

IPテレホンUD

UD-主装置取扱説明書

② 総合編

パソコンから本商品を設定する方法

P3-3

フレッツフォンを使うためには

P4-6

ひかりパーソナルフォンを使うためには

P4-8

初期化するには

P7-3

このたびは、IPテレホンUD UD-主装置をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

安全にお使いいただくために必ず お読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店で求めください。

本書中のマークの説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

ご使用にあたってのお願い

本商品のご利用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要となった場合は、局番なしの116番または当社の営業所等にご連絡いただければ、「機器使用料」は不要となります。

- 本商品は、外国為替及び外国貿易法が定める規制対象貨物に該当いたします。本商品を日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをお取りください。
- 本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用になれません。

This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申し付けください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 記載している画面はイメージを説明したものです。実際の画面と相違している場合がありますので詳細は本商品にてご確認ください。また、機能向上のため画面は予告なしに変更される場合があります。
- UD-FAXドアホンユニットのTEL端子は、電話網の仕様と完全には一致しないため、接続される通信機器によっては、正常に動作しないことがあります。

Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他の社名および製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

なお、本文中に™、®マークは明記しておりません。

Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

IPテレホンUD UD-標準電話機は、組み込まれている以下のソフトウェアについて適正な使用許諾を受けています。

・ Macromedia Flash Player

安全にお使いいただくために必ず お読みください

本商品の設置場所について

⚠ 警告

- 本商品、電源アダプタ、LANケーブル、LANケーブルのコネクタのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品、電源アダプタ、LANケーブル、LANケーブルのコネクタに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となる場合があります。



- 本商品や電源アダプタ、LANケーブルを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となる場合があります。

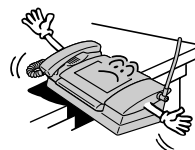
- ・屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所
- ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
- ・湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所
- ・ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
- ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所



- 本商品の底面部は、放熱のため温度が上昇しますので、じゅうたん・布団・高級家具・カーペット・ソファなどの上に設置しないでください。発熱により、変色したり、火災の原因となる場合があります。

⚠ 注意

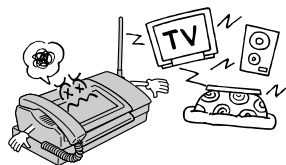
- 本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となる場合があります。



お願い 

●本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。

- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・放送局や無線局などが近く、雑音が大きいたときは、本商品の設置場所を移動してみてください。妨害電波が強すぎるときは、UD-コードレス電話機やひかりパーソナルフォンが使用できないことがあります。



●硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

●金属製家具などの近くへの設置は避けてください。UD-主装置とUD-コードレス電話機間の電波が飛びにくくなります。

●周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。

- ・UD-標準電話機とUD-コードレス電話機間で内線通話をして、電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。

●本商品を設置するときは、以下の点に留意してください。

- ・本商品を設置するときは、各電話機の間隔を3 m以上離してご使用ください。
 - UD-主装置とUD-コードレス電話機間、UD-主装置とひかりパーソナルフォン間は約3 m以上離してご使用ください。
 - UD-コードレス電話機と別のUD-コードレス電話機またはひかりパーソナルフォン間は約3 m以上離してご使用ください。
 - ひかりパーソナルフォンと別のひかりパーソナルフォン間は約3 m以上離してご使用ください。
 - カラーカメラドアホンモニター-PⅢとUD-主装置、カラーカメラドアホンモニター-PⅢとUD-コードレス電話機またはひかりパーソナルフォンは、約3 m以上離してご使用ください。
- 3 mはあくまで目安であり、使用環境によっては異なる場合があります。

●UD-主装置のアンテナは床面に対して垂直に立ててお使いください。

- ・アンテナの状態が悪いと、電波が飛びにくくなり、UD-コードレス電話機やひかりパーソナルフォン使用中に、雑音が入る場合があります。
- ・UD-標準電話機とUD-コードレス電話機間またはUD-標準電話機とひかりパーソナルフォン間で内線通話をして、雑音の入らない場所かどうかを確かめてからUD-主装置を設置してください。

安全にお使いいただくために必ず お読みください

本商品のお取り扱いについて



- 電源は、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電源プラグや電源アダプタは、電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となる場合があります。

- 電源アダプタは必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となる場合があります。

- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となる場合があります。

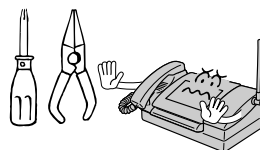


- 電源プラグや電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグや電源アダプタを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となる場合があります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となる場合があります。電源プラグ、電源アダプタ、LANケーブルを抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

- 万一、本商品を落したり、キャビネットを破損した場合、または、本商品内部や電源アダプタ、LANケーブルのコネクタに異物や水などが入った場合は、電源プラグ、電源アダプタ、LANケーブルを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となる場合があります。また、LANケーブルのコネクタがぬれた場合は、乾いても使用しないでください。

- 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となる場合があります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）。



警告

●電源コード、電源アダプタコードおよびLANケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●電源コード、電源アダプタコードおよびLANケーブルが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグ、電源アダプタ、LANケーブルを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●本商品や電源アダプタ、LANケーブルに水をかけたり、ぬれた手で本商品の操作や電源プラグ、電源アダプタ、LANケーブルの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●本商品をお手入れするときは、電源プラグや電源アダプタを電源コンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。

●本商品のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本商品内部の電磁部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本商品内部の電磁部品に付着したり、揮発性ガスが本商品内部に充満すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源プラグや電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●お客様がご用意された機器を接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所に確認してください。確認できない場合は、絶対に接続して使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

●医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

安全にお使いいただくために必ず お読みください

警告

●本商品は高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。

また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。

●万一漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。

○アース線が取り付けられるところは次の部分です。

△電源コンセントのアース端子

△銅片などを65 cm以上、地中に埋めたもの

△接地工事（第Ⅱ種）が行われている接地端子

○次のようなところには絶対にアース線を取り付けしないでください。

△ガス管

△電話専用アース線

△避雷針

△水道管や蛇口

●本商品を移動するときは、電源プラグ、電源アダプタ、LANケーブルを抜いたことを確認してから行ってください。電源プラグ、電源アダプタ、LANケーブルが差し込まれたまま移動すると、電源コードなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグや電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタや電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



●本商品や電源コード、電源アダプタコード、LANケーブルを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●近くに雷が発生したときは、電源プラグ、電源アダプタ、LANケーブルを抜いてご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。



●本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

- 本商品を長期間で使用にならないときは、安全のため必ず本商品の電源プラグや電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。
- 本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- タッチパネルの画面を強く押したり、ひっかいたりしないでください。画面にムラが出たり、破損したり、タッチパネル画面の故障の原因になります。
- 付属品のタッチペンは、本商品のタッチペン収容穴に保管してください。放置するとけがなどの原因となります。もし、飲み込んだ場合は、ただちに医師の治療を受けてください。
- 付属品のタッチペンで目を突いたりしないようにしてください。失明や目に障害を与える原因となります。

お願い

- 電源を再度入れる場合は、電源を切った状態から5秒以上たったあとに行ってください。
- 使用中は電源を切らないでください。設定変更中やバージョンアップ中に電源を切ると、回復不能な故障の原因になることがあります。
- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、LANケーブルのコネクタ部分は、よく絞った場合でも、中性洗剤をつけた布では絶対にふかないでください。
- ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

安全にお使いいただくために必ず お読みください

お願い 

- ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の用件でも着信音は鳴りませんのでご注意ください。
- ログアウト状態のUD-標準電話機は、110番、119番、118番へ電話をかけることはできません。
- ログアウト状態のUD-標準電話機は、110番、119番、118番などからの呼び出し（緊急着信）のときも、着信しません。
- 本商品の電源プラグや電源アダプタを抜いたままにしないでください。本システムが使用できません。
- 付属品のタッチペンは、画面を操作するとき以外に使用しないでください。誤った使いかたをして、タッチペンの先を破損しないように注意してください。
- アンテナは無理に回さないでください。アンテナの可動範囲は、垂直に立てた状態から前方100°、後方170°です。
- タッチパネルを立てるときは、画面部分を押さないでください。また、電話機各部に無理な力が加わらないようにしてください。
- 本商品は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、UD-コードレス電話機を使つての通話は、電波を利用している関係上、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。重要な通話の際には、UD-標準電話機またはUD-単体電話機のご利用をお勧めします。
- ハンドフリーでお話しのとき、以下の点に注意してください。
 - ・ マイクの前には、ものなどを置かないでください。また、マイクとの距離は約50 cm以内を目安としてお話しください。
 - ・ マイクを手で覆わないでください。「ピー」と鳴ることがあります。
 - ・ 以下のような場合、スピーカからの音が途切れることがあります。
 - ・ 相手の方のお話しが終わらないうちに、こちらから話しかけたとき
 - ・ 相手の方と同時に話し始めたとき
 - ・ 周囲の騒音が大きい場所に置いたとき

廃棄（または譲渡、返却）される場合のご注意

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を消去する必要があります。初期化（●P7-3）の操作を行って消去するか、または当社のサービス取扱所にご相談ください。

※ UD-標準電話機の各ユーザのデータを消去する方法は、IPテレホンUD UD-標準電話機の取扱説明書『③基本イメージ／携帯イメージ編』および『④シンプルイメージ編』を参照してください。

電波干渉について

本商品の無線方式には、2.4 GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用する無線LANを用いています。この周波数帯の電波はいろいろな機器（電子レンジ、Bluetoothなど）が使用していますので、電波の干渉により、お話し中に音声が入断されたり聞き取りにくくなる場合があります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼす場合があります。下記の内容に注意してください。

お願い 

●電子レンジなどを使用中に、近くで使用すると、音声が入断されたり、使えなくなることがあります。本商品は電子レンジなどから離して設置し（目安：3 m以上）、UD-コードレス電話機本体も電子レンジなどの近くで使わないでください。

●ラジオ、テレビ、無線機器およびアンテナ線から3 m以上離してください。雑音や映像の乱れの原因になります。

●他の無線LAN機器（ルータ、AV機器、防犯機器など）を使用している環境で本商品を使用すると、音声が入断されたり、無線LAN機器の動作に影響を与えることがあります。本商品を、他の無線LAN機器からなるべく離してご使用ください。

●その他、下記の機器でも、2.4 GHzの周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、音声が入断されたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作にも影響を与えることがあります。できるだけ、設置場所や使用場所を離してください。

- ・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- ・工場や倉庫などの物流管理システム
- ・万引き防止システム（書店やCDショップなど）
- ・鉄道車両や緊急車両の識別システム
- ・ワイヤレスAV機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）
- ・火災報知器
- ・マイクロ波治療機
- ・自動ドア、自動制御機器
- ・アマチュア無線局
- ・Bluetooth対応機器やVICS（道路交通網システム）など

●本商品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式／OFDM方式を採用し、想定干渉距離は40 mです。
2.4000～2.4835 GHzの帯域を使用します。
移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局の帯域を回避可能です。

2.4DS／OF4

安全にお使いいただくために必ず お読みください

2.4 GHz帯使用無線機器の電波に関するご注意

本商品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本商品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことをご確認ください。
2. 万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止したうえ、当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えばパーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本商品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合には、当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください.....	2
目次	13
IPテレホンUD取扱説明書の構成	15
総合目次.....	16
本書の見かた	19

1 IPテレホンUDとは

IPテレホンUDでできること	1-2
システム構成	1-2
特長	1-4
ひかり電話で接続できる番号	1-8
接続できる電話サービス	1-8
接続可否番号一覧	1-8
セットを確認してください	1-9
各部の名前	1-10

2 パソコンを設定する

設定の流れ	2-2
パソコンを設定する (Windows Vistaの場合)	2-3
インターネットプロパティと ネットワークの設定	2-3
パソコンを設定する (Windows XPの場合)	2-5
インターネットプロパティと ネットワークの設定	2-5
パソコンを設定する (Windows 2000の場合)	2-7
インターネットプロパティと ネットワークの設定	2-7
Webブラウザの設定を確認する	2-9

3 Web設定を行う

Web設定画面について	3-2
パソコン (設定用) を接続する	3-2
Web設定画面を表示する	3-3
Web設定画面の各部の名前	3-4
電話の設定をする	3-5
ひかり電話共通設定	3-5
外線番号	3-6
内線設定	3-7
転送でんわ設定	3-10
着信拒否設定	3-11
外線着信音設定	3-12

保留音設定	3-12
スライド着信設定	3-13
留守番電話の設定をする	3-14
留守番設定	3-14
用件メッセージ録音時間設定	3-16
留守録音を削除する	3-17
用件メッセージを削除する	3-17
応答メッセージを削除する	3-18
通話録音を削除する	3-19
管理者パスワードを変更する	3-20
時刻を設定する	3-21
UD-主装置の設定を保存する／復元する	3-22
UD-主装置の設定を保存する	3-22
UD-主装置の設定を復元する	3-23
UD-標準電話機の設定を保存する／復元する	3-24
UD-標準電話機の設定を保存する	3-24
UD-標準電話機の設定を復元する	3-25
UD-標準電話機の情報を保存する／復元する	3-26
情報を保存する	3-26
情報を復元する	3-27
設定一覧	3-28

4 機器を増設する

利用できる機器について	4-2
電話機を増設するには	4-4
UD-標準電話機を増設する	4-4
UD-単体電話機を増設する	4-5
UD-コードレス電話機を増設する	4-5
フレッツフォンを増設するには	4-6
フレッツフォンを接続する	4-6
フレッツフォンを使うための設定をする	4-7
ひかりパーソナルフォンを増設するには	4-8
無線情報取得ツールについて	4-8
無線情報を取得する	4-9
ひかりパーソナルフォンを使うための設定をする	4-12
ファクスを増設するには	4-13
UD-FAXドアホンユニットを取り付ける	4-13
ファクスを接続する	4-14
音声ドアホンを増設するには	4-16
音声ドアホンを設定する	4-16

目 次

カメラドアホンを増設するには.....	4-18
カメラドアホンを設定する.....	4-18
FOMAでカメラドアホンに応答する.....	4-20
FOMAからカメラドアホンの映像を見る.....	4-21

5 増設した機器を使う

フレッツフォンを使うには.....	5-2
電話をかける.....	5-2
電話を受ける.....	5-3
他の電話機とお話する（内線通話）.....	5-4
ドアホンの呼び出しに応答する.....	5-6
ドアホンと呼び出す.....	5-7
ひかりパーソナルフォンを使うには.....	5-8
電話をかける.....	5-8
電話を受ける.....	5-9
他の電話機とお話する（内線通話）.....	5-10
ドアホンの呼び出しに応答する.....	5-12
ドアホンと呼び出す.....	5-13
ファクスを使うには.....	5-14

6 バージョンアップする

本商品のファームウェアを更新するには.....	6-2
バージョンアップ機能について.....	6-2
バージョンアップお知らせ機能.....	6-3
自動アップデートの設定をするには.....	6-4
Webブラウザから手動で更新するには.....	6-5
ローカルでファームウェアを更新するには.....	6-6

7 ご参考に

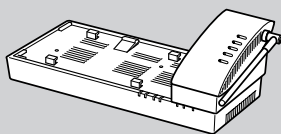
UD-主装置を再起動するには.....	7-2
UD-主装置をお買い求めのときの状態に戻すには	
（初期化）.....	7-3
INITスイッチを使って初期化する.....	7-3
現在の状態を確認するには.....	7-4
操作画面を更新するには.....	7-5
手動で操作画面を更新する.....	7-5
自動アップデートの設定をする.....	7-6
ログをクリアするには.....	7-7
内線電話機の登録をクリアするには.....	7-8

停電のときは.....	7-9
停電になると.....	7-9
こんなときには.....	7-10
設定記入シート.....	7-21
索引.....	7-36
仕様.....	7-40
保守サービスのご案内.....	7-42

IPテレホンUD取扱説明書の構成

IPテレホンUDの取扱説明書は、次のように構成されています。

UD-主装置



最初にお読みください

① セットアップガイド

箱を開けて中身を確認し、電話が使えるようになるまでの手順を説明しています。



本書

② 総合編

IPテレホンUDの概要、Web設定の操作、いろいろな機器の接続方法など、IPテレホンUD全般について解説しています。



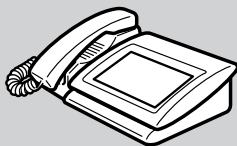
⑤ 詳細設定編

UD-主装置の箱に入っている「専用CD-ROM」に収録されています。

Web設定で、UD-主装置のルータ機能、無線LANを設定する方法について解説しています。通常のご使用では、特に設定する必要はありません。



UD-標準電話機



③ 基本イメージ／携帯イメージ編

UD-標準電話機の基本イメージ／携帯イメージの操作方法について解説しています。UD-標準電話機の箱に入っています。



④ シンプルイメージ編

UD-標準電話機のシンプルイメージでの操作方法について解説しています。UD-標準電話機の箱に入っています。



総合目次

IPテレホンUD UD-主装置取扱説明書

②総合編

安全にお使いいただくために必ずお読みください

目次

IPテレホンUD取扱説明書の構成

総合目次

本書の見かた

1 IPテレホンUDとは

IPテレホンUDでできること
ひかり電話で接続できる番号
セットを確認してください
各部の名前

2 パソコンを設定する

設定の流れ
パソコンを設定する（Windows Vistaの場合）
パソコンを設定する（Windows XPの場合）
パソコンを設定する（Windows 2000の場合）
Webブラウザの設定を確認する

3 Web設定を行う

Web設定画面について
電話の設定をする
留守番電話の設定をする
留守録音を削除する
通話録音を削除する
管理者パスワードを変更する
時刻を設定する
UD-主装置の設定を保存する／復元する
UD-標準電話機の設定を保存する／復元する
UD-標準電話機の情報を保存する／復元する
設定一覧

4 機器を増設する

利用できる機器について
電話機を増設するには
フレッツフォンを増設するには
ひかりパーソナルフォンを増設するには
ファクスを増設するには
音声ドアホンを増設するには
カメラドアホンを増設するには

5 増設した機器を使う

フレッツフォンを使うには
ひかりパーソナルフォンを使うには
ファクスを使うには

6 バージョンアップする

本商品のファームウェアを更新するには
バージョンアップお知らせ機能
自動アップデートの設定をするには
Webブラウザから手動で更新するには
ローカルでファームウェアを更新するには

7 ご参考に

UD-主装置を再起動するには
UD-主装置をお買い求めのときの状態に戻すには
（初期化）
現在の状態を確認するには
操作画面を更新するには
ログをクリアするには
内線電話機の登録をクリアするには
停電のときは
こんなときには
設定記入シート
索引
仕様
保守サービスのご案内

IPテレホンUD UD-主装置取扱説明書

⑤詳細設定編

目次

本書の見かた

1 ルータ設定

LANインタフェース設定
WANインタフェース設定

2 無線LAN設定

基本設定
無線設定
設定データ保存
ローカルファームウェア更新
ファームウェア更新ログ
統計情報
設定内容一覧

3 付録

設定一覧

IPテレホンUD UD-標準電話機取扱説明書

③基本イメージ／携帯イメージ編

安全にお使いいただくために必ずお読みください

目次

本書の見かた

1 お使いになる前に

セットを確認してください

各部の名称

タッチパネル／待受画面／おしらせランプについて

用途別索引

UD-標準電話機を使う人を登録しましょう

ユーザとして電話機が使える状態にする

(ログイン)

使いやすいように調整しましょう

文字入力のかた

注意！ 付加サービスの設定をご確認ください

2 使いかた

電話をかけるには

電話がかかってきたときは

通話中の操作

ワンタッチダイヤルを使うには

電話帳を使うには

発信／着信履歴を利用するには

他の内線電話機とお話するには (内線通話)

電話を取りつぐには (保留転送)

かかってきた電話を自動的に転送させるには

(転送でんわ)

留守番電話を使うには

ひかり電話の付加サービスを利用するには

迷惑電話の着信を拒否するには

ドアホン (別売) を利用するには

3 各種設定を行う

〔設定〕の項目一覧

設定を行う

4 こんなときには

「聞こえにくい」を解決するには

タッチしても画面が切り替わらないときは

(タッチパネル調整)

おしらせランプが点滅しているときは／

お知らせ表示が出たときは

停電のときは

5 ご参考に

故障かな？と思ったら

こんな音がしたときは

お使いのUD-標準電話機をお買い求め時の状態に

戻すには (初期化)

お使いのUD-標準電話機をアップデートするには

設置と接続について

お手入れのかた

索引

リモート操作カード

保守サービスのご案内

IPテレホンUD UD-標準電話機取扱説明書

④シンプルイメージ編

安全にお使いいただくために必ずお読みください

目次

本書の見かた

1 お使いになる前に

セットを確認してください

各部の名称

タッチパネル／待受画面／おしらせランプについて

用途別索引

UD-標準電話機を使う人を登録しましょう

利用者として電話機が使える状態にする

(ログイン)

使いやすいように調整しましょう

文字入力のかた

注意！ 付加サービスの設定をご確認ください

2 使いかた

電話をかけるには

電話がかかってきたときは

通話中の操作

ワンタッチダイヤルを使うには

電話帳を使うには

発信／着信履歴を利用するには

他の内線電話機とお話するには (内線通話)

電話を取り次ぐには (保留転送)

かかってきた電話を自動的に転送させるには (転送でんわ)

留守番電話を使うには

ひかり電話の付加サービスを利用するには

迷惑電話の着信を拒否するには

ドアホン (別売) を利用するには

3 各種設定を行う

設定項目の流れ

設定を行う

総合目次

4 こんなときには

「聞こえにくい」を解決するには
タッチしても画面が切り替わらないときは
（タッチパネル調整）
おしらせランプが点滅しているときは／
お知らせ表示が出たときは
停電のときは

5 ご参考に

故障かな？と思ったら
こんな音がしたときは
お使いのUD-標準電話機をお買い求め時の状態に
戻すには（初期化）
お使いのUD-標準電話機をアップデートするには
設置と接続について
お手入れのしかた
索引
リモート操作カード
保守サービスのご案内

本書の見かた

第1章 IPテレホンUDとは

本商品でできることなど、最初に確認していただきたいことについて説明しています。

第2章 パソコンを設定する

パソコンを接続する際の設定について説明しています。

第3章 Web設定を行う

Webブラウザを使ってパソコン（設定用）から本商品を設定する方法を説明しています。

第4章 機器を増設する

電話機やドアホンなどを接続する方法について説明しています。

第5章 増設した機器を使う

内線電話機としてひかりパーソナルフォンやフレッツフォンなどを使う方法について説明しています。

第6章 バージョンアップする

ファームウェアのバージョンアップ方法について説明しています。

第7章 ご参考に

本商品の再起動や設定値の初期化についてのほか、うまく動かないときや困ったときの対処方法について説明しています。



第 1 章

IPテレホンUDとは

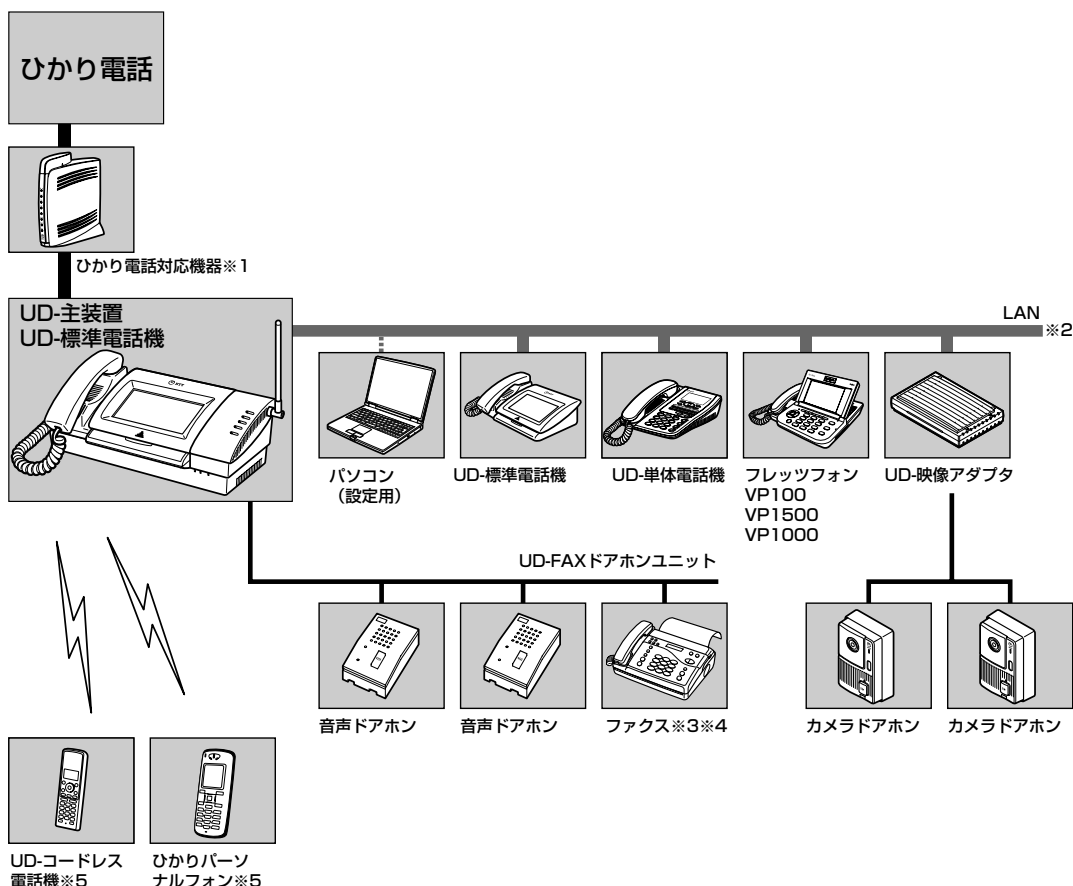
IPテレホンUDでできること	1-2
ひかり電話で接続できる番号	1-8
セットを確認してください.....	1-9
各部の名前.....	1-10

● IPテレホンUDでできること ●

IPテレホンUDをご利用になると、家族それぞれが自分に合った操作方法で電話を使うことができます。ひかり電話対応機器に接続して、NTT東日本／NTT西日本のひかり電話をご利用になれます。IPテレホンUDをご使用になるには、インターネット接続が必要です。ひかり電話対応機器に接続したパソコンで、インターネットに接続できることを確認してください。
※あらかじめプロバイダとの契約が必要です。

システム構成

IPテレホンUDに接続できる機器の詳細については、「利用できる機器について」(●P4-2)を参照してください。

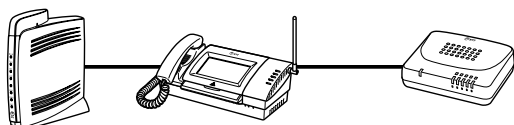
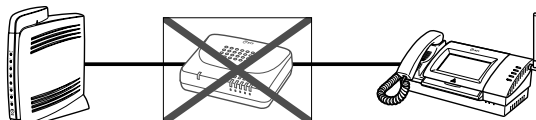


- ※1 使用できる機器については、当社のホームページを参照してください。
- ※2 LAN接続でパソコン（設定用）、UD-標準電話機、UD-単体電話機、フレッツフォン、UD-映像アダプタ（最大1台）を3台以上接続するには、ハブが必要です。(●P4-3)
- ※3 ファクス1台のみ接続できます。
- ※4 本商品に接続したファクスでは、以下の機能はご利用になれません。
 - ・ナンバー・ディスプレイ
 - ・キャッチホン・ディスプレイ
 - ・ネーム・ディスプレイ
 - ・モデムダイヤルイン
- ※5 お買い求め時の設定では、無線端末（UD-コードレス電話機、ひかりパーソナルフォン）は最大2台まで接続できます。

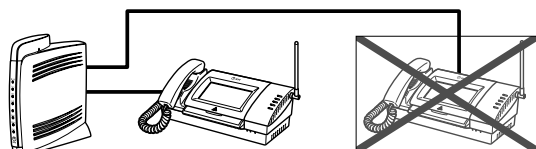
ご利用になれない構成について

- ひかり電話対応機器とUD-主装置の間にハブを入れないでください。

ひかり電話対応機器とUD-主装置は必ず直結してください。ハブを使う場合は、UD-主装置と内線電話機の間に配置してください。

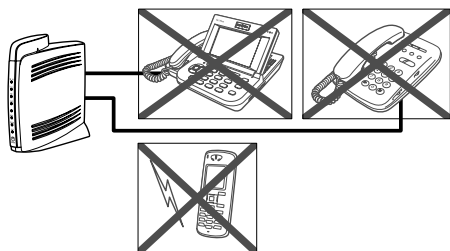


- ひかり電話対応機器にUD-主装置を2台以上接続することはできません。

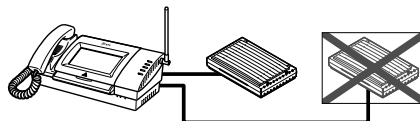


- ひかり電話対応機器にフレッツフォン、ひかりパーソナルフォン、アナログ電話機を接続することはできません。

ひかり電話対応機器には、UD-主装置とパソコン（インターネット用）のみ接続してください。



- UD-主装置に映像アダプタを2台以上接続することはできません。



- UD-主装置のUD-FAXドアホンユニットにアナログ電話機やビジネスホンなどを接続することはできません。

UD-主装置のUD-FAXドアホンユニットのTEL端子に接続できるのは、ファクスのみです。

- UD-主装置のUD-FAXドアホンユニットの音声ドアホン端子に、UD-標準電話機などの内線電話機、UD-映像アダプタ、パソコンを接続することはできません。

音声ドアホンのみ接続してください。

- UD-主装置のLANポートにひかり電話対応機器を接続することはできません。

● IPテレホンUDでできること ●

特 長

ひかり電話対応

NTT東日本／NTT西日本が提供するひかり電話サービスを利用して、電話をご利用になれます。

ひかり電話の付加サービスをご契約になると、電話を同時に2回線分使用したり※¹、最大5つの電話番号を使い分ける※²ことができます。

※¹ NTT東日本エリアでご利用の場合は「ダブルチャネル」、NTT西日本エリアでご利用の場合は「複数チャネル」の契約（有料）が必要です。

※² NTT東日本エリアでご利用の場合は「マイナンバー」、NTT西日本エリアでご利用の場合は「追加番号」の契約（有料）が必要です。

また、以下の付加サービスにも対応しています。

- ・ナンバー・ディスプレイ（有料）
- ・ナンバー・リクエスト（有料）
- ・ボイスワープ（有料）
- ・迷惑電話おことわりサービス（有料）
- ・テレビ電話接続（無料）

● キャッチホン動作について

通話中の着信動作については、各電話機の取扱説明書の次の項目をご覧ください。

UD-標準電話機取扱説明書 第2章の「電話がかかってきたときは」

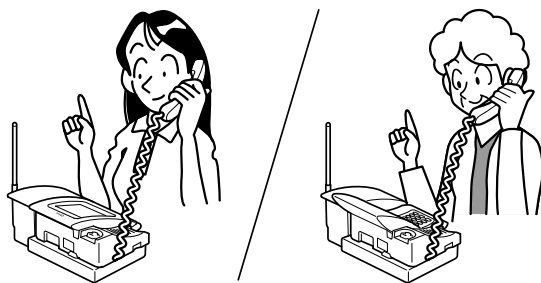
UD-単体電話機取扱説明書 第3章の「Q&A」

UD-コードレス電話機取扱説明書 第2章の「電話がかかってきたときは」

なお、通話中以外の電話機でも、2つめの着信が利用可能となる場合があります。

場所を取らないコンパクト設計

UD-主装置とUD-標準電話機とを一体化できるので、UD-主装置を置くスペースが必要ありません。また、UD-標準電話機のタッチパネル部分をスライドさせると、ダイヤルボタンを使用できます。



自分だけの設定で使えるUD-標準電話機

UD-標準電話機は、だれにでも使いやすいように調整できる電話機です。通話相手の声が大きく聞こえるようにしたり、着信音量を調整したり、タッチパネルをタッチするときの音をオン／オフするなど、さまざまな設定を変えることができます。設定は、ユーザごとの設定として保存されるので、UD-標準電話機を使うときにユーザ名を選択してログインするだけで、いつでも自分にぴったりの設定で使えます。また、ワンタッチダイヤルや電話帳、発信履歴、着信履歴なども、ユーザごとのデータとして保存されます。

ログインするときのパスワードを設定しておけば、プライバシーも守れます。



選べる操作画面

タッチパネルで操作するUD-標準電話機は、お好みに合わせて操作画面を選べます。「シンプルイメージ」を選ぶと、各種の操作画面に説明が表示され、音声ガイダンスに従って操作できます。「基本イメージ」または「携帯イメージ」を選ぶと、より直感的に操作できます。



新しい操作画面が追加された場合に、インターネットからダウンロードが可能です。

ハンズフリー通話

「基本イメージ」または「携帯イメージ」の操作画面でご使用になると、ハンズフリーでも通話できます。



内線電話機を最大8台まで収容

有線端末としてUD-標準電話機、UD-単体電話機、フレッツフォンを、無線端末としてUD-コードレス電話機またはひかりパーソナルフォンを使用できます。

UD-FAXドアホンユニットを追加することにより、ファクス1台、音声ドアホン2台を接続できます。ファクスを接続する場合は、ファクス専用の電話番号（マイナンバー／追加番号）をご契約いただくと、便利にお使いいただけます。

※マイナンバー（NTT東日本：有料）、追加番号（NTT西日本：有料）は、ひかり電話の付加サービスです。

● IPテレホンUDでできること ●

無線LAN内蔵

IEEE802.11b/11gに準拠した無線LAN機能を内蔵しているので、UD-コードレス電話機またはひかりパーソナルフォンを内線電話機として使用できます。

留守番電話

留守中に電話がかかってきたときに、相手の方の用件を録音することができます。

留守番電話の設定は番号ごとにできるので、特定の電話番号にかかってきた電話にだけ留守番電話で応答したり、番号ごとに異なる応答メッセージを設定することもできます。



テレビ電話を接続可能

当社の提供するフレッツフォンを接続できます。



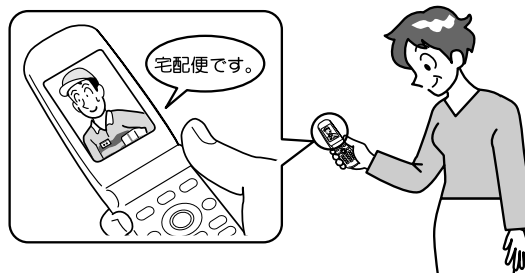
カメラドアホンの接続

オプションのUD-映像アダプタを使用して、カメラドアホンを2台まで接続できます。来訪者とお話中に相手の映像を録画したり、外出中の来訪者を、自動録画された映像で確認することもできます。



ドアホン転送

ひかり電話の付加サービス「テレビ電話接続」をご契約になると、ドアホンからの呼び出しに、FOMAを使って外出先から応答することができます。



ひかり電話で接続できる番号

IPテレホン
UDとは

ひかり電話で接続できる番号

接続できる電話サービス

- ・ NTT東日本／NTT西日本の加入電話およびISDN
- ・ 国際電話（世界約200の国と地域）
- ・ 携帯電話、PHS
- ・ IP電話サービス（050IP電話サービス）
- ・ 他社の提供する0AB～J電話サービス

接続可否番号一覧

電話番号	サービス名等	接続可否	電話番号	サービス名等	接続可否
0120	フリーアクセス/フリーダイヤル等	○	121	クレジット通話サービス	×
0170	伝言ダイヤル	×	122	固定優先解除	×
0180	テレゴン/テレドーム/データドーム	×	125	でんわ会議	×
0190	エンジェルライン/あんないジョーズ	×	134	ダイヤルQ2パスワード	×
0570	ナビアクセス/APナビ/ナビダイヤル	×	135	特定番号通知機能	○
0800	フリーアクセス/フリーダイヤル等	○	136	ナンバーアナウンス	×
0910	公専接続	×	141	でんわばん、二重番号サービス	×
0990	ダイヤルQ2	×	142	ボイスワープ	○
010	国際通話	○	144	迷惑電話おことわりサービス	○
020	ポケベル	×	145	キャッチホン2	×
050	IP電話	○	146	キャッチホン2	×
060	UPT（eコール）	×	147	ボイスワープセレクト、なりわけサービス	○
070	PHS	○	148	ナンバーリクエスト	○
080	携帯電話	○	149	DDX-TP	×
090	携帯電話	○	151	メンバーズネット	×
100	100番通話	×	152	メンバーズネット	×
102	非常・緊急扱い電話	×	159	あいたらお知らせ	×
104	番号案内	○	161	ファクシミリ通信網	×
106	コレクトコール（コミュニケーション扱い）	×	162	ファクシミリ通信網	×
107	新幹線列車通話	×	163	DDX-TP	×
108	自動コレクトコール	×	164	DDX-TP	×
110	警察（緊急通報）	○	165	メール送受信	×
111	線路試験受付	×	166	ビデオテックス接続	×
112	共同加入者受付	×	167	DDX-TP	×
113	故障受付	○	169	DDX-TP	×
114	お話し中調べ	×	171	171災害時伝言ダイヤル	○
115	電報受付	○	177	天気予報	○
116	営業受付	○	178	オフトーク	×
117	時報	○	184	発信者番号通知拒否	○
118	海上保安（緊急通報）	○	186	発信者番号通知	○
119	消防（緊急通報）	○	189	ダイヤルQ2	×

●ひかり電話から以下への発信はできません。

シャープダイヤル（#＋4桁の番号）	
00△△発信（電気通信事業者を指定した発信）	0036～、0039～など
NTTドコモの衛星船舶	090-302-20XXX～41XXX、43XXX～47XXX、 57XXX～63XXX、66XXX～67XXX

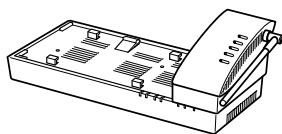
●通信機器の種類によっては、ひかり電話の付加サービスをご利用いただけず、または設定の変更が必要となる場合があります。

（2007年12月現在）

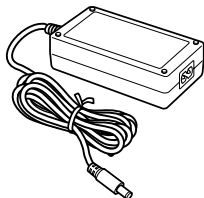
● セットを確認してください ●

UD-主装置のセットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所へご連絡ください。

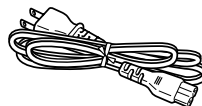
●UD-主装置の箱に入っているもの



UD-主装置 (1台)



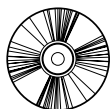
電源アダプタ (1個)



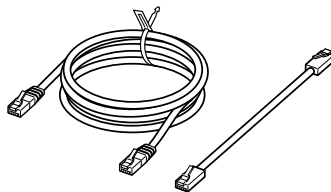
電源コード (1本)



ロックストッパー
(1個)



専用CD-ROM
(⑤詳細設定編含む)
(1枚)



LANケーブル
(3m: 1本)
(14cm: 1本)



取扱説明書
②総合編 (本書)
(1部)



最初にお読みください
①セットアップガイド
(1部)



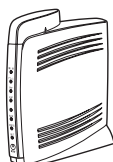
無線注意シール (1枚)

NTT通信機器お取扱相談センタシール (1枚)
保証書 (1枚)

●お客様にご用意いただくもの

・ひかり電話対応機器

IPテレホンUDは、ひかり電話対応機器と接続して使用します。あらかじめひかり電話対応機器側でインターネット接続の設定をしておいてください。



〈例〉RT-200KI

・パソコン (設定用)

UD-主装置の設定を変更したり、専用CD-ROMに収録されている『⑤詳細設定編』を参照するために使用します。

CD-ROMドライブ内蔵、10BASE-Tまたは10BASE-T/100BASE-TX (推奨) に対応したパソコンをご用意ください。CD-ROMドライブ内蔵でない場合は、別途CD-ROMドライブをご用意ください。



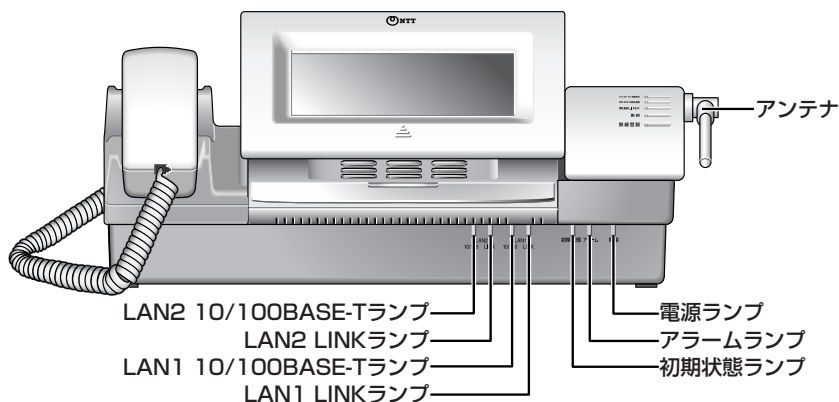
1
IPテレホン
UDとは

セットを確認してください

各部の名前

ここでは、UD-主装置にUD-標準電話機を取り付けた状態のイラストで説明しています。
あらかじめ「セットアップガイド」の手順に従って、UD-主装置とUD-標準電話機を接続しておいてください。

●前から見た図



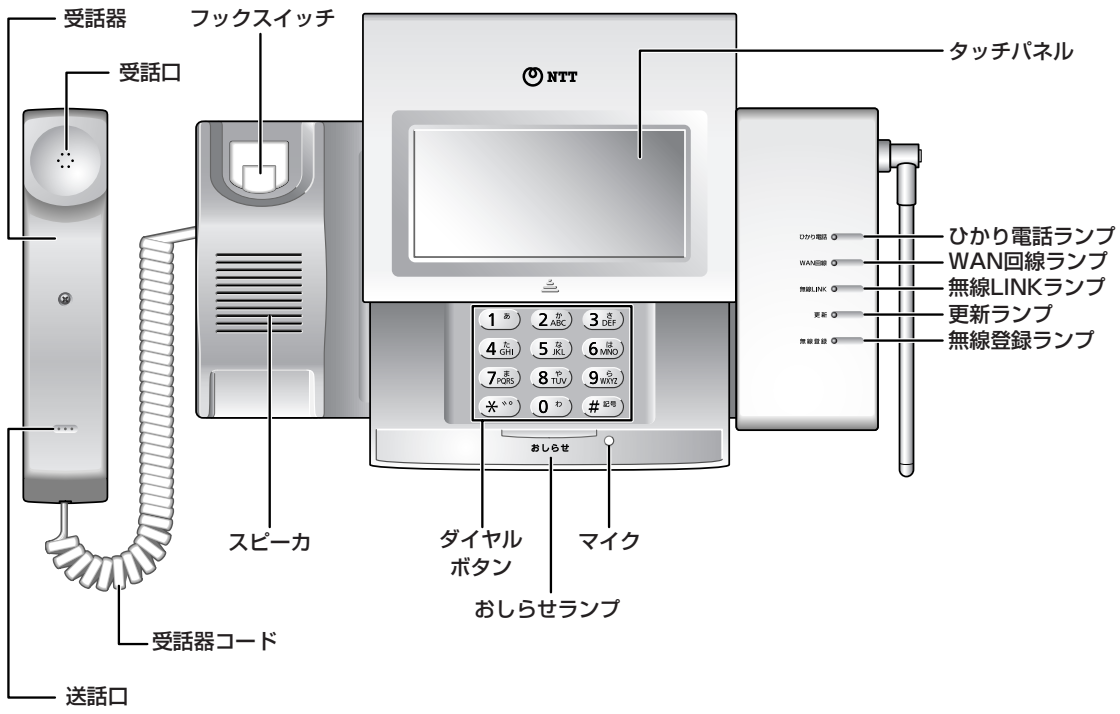
【ランプ表示】

ランプの種類	ランプのつき方 (色)	UD-主装置の状態
電源ランプ	消灯	UD-主装置の電源が入っていないとき
	点灯 (緑)	UD-主装置の電源が入っているとき
アラームランプ	消灯	正常な状態
	点灯 (赤)	UD-主装置に障害があるとき (●P7-13)
	遅い点滅 (赤)	UD-主装置の障害 (設定) があるとき (●P7-13)
	速い点滅 (赤)	UD-主装置が正常に起動できないとき (●P7-13)
初期状態ランプ	消灯	正常な状態
	点灯 (赤)	お買い求め時の状態
10/100BASE-Tランプ (LAN1/LAN2)	消灯	10 Mbpsでデータ送受信可能のとき
	点灯 (緑)	100 Mbpsでデータ送受信可能のとき
LINKランプ (LAN1/LAN2)	消灯	LANを利用できない状態のとき (●P7-10)
	点灯 (緑)	LANを利用可能のとき
	点滅 (緑)	LANでデータ通信中

お知らせ ㍿

- 本商品の起動時にアラームランプが赤く点滅し、のちに消灯しますが、動作に問題はありません。

●上から見た図



【ランプ表示】

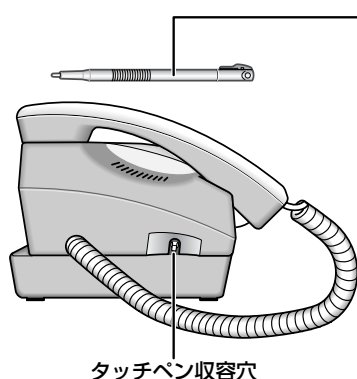
ランプの種類	ランプのつき方 (色)	状 態
ひかり電話ランプ	消灯	ひかり電話が利用できないとき (●P7-10)
	点灯 (緑)	ひかり電話が利用可能のとき
	速い点滅 (緑)	ひかり電話の設定中
	遅い点滅 (緑)	ひかり電話で通話中／着信中／呼び出し中
WAN回線ランプ	消灯	WAN回線が利用できないとき (●P7-10)
	点灯 (緑)	WAN回線が利用可能のとき
無線LINKランプ	消灯	無線LANが利用できないとき
	点滅 (緑)	無線機能を無効にしたとき (●⑤詳細設定編P2-4)
	点灯 (緑)	無線LANが利用可能のとき
更新ランプ	消灯	通常の状態
	点灯 (赤／緑)	システム起動処理を行っているとき
	速い点滅 (緑)	操作画面をダウンロード中
	遅い点滅 (緑)	操作画面の更新があるとき
	速い点滅 (赤)	UD-主装置ファームウェアをダウンロード中 システム起動時のダウンロードファイル展開中
	遅い点滅 (赤)	UD-主装置ファームウェアの更新があるとき
無線登録ランプ	消灯	無線端末の自動登録処理が行われていないとき
	速い点滅 (赤)	無線端末の自動登録モード設定中
	遅い点滅 (赤)	無線端末の自動登録処理中
おしらせランプ	点滅 (青)	確認していただきたい情報があるとき (●③基本イメージ／携帯イメージ編、④シンプルイメージ編)

各部の名前

UDとは
IPテレホン

各部の名前

●横から見た図

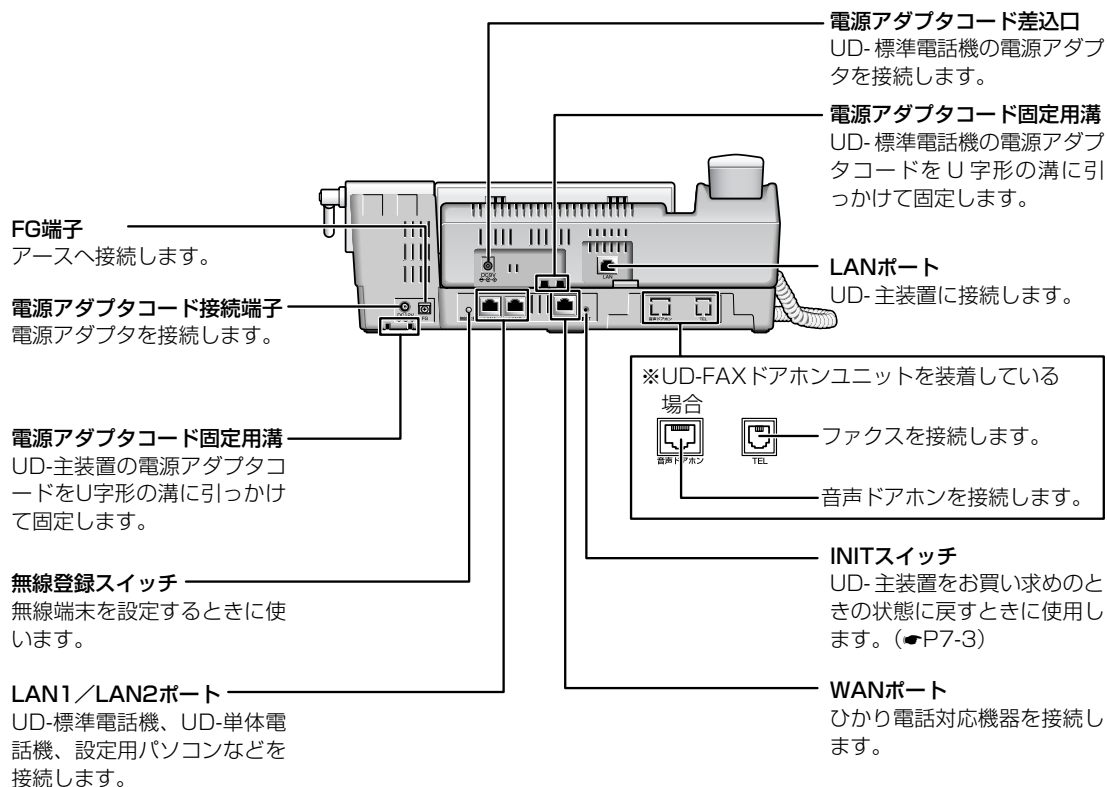


タッチペン

タッチペンは、タッチパネル調整（●③基本イメージ／携帯イメージ編、④シンプルイメージ編）のときに使用するツールです。タッチペン収容穴にセットして保管してください。

通常、タッチパネルを操作するときは、タッチペンを使用せず、指でタッチしてください。

●後ろから見た図





第2章

パソコンを設定する

設定の流れ.....	2-2
パソコンを設定する（Windows Vistaの場合）	2-3
パソコンを設定する（Windows XPの場合）	2-5
パソコンを設定する（Windows 2000の場合）	2-7
Webブラウザの設定を確認する	2-9

設定の流れ

UD-主装置とパソコン（設定用）を設定して、IPテレホンUDの設定を行うまでの基本的な流れを示します。
お使いのOSが該当するページを参照してください。

本商品の対応OSおよびWebブラウザは以下のとおりです。

OS : Windows Vista Home Basic
Windows Vista Home Premium
Windows Vista Business
Windows Vista Ultimate
Windows XP Home Edition SP2
Windows XP Professional SP2
Windows 2000 Professional SP4

Webブラウザ : Internet Explorer 6 SP1以降

上記以外のOSおよびWebブラウザでの動作は保証いたしません。

2

パソコンを
設定する

設定の流れ

Windows Vistaの場合

インターネットプロパティとネットワーク
の設定
(P2-3)



Webブラウザの設定
(P2-9)

Windows XPの場合

インターネットプロパティとネットワーク
の設定
(P2-5)



Webブラウザの設定
(P2-9)

Windows 2000の場合

インターネットプロパティとネットワークの
設定
(P2-7)



Webブラウザの設定
(P2-9)

お知らせ ㍻

- パソコンの設定を変更される場合は、元の設定内容を記録しておき、Web設定が終わったら元の設定に戻すようにしてください。

パソコンを設定する (Windows Vistaの場合)

下記の手順に従って、パソコンを設定します。
お使いになっているパソコンの画面設定によっては表示が異なる場合があります。

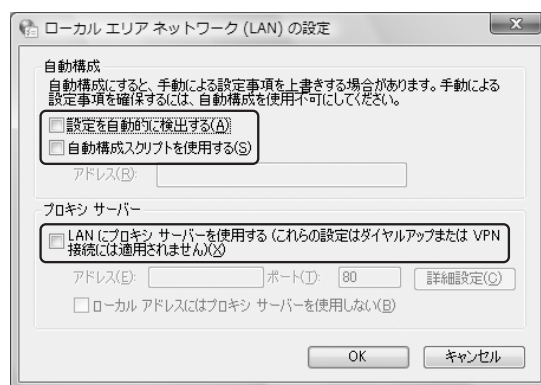
インターネットプロパティとネットワークの設定

- 1 「スタート」－「コントロールパネル」をクリックする
- 2 「ネットワークとインターネット」をクリックし、「インターネットオプション」をクリックする
- 3 「接続」タブをクリックし、「ダイヤルしない」が選択されていることを確認する

「ダイヤルしない」以外が選択されている場合は、「ダイヤルしない」を選択してください。



- 4 「LANの設定」をクリックする
- 5 「設定を自動的に検出する」、「自動構成スクリプトを使用する」、「LANにプロキシサーバーを使用する」のチェックを外す



- 6 「OK」をクリックする
- 7 「OK」をクリックする
- 8 コントロールパネルの「ネットワークと共有センター」をクリックする

次ページにつづく▶

2
パソコンを
設定する

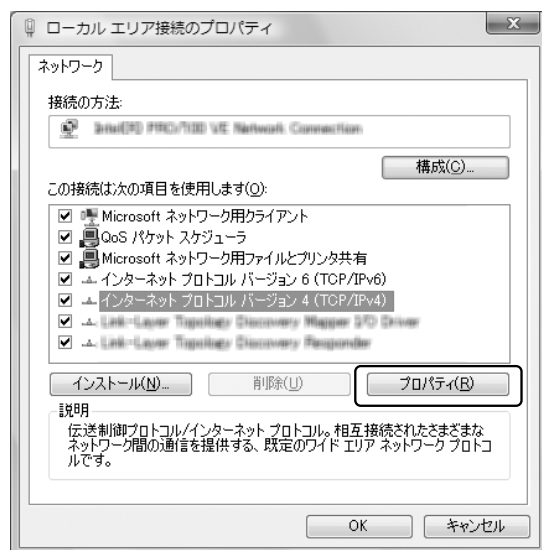
パソコンを設定する (Windows Vistaの場合)

パソコンを設定する (Windows Vistaの場合)

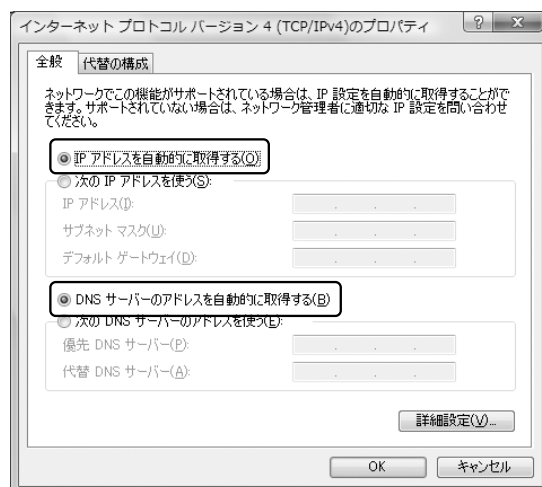
2
パソコンを
設定する

パソコンを設定する (Windows Vistaの場合)

- 9 「ローカルエリア接続」の「状態の表示」をクリックする
- 10 「プロパティ」をクリックする
- 11 「続行」をクリックする
- 12 「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)」を選択する
- 13 「プロパティ」をクリックする



- 14 「IPアドレスを自動的に取得する」、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」をチェックする



- 15 「OK」をクリックする
- 16 「OK」をクリックする

「Webブラウザの設定を確認する」へ進みます。(➡P2-9)

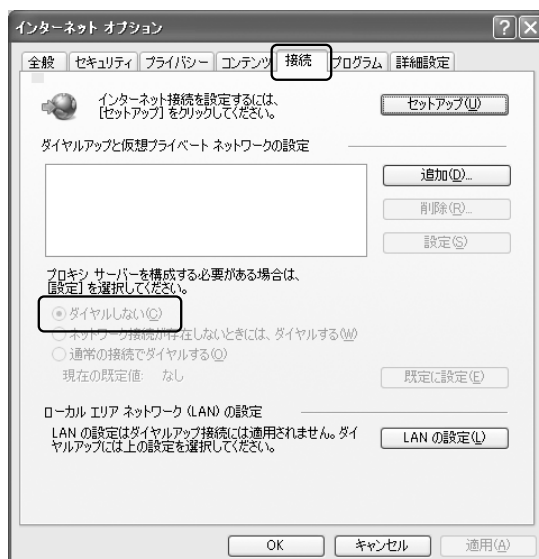
パソコンを設定する (Windows XPの場合)

下記の手順に従って、パソコンを設定します。
お使いになっているパソコンの画面設定によっては表示が異なる場合があります。

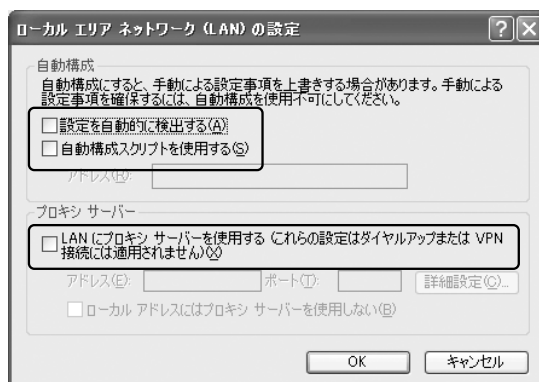
インターネットプロパティとネットワークの設定

- 1 「スタート」－「コントロールパネル」をクリックする
- 2 「ネットワークとインターネット接続」をクリックし、「インターネットオプション」をクリックする
- 3 「接続」タブをクリックし、「ダイヤルしない」が選択されていることを確認する

「ダイヤルしない」以外が選択されている場合は、「ダイヤルしない」を選択してください。



- 4 「LANの設定」をクリックする
- 5 「設定を自動的に検出する」、「自動構成スクリプトを使用する」、「LANにプロキシサーバーを使用する」のチェックを外す



- 6 「OK」をクリックする
- 7 「OK」をクリックする
- 8 コントロールパネルの「ネットワーク接続」をクリックする

次ページにつづく▶

2
パソコンを
設定する

パソコンを設定する (Windows XPの場合)

パソコンを設定する (Windows XPの場合)

2
パソコンを
設定する

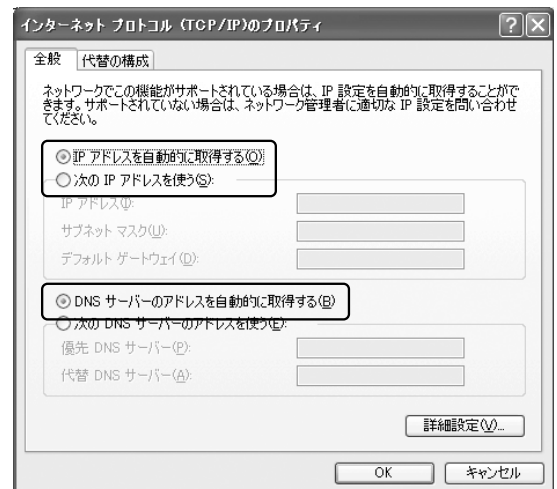
パソコンを設定する (Windows XPの場合)

- 9 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックする
- 10 「全般」タブをクリックし、「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択する

- 11 「プロパティ」をクリックする



- 12 「IPアドレスを自動的に取得する」、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」をチェックする



- 13 「OK」をクリックする

- 14 「OK」をクリックする

「Webブラウザの設定を確認する」へ進みます。(●P2-9)

パソコンを設定する (Windows 2000の場合)

下記の手順に従って、パソコンを設定します。
お使いになっているパソコンの画面設定によっては表示が異なる場合があります。

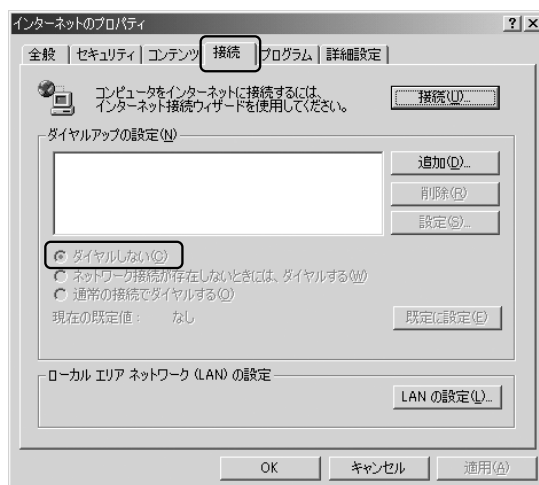
インターネットプロパティとネットワークの設定

1 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」をクリックする

2 「インターネットオプション」をダブルクリックする

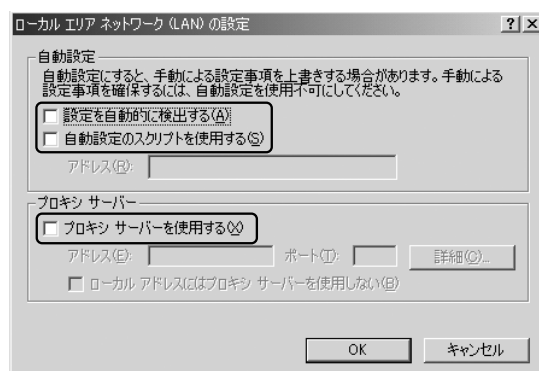
3 「接続」タブをクリックし、「ダイヤルしない」が選択されていることを確認する

「ダイヤルしない」以外が選択されている場合は、「ダイヤルしない」を選択してください。



4 「LANの設定」をクリックする

5 「設定を自動的に検出する」、「自動設定のスクリプトを使用する」、「プロキシサーバーを使用する」のチェックを外す



6 「OK」をクリックする

7 「OK」をクリックする

8 コントロールパネルの「ネットワークとダイヤルアップの接続」をダブルクリックする

2
パソコンを
設定する

パソコンを設定する (Windows 2000の場合)

パソコンを設定する (Windows 2000の場合)

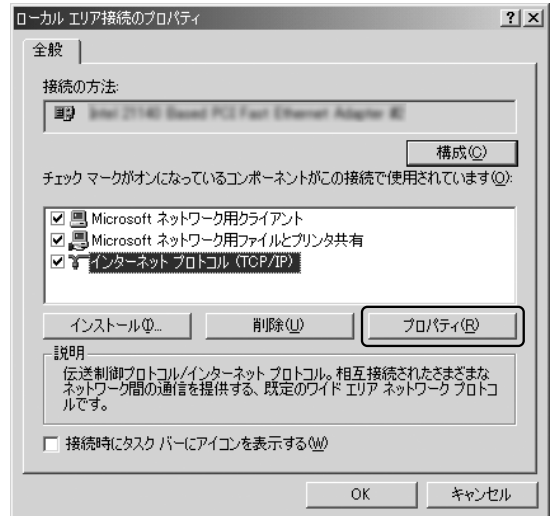
2
パソコンを
設定する

パソコンを設定する (Windows 2000の場合)

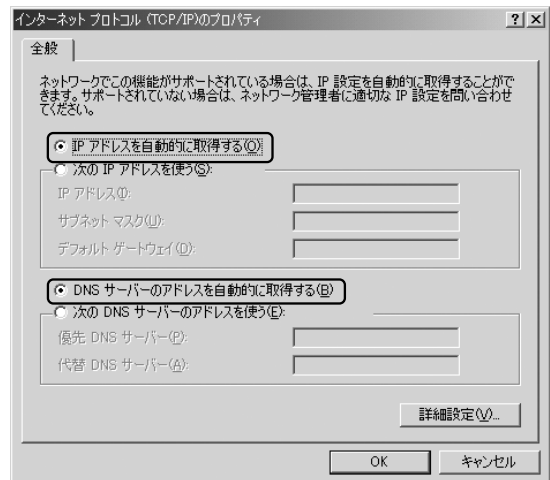
9 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックする

10 「全般」タブの「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択する

11 「プロパティ」をクリックする



12 「IPアドレスを自動的に取得する」、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」をチェックする



13 「OK」をクリックする

14 「OK」をクリックする

「Webブラウザの設定を確認する」へ進みます。(●P2-9)

• Webブラウザの設定を確認する •

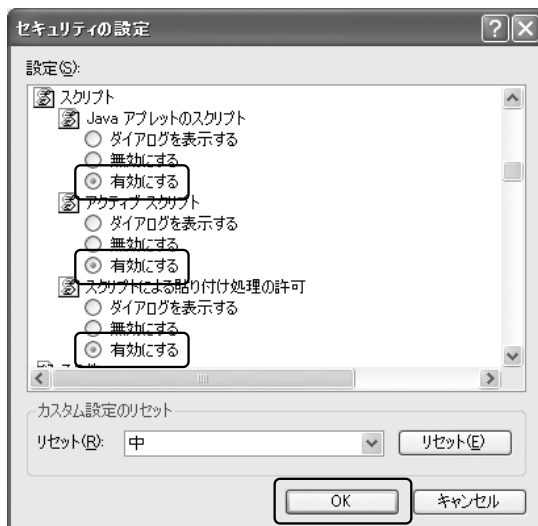
UD-主装置の設定は、パソコンのWebブラウザで行います。Internet Explorer6またはInternet Explorer7の設定を確認してください。

以下は、Internet Explorer6の画面で説明していますが、Internet Explorer7も同様の手順を行います。

- 1 Internet Explorerを起動する
- 2 「ツール」メニューの「インターネットオプション」をクリックする
- 3 「セキュリティ」タブをクリックし、「レベルのカスタマイズ」をクリックする



- 4 「スクリプト」の下にある、「Javaアプレットのスクリプト」、「アクティブスクリプト」、「スクリプトによる貼り付け処理の許可」の項目で、それぞれ「有効にする」をチェックする



- 5 「OK」をクリックする

2
パソコンを
設定する

Webブラウザの設定を確認する

第3章

Web設定を行う

Web設定画面について	3-2
電話の設定をする	3-5
留守番電話の設定をする	3-14
留守録音を削除する	3-17
通話録音を削除する	3-19
管理者パスワードを変更する	3-20
時刻を設定する	3-21
UD-主装置の設定を保存する／復元する	3-22
UD-標準電話機の設定を保存する／復元する	3-24
UD-標準電話機の情報保存／復元する	3-26
設定一覧	3-28

● 本章で使用するマークについて

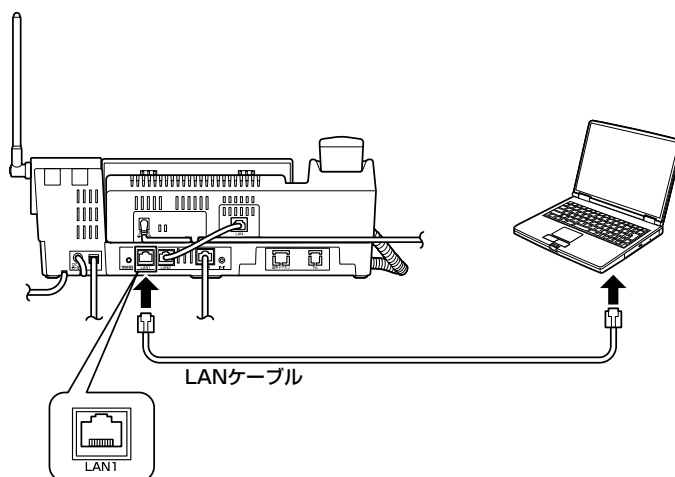
TELで設定 : UD-標準電話機でも設定できます。
マークなし : Web設定でのみ設定できます。

Web設定画面について

パソコン（設定用）のWebブラウザを起動して、Web設定画面を表示します。

パソコン（設定用）を接続する

- 1 UD-主装置のLAN1ポートとパソコン（設定用）のLANポートをLANケーブルで接続する



3

Web
設定
を行う

Web設定画面について

Web設定画面を表示する

本書ではInternet Explorer 7の画面イメージで説明しています。お使いになっているパソコンによっては表示が異なる場合があります。

1 Internet Explorerを起動する

2 アドレス欄に「http://192.168.25.1」と入力し、Enterキーを押す

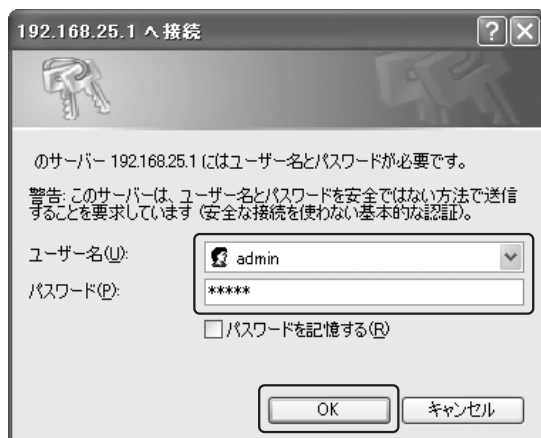
本商品のLAN側のIPアドレスを変更している場合、アドレス欄には変更したIPアドレスに合わせたURLを入力してください。(●⑥詳細設定編P1-2)



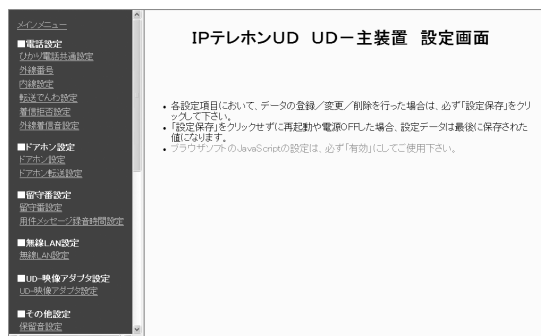
3 ユーザー名に「admin」、パスワードに「admin」と入力し、「OK」をクリックする

Internet Explorer 7をお使いの場合は、認証画面に警告が表示されますが、問題はありません。

管理者パスワードを変更している場合は、そのパスワードを入力してください。「最新のファームウェアに更新できます。」と表示された場合は、「OK」をクリックします。(●P6-3)



Web設定画面が表示されます。



3 Web設定を行う

Web設定画面について

Web設定画面について

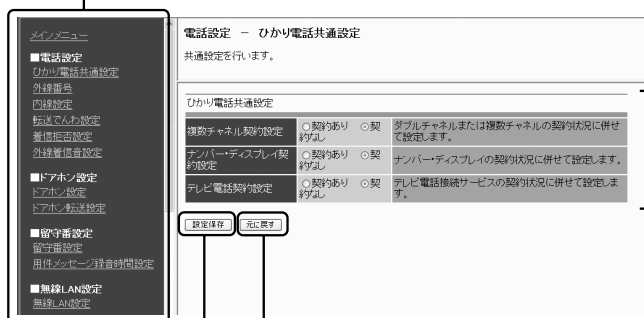
Web設定画面の各部の名前

メニュー

該当する項目をクリックすると、右側に目的の設定画面が表示されます。

3 Web設定を行う

Web設定画面について



設定画面

設定内容や状態が表示され、設定内容を変更することができます。

「元に戻す」ボタン

設定を変更しないで元に戻します。

「設定保存」ボタン

設定した内容を保存します。確認画面が表示された場合は、「OK」をクリックします。再起動が必要な場合は、「再起動してください」というメッセージが表示されますので、UD-主装置を再起動してください。

ワンポイント

● 再起動が必要なときは

設定項目によっては、本商品の再起動が必要な場合があります。メニューの「再起動」をクリックして再起動してください。



お知らせ

- UD-主装置の再起動を行ったあと、一時的に電話やドアホンが使えなくなることがあります。このようなときは、内線電話機やUD-映像アダプタの再起動を行ってください。

電話の設定をする

ひかり電話の共通設定、外線番号の確認や内線の設定、転送でんわの設定、着信拒否の設定、外線着信音の設定を行います。

ひかり電話共通設定 TELで設定

ひかり電話の付加サービスをご契約している場合は、該当のサービスを「契約あり」に設定します。ご契約がお済みでも、正しく設定を行っていないと、サービスを利用した機能を正しくお使いになることができません。

1 メニューの「電話設定」－「ひかり電話共通設定」をクリックする

2 設定を行う

①複数チャンネル契約設定

ダブルチャンネル（NTT東日本）または複数チャンネル（NTT西日本）をご契約している場合は、「契約あり」を選択します。
《お買い求め時の設定》「契約なし」

②ナンバー・ディスプレイ契約設定

ナンバー・ディスプレイをご契約している場合は、「契約あり」を選択します。
《お買い求め時の設定》「契約なし」

③テレビ電話契約設定

テレビ電話接続をご契約している場合は、「契約あり」を選択します。
《お買い求め時の設定》「契約なし」

電話設定 － ひかり電話共通設定

共通設定を行います。

ひかり電話共通設定

複数チャンネル契約設定	☐ 契約あり ☐ 契約なし	①
ナンバー・ディスプレイ契約設定	☐ 契約あり ☐ 契約なし	②
テレビ電話契約設定	☐ 契約あり ☐ 契約なし	③

3
Web
設定
を行う

電話の設定をする

3 「設定保存」をクリックする

電話の設定をする

外線番号

IPテレホンUDで使用する電話番号を確認します。
マイナンバー（NTT東日本：有料）または追加番号（NTT西日本：有料）をご契約になると、ひかり電話の契約電話番号のほかに、最大4個の追加番号を利用できます。家族1人ずつ、世帯ごと、電話とファクス、店舗と住宅などで電話番号を使い分けることができます。

- 1 メニューの「電話設定」－「外線番号」をクリックする
- 2 ご契約の電話番号を確認する

電話設定 － 外線番号

外線番号を表示します。

外線番号

No	外線番号
1	0312345678
2	0312341111
3	0312342222
4	
5	

ご契約の電話番号を確認することができます。

3 Web設定
を行う

電話の設定をする

お知らせ ㊦

- ファクスを接続する場合は、ひかり電話のマイナンバー（NTT東日本：有料）または追加番号（NTT西日本：有料）をご契約いただき、電話とファクスとで電話番号を使い分けることをお勧めします。

内線設定

接続している内線電話機の状態を確認することができます。また、ログインユーザの設定と着信する電話番号の設定を行います。

1 メニューの「電話設定」－「内線設定」をクリックする

2 UD-主装置に接続している内線電話機を確認する

端末属性は、UD-主装置に内線電話機を接続したときに自動で設定されます。

「登録状態」の表示は次のとおりです。

- ☒ 登録 : 内線電話機が接続されているとき
- ☐ 未登録 : 内線電話機が接続されていないとき
- ☒ 未登録 : UD-標準電話機がログアウトしたとき

3 設定する内線番号の「表示」をクリックする

電話設定 - 内線設定

内線の設定を行います。
・内線詳細設定
・外線着信設定

内線番号一覧

No	内線番号	ログイン名称	端末属性	登録状態	設定画面
1	1	内線1	-	☐ 未登録	表示
2	2	内線2	-	☐ 未登録	表示
3	3	内線3	-	☐ 未登録	表示
4	4	内線4	-	☐ 未登録	表示
5	5	内線5	-	☐ 未登録	表示
6	6	内線6	-	☐ 未登録	表示
7	7	内線7	-	☐ 未登録	表示
8	8	内線8	-	☐ 未登録	表示
9	8	内線8	ファクス	☐ 未登録	表示

3

Web設定
を行う

電話の設定をする

ワンポイント

● ログアウトとは

UD-標準電話機から電話が使える状態にすることを「ログイン」、利用を終了することを「ログアウト」といいます。詳しくは、『③基本イメージ／携帯イメージ編』、『④シンプルイメージ編』を参照してください。

● UD-標準電話機でユーザ登録していない内線番号が「☒ 未登録」になっているときは

UD-標準電話機でのユーザ登録操作時に操作を中断すると、内線設定が「☒ 未登録」の状態になり、この内線番号にはUD-標準電話機以外の電話機が登録できなくなります。このような場合には、この内線番号への内線電話機の登録をクリアすると登録できるようになります。

● 内線電話機の登録をクリアするには (●P7-8)

お知らせ

- 内線設定の「登録状態」は、内線電話機の情報为本商品に登録されているかどうかを表しています。内線電話機を再起動したり、内線電話機を接続するLANケーブルが外れている状態が続いても、「登録状態」の登録／未登録は変化しません。

次ページにつづく▶

電話の設定をする

4 ログインユーザの設定を行う

① ログインユーザ名称 TELで設定※

お買い求め時（電話機を接続していないとき）は空白です。

全角6文字以内で入力します。漢字、ひらがな、カタカナ、英字、数字、記号を使用できます。

お買い求め後は次のようになります。

- ・ UD-標準電話機を接続した場合は、UD-標準電話機で設定した名称が表示されます。
- ・ UD-標準電話機以外の電話機を接続した場合は、内線1～内線8が表示されます。
- ・ UD-FAXドアホンユニットを取り付け、ファクスを使用する設定をした場合（☛P4-14）は、内線8が表示されます。

② ログインユーザカナ名称 TELで設定※

ユーザ名称を変更した場合、カナ名称を入力します。

全角カタカナ、英字、数字、記号を20文字以内で入力します。

③ ログインユーザパスワード TELで設定※

ログインユーザのパスワードを入力します。

0～9の4桁の半角数字を入力します。入力しない場合は、パスワードなしとなります。

※ UD-標準電話機では、ファクスの設定はできません。

電話設定 - 内線設定

内線の設定を行います。

- ・内線詳細設定
- ・外線着信設定

登録設定

ログインユーザ名称	内線1 ①	設定範囲: 全角文字 文字数: 6文字
ログインユーザカナ名称	ナイセン1	設定範囲: 全角 カタカナ 文字数: 20文字
ログインユーザパスワード	③ ②	設定範囲: 0～9 桁数: 4桁

内線設定

内線番号	1
端末属性	～

電話番号設定

NO	外線番号	着信	発信者番号通知
1	0312345678	☐ する ☒ しらない	
2	0312341111	☐ する ☒ しらない	
3	0312342222	☐ する ☒ しらない	非通知 ▼
4		☐ する ☒ しらない	
5		☐ する ☒ しらない	

設定保存 元に戻す

3

Web
設定
を行う

電話の設定をする

ワンポイント

● ファクスの設定を行うには

手順2でファクスを選択した場合は、設定画面が異なります。（☛P4-15）

お知らせ

- Webブラウザで設定したログインユーザ名称などは、お使いの電話機によっては、表示できない場合があります。
- 本商品では第二水準漢字まで対応しております。
- Webブラウザで対応していない文字を入力して「設定保存」をクリックすると、エラーメッセージが表示されます。

5 端末の種類を確認する

接続している内線電話機の種類が表示されます。設定を変更することはできません。
お買い求め時（電話機を接続していないとき）は「-」（ハイフン）です。

電話設定 - 内線設定

内線の設定を行います。
・内線詳細設定
・外線着信設定

登録設定

ログインユーザ名称	内線1	設定範囲:全角文字 文字数:6文字
ログインユーザカナ名称	ナイセン1	設定範囲:全角 カタカナ 文字数:20文字
ログインユーザパスワード		設定範囲:0~9 桁数:4桁

内線設定

内線番号	1
端末属性	-

電話番号設定

NO	外線番号	着信	発信者番号通知
1	0312345678	☒ する ☐ しない	非通知 v
2	0312341111	☒ する ☐ しない	
3	0312342222	☒ する ☐ しない	
4		☐ する ☐ しない	
5		☐ する ☐ しない	

6 着信する電話番号を選択する TELで設定

着信する外線番号の「する」を選択します。

7 発信者番号通知の設定を行う

発信者番号を通知する場合は、通知する番号を着信する電話番号の中から選択します。通知しない場合は「非通知」を選択します。
《お買い求め時の設定》「非通知」

8 「設定保存」をクリックする

電話設定 - 内線設定

内線の設定を行います。
・内線詳細設定
・外線着信設定

電話番号設定

NO	外線番号	着信	発信者番号通知
1	0312345678	☒ する ☐ しない	非通知 v
2	0312341111	☒ する ☐ しない	
3	0312342222	☒ する ☐ しない	
4		☐ する ☐ しない	
5		☐ する ☐ しない	

電話の設定をする

転送でんわ設定 TELで設定

外からかかってきた電話を外線へ転送するための設定を行います。外線番号ごとに設定できます。この機能をご利用になるには、当社とのダブルチャネル（NTT東日本：有料）または複数チャネル（NTT西日本：有料）のご契約が必要です。

1 メニューの「電話設定」－「転送でんわ設定」をクリックする

2 設定を行う

①転送開始時間

着信してから転送を開始するまでの時間を選択します。

「無条件転送」、「3秒」、「9秒」、「15秒」、「30秒」、「60秒」、「転送しない」から選択します。

《お買い求め時の設定》「転送しない」

②電話番号

転送先の電話番号を入力します。

0～9、#、*を3～32桁以内で入力します。

110や119などの1から始まる3桁の電話番号は、登録しないでください。

電話設定 - 転送でんわ設定

外線着信を外線へ転送する設定を行います。

転送でんわ設定

No	外線番号	転送開始時間	電話番号
1	0312345678	15秒	0312343333
2	0312341111	無条件転送	0312344444
3	0312342222	転送しない	
4		転送①	②
5		転送しない	

設定保存 元に戻す

設定範囲: 0
桁数: 3～32

3 「設定保存」をクリックする

お知らせ ㊦

- 転送元と転送先に同じ電話番号を設定することはできません。
- FOMAなどからのテレビ電話着信の場合、転送電話は動作せず、電話をかけてきた相手には話中音が聞こえます。
- 複数チャネル契約設定（P3-5）を解除した場合は、転送でんわ設定も自動で解除されます。
- 転送でんわをご利用になるときは、ひかり電話対応機器のアナログ端末の設定を「使用しない」に設定してください。設定方法については、ひかり電話対応機器の取扱説明書を参照してください。
- 転送開始時間を「無条件転送」に設定している場合は、電話機から着信音が出ません。
- 転送開始時間を「無条件転送」に設定している場合、転送先が話中のときでも電話をかけてきた相手には数秒間、呼出音が聞こえることがあります。
- 転送先からガイダンスが流れる場合（転送先の携帯電話が圏外の場合など）でも、電話をかけてきた相手には呼出音が聞こえることがあります。

着信拒否設定 TELで設定

着信を拒否する電話番号を登録します。外線番号ごとに設定できます。
この機能を利用するには、ひかり電話の付加サービス「ナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。

1 メニューの「電話設定」－「着信拒否設定」をクリックする

2 設定する外線番号の「表示」をクリックする

電話設定 - 着信拒否設定

外線毎に着信拒否設定を行います。
・着信番号による拒否設定
・着信の種別による拒否設定

外線番号一覧

No	外線番号	設定画面
1	0312345678	表示
2	0312341111	表示
3	0312342222	表示
4		表示
5		表示

3 着信を拒否する電話番号を入力する

0～9、#、*を3～32桁以内で入力します。
電話番号は、必ず全桁（市外局番を含む）登録してください。

4 非通知着信を拒否するかどうかを選択する

《お買い求め時の設定》「拒否しない」

5 公衆電話着信を拒否するかどうかを選択する

《お買い求め時の設定》「拒否しない」

6 「設定保存」をクリックする

着信拒否番号は設定保存時に自動でソートされます。

電話設定 - 着信拒否設定

外線毎に着信拒否設定を行います。
・着信番号による拒否設定
・着信の種別による拒否設定

着信拒否設定番号

No	着信拒否番号	クリア	No	着信拒否番号	クリア
1		☐	2		☐
3		☐	4		☐
5		☐	6		☐
7		☐	8		☐
9		☐	10		☐
11		☐	12		☐
13		☐	14		☐
15		☐	16		☐
17		☐	18		☐
19		☐	20		☐
21		☐	22		☐
23		☐	24		☐
25		☐	26		☐
27		☐	28		☐
29		☐	30		☐

非通知着信 ☐ 拒否する ☐ 拒否しない 非通知着信を拒否するか設定します。
公衆電話着信 ☐ 拒否する ☐ 拒否しない 公衆電話からの着信を拒否するか設定します。

3 Web設定
を行う

電話の設定をする

ワンポイント

● 着信拒否を解除するには

手順3の画面で解除したい着信拒否番号の「クリア」の□をチェックし、「クリア」をクリックします。すべての着信拒否番号を解除するには、「全選択」をクリックし、「クリア」をクリックします。

お知らせ

● FOMAなどからのテレビ電話着信の場合、着信拒否のガイダンスは流れず、電話をかけてきた相手には話中音が聞こえます。

電話の設定をする

外線着信音設定 TELで設定

外線番号ごとに、外線着信音（ベル音、メロディ）を設定することができます。

1 メニューの「電話設定」－「外線着信音設定」をクリックする

2 着信音を選択する

「ベル音1」～「ベル音4」、「メロディ1」～「メロディ4」から選択します。

《お買い求め時の設定》「ベル音2」

3 「設定保存」をクリックする

電話設定 - 外線着信音設定

外線毎に着信音の設定を行います。

外線着信音設定

No.	外線番号	着信音
1	0312345678	ベル音1
2	0312341111	ベル音2
3	0312342222	メロディ1
4		ベル音2
5		ベル音2

外線番号毎に着信音を設定します

設定保存 元に戻す

お知らせ ㊦

- 外線着信音設定は、UD-標準電話機、UD-コードレス電話機用の設定です。UD-標準電話機、UD-コードレス電話機以外の内線電話機では、電話機側で設定した着信音が鳴ります。
- 外線着信音設定で、「メロディ1」～「メロディ4」を設定すると、UD-コードレス電話機では、UD-コードレス電話機の固定音（システムトーン5～8）になります。

保留音設定

保留メロディを「保留音1」または「保留音2」に設定します。

1 メニューの「その他設定」－「保留音設定」をクリックする

2 「保留音1」または「保留音2」を選択する

《お買い求め時の設定》「保留音1」

3 「設定保存」をクリックする

その他設定 - 保留音設定

保留音の設定を行います。

保留メロディ

保留メロディ ○保留音1 ○保留音2 保留音を選択します。

設定保存 元に戻す

お知らせ ㊦

- 保留音設定を変更しても、すぐには変更されません。次の通話から変更した保留音となります。

3 Web設定を行う

電話の設定をする

スライド着信設定

スライド着信とは、外からの電話に一定時間応答しなかった場合に、他の内線電話機の呼び出しを開始する機能です。スライド着信するかどうかを外線番号ごとに設定することができます。また、スライド着信を開始するまでの時間を設定できます。

外線着信しない内線電話機にスライド着信するには、スライド着信を「する」に設定してください。

1 メニューの「その他設定」－「スライド着信設定」をクリックする

2 「スライド着信」の「する」を選択する TELで設定

スライド着信する外線番号ごとに設定します。

《お買い求め時の設定》「しない」

3 スライド着信開始までの時間を選択する

「3秒」、「9秒」、「15秒」、「30秒」、「60秒」から選択できます。

《お買い求め時の設定》「15秒」

その他設定－スライド着信設定

外線毎にスライド着信する内線端末を設定します。

外線番号	スライド着信	着信する端末	スライド着信詳細	
			着信	ベル時間
0312345678	☐ する ☐ しぬい	内線1	着信する ☐	15秒
		内線2	着信する ☐	
		内線3	着信する ☐	
		内線4	着信する ☐	
		内線5	着信する ☐	
		内線6	着信する ☐	
		内線7	着信する ☐	
		内線8	着信する ☐	
0312341111	☐ する ☐ しぬい	内線1	着信する ☐	15秒
		内線2	着信する ☐	
		内線3	着信する ☐	
		内線4	着信する ☐	
		内線5	着信する ☐	
		内線6	着信する ☐	

3 Web設定
を行う

電話の設定をする

4 「設定保存」をクリックする

お知らせ ㊦

- スライド着信設定と留守番設定を両方設定している場合は、スライド着信開始時間の設定と留守応答までの時間の設定により、以下のように動作します。
 - ・留守応答が先に行われると、スライド着信は行われません。
 - ・スライド着信が先に行われると、留守応答までの時間経過後、留守応答します。
- スライド着信設定と転送でんわ設定を両方設定している場合は、スライド着信開始時間の設定と転送でんわの転送開始時間の設定により、以下のように動作します。
 - ・転送でんわが先に行われると、スライド着信は行われません。
 - ・スライド着信が先に行われると、転送開始時間経過後、転送でんわが行われます。
- 着信する内線電話機が1台も設定されていない外線には、スライド着信設定はできません。
- FOMAなどからのテレビ電話着信の場合、スライド着信は行われません。

留守番電話の設定をする

留守番電話に関する設定を行います。

留守番設定時に録音された用件メッセージの確認、再生、消去は、UD-標準電話機とUD-コードレス電話機のみで行うことができます。

また、外線リモート機能により外出先の電話機から留守番電話の操作ができるようになります。(●③基本イメージ／携帯イメージ編、④シンプルイメージ編)

留守番設定

1 メニューの「留守番設定」－「留守番設定」をクリックする

2 留守番設定をしたい外線番号の右側の「表示」をクリックする

留守番設定 － 留守番設定

留守番電話の設定を行います。

- ・留守番電話詳細設定
- ・録音メッセージの転送設定

外線番号一覧

No.	外線番号	留守番電話	設定画面
1	0312345678	しない	表示
2	0312341111	しない	表示
3	0312342222	しない	表示
4		しない	表示
5		しない	表示

3 留守番電話を使用するかどうかを選択する TELで設定

《お買い求め時の設定》「しない」

留守番設定 － 留守番設定

留守番電話の設定を行います。

- ・留守番電話詳細設定
- ・録音メッセージの転送設定

4 モニタを行う電話機を確認する TELで設定

留守番電話の設定を行ったUD-標準電話機の内線番号が表示されます。

留守番設定

留守番電話	☐ する ☐ しない	3
居留守モニタ端末	モニタ端末なし	4
在宅留守応答	☐ する ☐ しない	5

5 在宅留守応答をするかどうかを選択する TELで設定

《お買い求め時の設定》「する」

留守転送設定

留守転送	☐ 転送する ☐ 転送しない	6
電話番号		7

6 留守転送をするかどうかを選択する TELで設定

転送先での操作方法については、『③基本イメージ／携帯イメージ編』、『④シンプルイメージ編』を参照してください。

《お買い求め時の設定》「転送しない」

外線リモート設定

留守暗証番号		8
留守録音確認設定(トールセイバ)		

7 留守転送する場合、転送先の電話番号を入力する TELで設定

0～9、#、*を3～32桁以内で入力します。

110や119などの1から始まる3桁の番号は、登録しないでください。

8 外線リモート操作で使用する留守暗証番号を入力する TELで設定

0～9の4桁の数字を入力します。

3 Web設定
を行う

留守番電話の設定をする

9 留守録音の確認方法（トールセイバ）を設定する TELで設定

応答メッセージを流すまでの時間を設定します。

未再生の用件メッセージあり応答時間

「すぐに応答」、「3秒」、「6秒」、「9秒」、「12秒」、「15秒」、「18秒」、「21秒」、「24秒」、「27秒」、「30秒」から選択します。

《お買い求め時の設定》「6秒」

未再生の用件メッセージなし応答時間

「すぐに応答」、「3秒」、「6秒」、「9秒」、「12秒」、「15秒」、「18秒」、「21秒」、「24秒」、「27秒」、「30秒」から選択します。

《お買い求め時の設定》「15秒」

留守番設定 - 留守番設定

留守番電話の設定を行います。

- 留守番電話詳細設定
- 録音メッセージの転送設定

留守録音確認設定(トールセイバ) 9

未再生用件メッセージあり 応答時間 6秒

未再生用件メッセージなし 応答時間 15秒

詳細設定

アキュムレート ☒ する ☐ しない 10

応答メッセージ設定 固定 11

設定保存 元に戻す 12

10 アキュムレート録音をするかどうかを選択する

《お買い求め時の設定》「する」

11 応答メッセージを選択する TELで設定

応答メッセージを「固定」、「録音」、「応答専用」から選択します。

※ お買い求め時は、「録音」は選択できません。UD-標準電話機で応答メッセージ録音を行うことにより、選択できるようになります。

《お買い求め時の設定》「固定」

12 「設定保存」をクリックする

ワンポイント

● アキュムレート録音とは

前の用件が削除されないようにする録音方法です。アキュムレート録音を「しない」に設定すると、留守番電話を解除して聞いた用件は、次に留守番電話を設定するときに自動的に削除されます。

● トールセイバとは

電話をかけたとき、応答メッセージを流すまでの時間で未再生の用件メッセージの録音の有無がわかる機能です。お買い求め時は、未再生の用件メッセージがある場合は6秒、ない場合は15秒で応答メッセージが流れます。

お知らせ

- 録音用のメモリが満杯になっても、UD-コードレス電話機では表示されません。UD-標準電話機でご確認ください。
(➡③基本イメージ/携帯イメージ編、④シンプルイメージ編)
- ファクス専用の外線番号と、用件メッセージを再生できない電話機（UD-標準電話機・UD-コードレス電話機以外）に着信する外線番号は、留守番設定の留守番電話設定を「しない」に設定してください。
- マイナンバーや追加番号の契約を変更された場合は、変更した電話番号に関連する用件メッセージなどの留守データは削除されます。

3 Web設定
を行う

留守番電話の設定をする

留守番電話の設定をする

用件メッセージ録音時間設定

- 1 メニューの「留守番設定」－「用件メッセージ録音時間設定」をクリックする
- 2 録音時間を選択する
「30秒」、「5分」のどちらかを選択します。
《お買い求め時の設定》「30秒」
- 3 「設定保存」をクリックする

留守番設定 - 用件メッセージ録音時間設定

用件メッセージの録音時間を設定します。

用件メッセージ録音時間

録音時間 ☒ 30秒 ☐ 05分 録音時間を選択します。

3 Web設定
を行う

留守番電話の設定をする

留守録音を削除する

TELで設定

UD-主装置に保存されている用件メッセージ、応答メッセージを削除します。

用件メッセージを削除する

1 メニューの「メンテナンス設定」－「留守録音削除」をクリックする

2 「削除」をクリックする

用件メッセージは、外線番号ごとに保存されています。該当する外線番号の「削除」をクリックしてください。

※「削除」をクリックすると、その外線番号に保存されている用件メッセージがすべて削除されます。十分ご注意のうえ、操作してください。

留守録音削除

留守録音の削除を行います。
・録音したメッセージを削除します。
・留守応答メッセージを削除します。

留守録音削除

No.	外線番号	用件メッセージ	応答メッセージ
1	0312345678	削除	削除
2	0312341111	削除	削除
3	0312342222	削除	削除
4		削除	削除
5		削除	削除

3 「OK」をクリックする



3 Web設定を行う

留守録音を削除する

留守録音を削除する

TELで設定

応答メッセージを削除する

1 メニューの「メンテナンス設定」－「留守録音削除」をクリックする

2 「削除」をクリックする

応答メッセージは、外線番号ごとに保存されています。該当する外線番号の「削除」をクリックしてください。

留守録音削除

留守録音の削除を行います。
・録音したメッセージを削除します。
・留守応答メッセージを削除します。

留守録音削除

No	外線番号	用件メッセージ	応答メッセージ
1	0312345678	削除	削除
2	0312341111	削除	削除
3	0312342222	削除	削除
4		削除	削除
5		削除	削除

3 「OK」をクリックする



3 Web設定
を行う

留守録音を削除する

通話録音を削除する

TELで設定

UD-主装置に保存されている通話録音メッセージを削除します。

1 メニューの「メンテナンス設定」－「通話録音削除」をクリックする

2 「削除」をクリックする

通話録音メッセージは、外線番号ごとに保存されています。該当する外線番号の「削除」をクリックしてください。

※「削除」をクリックすると、その外線番号に保存されている通話録音メッセージがすべて削除されます。十分ご注意のうえ、操作してください。

通話録音削除

通話録音の削除を行います。

録音メッセージ削除

No	外線番号	メッセージ削除
1	0312345678	削除
2	0312341111	削除
3	0312342222	削除
4		削除
5		削除

3 「OK」をクリックする



3
Web
設定
を行う

通話録音を削除する

● 管理者パスワードを変更する ●

Web設定画面にログインするための管理者パスワードを変更します。

1 メニューの「メンテナンス設定」－「管理者パスワード変更」をクリックする

2 現在のパスワードを入力する

3 新しいパスワードを入力する
(最大16桁)

4 もう一度、新しいパスワードを入力する

パスワードには、A～Z、a～z、0～9、- / _ を使用できます。

半角16文字以内で入力します。空白で設定保存した場合は、パスワードなしとなります。

5 「設定保存」をクリックする

メンテナンス設定 - 管理者パスワード変更

管理者パスワードを設定します。

管理者パスワードの変更

現在のパスワード

新しいパスワード 範囲: A~Z a~z 0~9 - / _

新しいパスワード再入力 桁数: 16桁

3

Web設定
を行う

管理者パスワードを変更する

時刻を設定する

UD-主装置の時刻を設定します。自動時刻設定機能を使用することもできます。

1 メニューの「メンテナンス設定」－「時刻設定」をクリックする

2 自動時刻設定機能を使用するかどうかを選択する

「使用する」または「使用しない」を選択します。

《お買い求め時の設定》「使用する」

3 手動で時刻を設定する場合は、時刻を指定する

2000～2099年、1～12月、1～31日、0～23時、0～59分、0～59秒の範囲で指定できます。

4 「設定保存」をクリックする

メンテナンス設定 - 時刻設定
本装置の日付を設定します。

時刻設定

現在時刻 2007 年 08 月 21 日 13 時 05 分 51 秒 現在の日時を設定します

自動時刻設定

自動時刻設定機能 ☒ 使用する ☐ 使用しない 自動時刻設定機能を使用する

設定保存 元に戻す

3 Web設定を行う

時刻を設定する

ワンポイント

● 自動時刻設定機能を利用すると

自動時刻設定機能が「する」（お買い求め時）に設定されている場合は、本商品が自動で定期的に時刻合わせをします。

お知らせ

- 時刻データは、あくまで目安としてお使いください。
- 自動時刻設定機能を「使用しない」に設定した場合の精度は、日差10秒以内になります。
- 内線電話機（フレッツフォンの一部を除く）は、UD-主装置から時刻データを取得しますが、時刻データが更新されるまでに最大4時間程度かかることがあります。その場合は内線電話機の再起動を行うことにより、時刻データが更新されます。
フレッツフォンの時刻データの設定方法については、フレッツフォンの取扱説明書を参照してください。

UD-主装置の設定を保存する／復元する

UD-主装置の設定をパソコン（設定用）に保存することができます。また、保存したファイルを使って、設定を復元できます。

UD-主装置の設定を保存する

- 1 メニューの「メンテナンス設定」－「設定値の保存&復元」をクリックする
- 2 「UD-ME」の「保存」をクリックする

メンテナンス設定 - 設定値の保存&復元
設定値の保存と復元を行います。

「復元」
参照ボタンで復元するファイルを指定します。
復元ボタン押下で指定したファイルの内容で更新します。（※ファイルの指定がない場合、エラーとなります）

「保存」
ファイルの指定は必要ありません。保存ボタン押下後に保存先のファイルを指定するダイアログが表示されます。

ファイル名はパス名+ファイル名で256文字以内で指定してください。
「復元」が正常終了した場合は再起動して下さい。

データ	記録番号	ファイル名	参照	復元	保存
UD-ME					
内蔵端末					

- 3 [ファイルのダウンロード] 画面の「保存」をクリックする
- 4 [名前を付けて保存] 画面の「保存」をクリックする
- 5 [ダウンロード完了] 画面の「閉じる」をクリックする

3 Web設定を行う

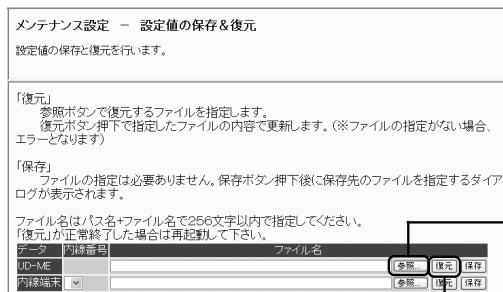
UD-主装置の設定を保存する／復元する

お知らせ ㊞

- 設定の保存を行ったあとに再起動する必要はありません。

UD-主装置の設定を復元する

- 1 メニューの「メンテナンス設定」－「設定値の保存&復元」をクリックする
- 2 「UD-ME」の「参照」をクリックする
- 3 「ファイルの選択」画面で、復元するファイルを選択し、「開く」をクリックする
- 4 「復元」をクリックする
- 5 メニューの「再起動」をクリックする



3 Web設定を行う

UD主装置の設定を保存する／復元する

お知らせ ㊦

- UD-主装置の再起動を行ったあとに、一時的に電話やドアホンが使えなくなることがあります。このようなときは、内線電話機やUD-映像アダプタの再起動を行ってください。
- 「再起動」をクリックしたときに、内線電話機が外線通話中または内線通話中、ドアホン通話中の場合は、再起動は行われません。通話の終了後、自動的に再起動します。

お願い ㊦

- 再起動が完了するまでの間は、本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。
- パソコン（設定用）に保存した設定ファイルは絶対に編集しないでください。編集したファイルを本商品に復元した場合、本商品が正常に動作しなくなることがあります。

UD-標準電話機の設定を保存する／復元する

UD-標準電話機ごとの設定をパソコン（設定用）に保存することができます。また、保存したファイルを使って、設定を復元できます。

UD-標準電話機の設定を保存する

1 メニューの「メンテナンス設定」－「設定値の保存&復元」をクリックする

2 保存を行う内線を選択する

3 「内線端末」の「保存」をクリックする

メンテナンス設定 — 設定値の保存&復元

設定値の保存と復元を行います。

「復元」
参照ボタンで復元するファイルを指定します。
復元ボタン押下で指定したファイルの内容で更新します。（※ファイルの指定がない場合、エラーとなります）

「保存」
ファイルの指定は必要ありません。保存ボタン押下後に保存先のファイルを指定するダイアログが表示されます。

ファイル名はパス名+ファイル名で255文字以内で指定してください。
「復元」が正常終了した場合は再起動して下さい。

データ	内線番号	ファイル名
UD-ME		参照 復元 保存
UD-INT		参照 復元 保存
内線端末		参照 復元 保存

4 [ファイルのダウンロード] 画面の「保存」をクリックする

5 [名前を付けて保存] 画面の「保存」をクリックする

6 [ダウンロード完了] 画面の「閉じる」をクリックする

3 Web設定
を行う

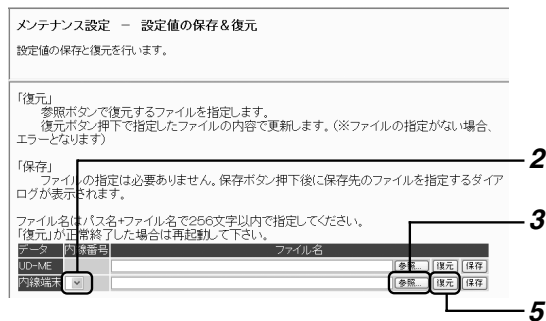
UD-標準電話機の設定を保存する／復元する

お知らせ ㍿

- 設定の保存を行ったあとに再起動する必要はありません。

UD-標準電話機の設定を復元する

- 1 メニューの「メンテナンス設定」－「設定値の保存&復元」をクリックする
- 2 保存を行う内線を選択する
- 3 「参照」をクリックする
- 4 [ファイルの選択] 画面で、復元するファイルを選択し、「開く」をクリックする
- 5 「復元」をクリックする
- 6 メニューの「再起動」をクリックする



3 Web設定を行う

UD標準電話機の設定を保存する／復元する

お知らせ ㊦

- UD-主装置の再起動を行ったあとに、一時的に電話やドアホンが使えなくなることがあります。このようなときは、内線電話機やUD-映像アダプタの再起動を行ってください。
- 「再起動」をクリックしたときに、内線電話機が外線通話中または内線通話中、ドアホン通話中の場合は、再起動は行われません。通話の終了後、自動的に再起動します。

お願い ㊦

- 再起動が完了するまでの間は、本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。
- パソコン（設定用）に保存した設定ファイルは絶対に編集しないでください。編集したファイルを本商品に復元した場合、UD-標準電話機が正常に動作しなくなることがあります。
- 復元するファイルを間違えた場合は、再度正しいファイルで復元をやり直してください。

UD-標準電話機の情報保存／復元する

UD-標準電話機の発信履歴、着信履歴、電話帳の情報（ストレージデータ）を、UD-主装置に接続したパソコン（設定用）に保存することができます。また、保存したファイルを使ってUD-標準電話機の情報（ストレージデータ）を復元できます。

情報を保存する

1 メニューの「メンテナンス設定」－「端末ストレージ保存&復元」をクリックする

2 各データ欄で保存を行う内線を選択する

3 各データ欄の「保存」をクリックする

メンテナンス設定 - ストレージ保存&復元

端末毎に設定ファイルの保存と復元を行います。

「復元」
参照ボタンで復元するファイルを指定します。
復元ボタン押下で指定したファイルの内容で更新します。（※ファイルの指定がない場合、エラーとなります）

「保存」
ファイルの指定は必要ありません。保存ボタン押下後に保存先のファイルを指定するダイアログが表示されます。

2

ファイル名は「パス名+ファイル名」で256文字以内で指定してください。
「復元」が正常終了した場合は再起動して下さい。

データ	内線番号	ファイル名	参照	復元	保存
発信履歴	1		参照	復元	保存
着信履歴	1		参照	復元	保存
電話帳	1		参照	復元	保存

3

4 [ファイルのダウンロード] 画面の「保存」をクリックする

5 [名前を付けて保存] 画面の「保存」をクリックする

6 [ダウンロード完了] 画面の「閉じる」をクリックする

3 Web設定
を行う

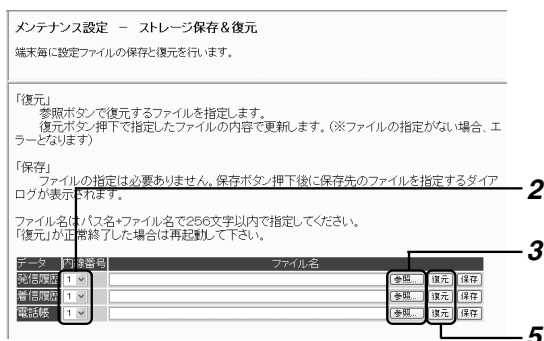
UD-標準電話機の情報保存／復元する

お知らせ ㊦

- 情報の保存を行ったあとに再起動する必要はありません。

情報を復元する

- 1 メニューの「メンテナンス設定」－「端末ストレージ保存&復元」をクリックする
- 2 各データ欄で復元を行う内線を選択する
- 3 各データ欄の「参照」をクリックする
- 4 [ファイルの選択] 画面で、復元するファイルを選択し、「開く」をクリックする
- 5 「復元」をクリックする
他の項目の情報や別の内線電話機の情報で復元する場合は、続けて操作します。
- 6 必要な項目の復元がすべて終了したら、メニューの「再起動」をクリックする



3 Web設定
を行う

UD標準電話機の情報保存／復元する

お知らせ ㊦

- UD-主装置の再起動を行ったあとに、一時的に電話やドアホンが使えなくなることがあります。このようなときは、内線電話機やUD-映像アダプタの再起動を行ってください。
- 「再起動」をクリックしたときに、内線電話機が外線通話中または内線通話中、ドアホン通話中の場合は、再起動は行われません。通話の終了後、自動的に再起動します。

お願い ㊦

- 再起動が完了するまでの間は、本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。
- パソコン（設定用）に保存した情報（ストレージ）ファイルは絶対に編集しないでください。編集した情報（ストレージ）ファイルを本商品に復元した場合、UD-標準電話機が正常に動作しなくなることがあります。
- 復元する情報（ストレージ）ファイルを間違えた場合は、再度正しい情報（ストレージ）ファイルで復元をやり直してください。

設定一覧

設定項目によっては、UD-標準電話機の操作によって設定できるものがあります。以下の表で確認してください。

UD-標準電話機から設定する方法については、『③基本イメージ／携帯イメージ編』、『④シンプルイメージ編』を参照してください。

設定項目			説 明	Web設定	UD-標準電話機で設定	お買い求め時の設定
電話設定	ひかり電話 共通設定	複数チャンネル契約設定	ダブルチャンネル（NTT東日本）または複数チャンネル（NTT西日本）を契約しているかどうかを設定します。	P3-5	○	契約なし
		ナンバー・ディスプレイ契約設定	ナンバー・ディスプレイを契約しているかどうかを設定します。	P3-5	○	契約なし
		テレビ電話契約設定	テレビ電話接続を契約しているかどうかを設定します。	P3-5	○	契約なし
	外線番号	外線番号	ご契約の電話番号を確認します。	P3-6	×	—
	内線設定 （電話機）	ログインユーザ名称	ログインユーザの名称を登録します。	P3-8	○	—
		ログインユーザカナ名称	ログインユーザのカナ名称を登録します。	P3-8	○	—
		ログインユーザパスワード	ログインユーザのパスワードを登録します。	P3-8	○	—
		着信	着信する電話番号を設定します。	P3-9	○	する
		発信者番号通知	電話番号を通知するかどうかを設定します。	P3-9	○	非通知
	内線設定 （ファクス）	ファクス接続	ファクスを接続するかどうかを設定します。	P4-14	×	接続しない
		ログインユーザ名称	ログインユーザの名称を設定します。	P4-14	×	内線8
		ログインユーザカナ名称	ログインユーザのカナ名称を設定します。	P4-14	×	ナイセン8
		種別設定	接続するファクスのダイヤル種別を選択します。	P4-15	×	PB
		桁間タイマ	ダイヤルの桁間タイマを設定します。	P4-15	×	4秒
		エコークャンセラ	エコークャンセラを使用するかどうかを設定します。	P4-15	×	使用する
		フッキング検出タイマ	フッキングの検出タイマを設定します。	P4-15	×	普通
	転送でんわ設定	転送開始時間	着信してから転送を開始するまでの時間を設定します。	P3-10	○	転送しない
		電話番号	転送先の電話番号を設定します。	P3-10	○	—

○：設定できます ×：設定できません

設定項目			説 明	Web設定	UD-標準電話機で設定	お買い求め時の設定
電話設定	着信拒否設定	着信拒否番号	着信を拒否する電話番号を設定します。	P3-11	○	—
		非通知着信	非通知の着信を拒否するかどうかを設定します。	P3-11	○	拒否しない
		公衆電話着信	公衆電話からの着信を拒否するかどうかを設定します。	P3-11	○	拒否しない
	外線着信音設定	着信音	着信音の種類を設定します。	P3-12	○	ベル音2
その他設定	保留音設定	保留メロディ	保留メロディを設定します。	P3-12	×	保留音1
	スライド着信設定	スライド着信	スライド着信をするかどうかを設定します。	P3-13	○	しない
		ベル時間	スライド着信するまでの時間を設定します。	P3-13	×	15秒
	UD-映像アダプタリモート設定		UD-映像アダプタリモート設定をするかどうかを設定します。	P4-21	×	—
留守番設定	留守番設定	留守番電話	留守番電話を使用するかどうかを設定します。	P3-14	○	しない
		居留守モニタ端末	モニタを行う内線電話機を設定します。	×	○	設定なし
		在宅留守応答	在宅応答をするかどうかを設定します。	P3-14	○	する
	留守転送設定	留守転送	留守番電話に用件が録音されたときに、自動的に転送するかどうかを設定します。	P3-14	○	転送しない
		電話番号	留守転送する電話番号を設定します。	P3-14	○	—
	外線リモート設定	留守暗証番号	外線リモート操作用の暗証番号を設定します。	P3-14	○	—
	留守録音確認設定 (ツールセイバ)	未再生の用件メッセージあり 応答時間	未再生の用件メッセージがあるときに、応答メッセージを流すまでの時間を設定します。	P3-15	○	6秒
		未再生の用件メッセージなし 応答時間	未再生の用件メッセージがないときに、応答メッセージを流すまでの時間を設定します。	P3-15	○	15秒
	詳細設定	アキュムレート	前の用件を削除しないように録音するかどうかを設定します。	P3-15	×	する
		応答メッセージ設定	応答メッセージを設定します。	P3-15	○	固定

○：設定できます ×：設定できません

3
Web
設定
を行う

設定一覧

設定一覧

3 Web設定 設定一覧

設定項目		説明	Web設定	UD-標準電話機で設定	お買い求め時の設定
留守番設定	用件メッセージ録音時間設定	用件メッセージの録音時間を設定します。	P3-16	×	30秒
	留守メッセージ再生速度	用件メッセージの再生速度を設定します。	×	○	標準
ドアホン設定	カメラドアホン設定	ドアホン接続	P4-18	×	接続しない
		ドアホン名称	P4-18	×	カメラドアホン1、カメラドアホン2
		ドアホンカナ名称	P4-18	×	カメラドアホン1、カメラドアホン2
		ドアホンチャイム音	P4-18	×	チャイム音1、チャイム音2
		映像表示端末	P4-18	×	設定なし
		着信	P4-19	×	着信する
	音声ドアホン設定	ドアホン接続	P4-16	×	接続しない
		ドアホン種別	P4-16	×	ドアホン (E)
		ドアホン名称	P4-16	×	音声ドアホン1、音声ドアホン2
		ドアホンカナ名称	P4-16	×	オンセイドアホン1、オンセイドアホン2
		ドアホンチャイム音	P4-16	×	チャイム音1
		着信	P4-17	×	着信する
	ドアホン転送設定	ドアホン転送	P4-20	○	しない
		電話番号	P4-20	○	—

○：設定できます ×：設定できません

設定項目		説 明	Web設定	UD-標準電話機で設定	お買い求め時の設定
メンテナンス設定	管理者パスワード変更	Web画面にログインするための管理者パスワードを変更します。	P3-20	×	—
	時刻設定	現在時刻	UD-主装置の現在の時刻を設定します。	×	—
		自動時刻設定機能	自動時刻設定機能を使用するかどうかを設定します。	×	使用する
	設定値の保存&復元		UD-主装置、UD-標準電話機の設定内容を保存／復元します。	×	—
	端末ストレージ保存&復元		UD-標準電話機の発信履歴、着信履歴、電話帳を保存、復元します。	×	—
	ファームウェア更新		UD-主装置のファームウェアを更新します。	×	—
	操作画面更新		操作画面を更新します。	×	—
	留守録音削除		用件メッセージ、応答メッセージを削除します。	○	—
	通話録音削除		通話録音を削除します。	○	—
情 報	現在の状態		UD-主装置の現在の状態を表示します。	×	—
	ログクリア		ログをクリアします。	×	—
再起動		UD-主装置を再起動します。	P7-2	×	—
UD-標準電話機の設定	バックライト明るさ調整		×	○	2
	タッチパネル調整		×	○	—
	キータッチ音		×	○	鳴る
	UD-標準電話機を工場出荷時に戻す		×	○	—

○：設定できます ×：設定できません



第4章

機器を増設する

利用できる機器について	4-2
電話機を増設するには	4-4
フレッツフォンを増設するには	4-6
ひかりパーソナルフォンを増設するには	4-8
ファクスを増設するには	4-13
音声ドアホンを増設するには	4-16
カメラドアホンを増設するには	4-18

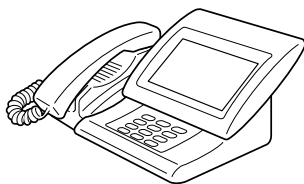


利用できる機器について

UD-主装置に接続できる機器には、以下のものがあります。

UD-主装置には、最大8台の内線電話機を接続することができます。ファクスを接続した場合は、内線電話機を7台まで接続できます。無線端末（UD-コードレス電話機／ひかりパーソナルフォン）は、お買い求め時の設定では最大2台まで接続することができます。

●UD-標準電話機



●ひかりパーソナルフォン

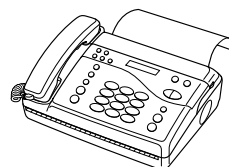


●UD-単体電話機



●ファクス

UD-FAXドアホンユニットを追加すると、今までお使いのファクスを1台接続できます。



●UD-コードレス電話機



※ 本商品に接続したファクスでは、以下の機能はご利用になれません。

- ・ナンバー・ディスプレイ
- ・キャッチホン・ディスプレイ
- ・ネーム・ディスプレイ
- ・モデムダイヤルイン

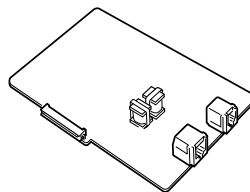
●フレッツフォン

フレッツフォンVP100、VP1500、VP1000を接続できます。



●UD-FAXドアホンユニット

ファクスを使用する場合、UD-主装置に取り付けます。



お知らせ ㊦

- ファクスを接続する場合は、ひかり電話のマイナンバー（NTT東日本:有料）または追加番号（NTT西日本:有料）をご契約いただき、電話とファクスとで電話番号を使い分けることをお勧めします。

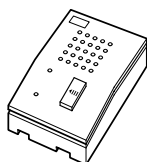
ドアホン関連

●音声ドアホン

UD-FAXドアホンユニットを追加すると、音声ドアホンを最大2台接続できます。

接続できる音声ドアホン

- ・ E-VX-DHA
- ・ E-VX-DHB
- ・ E-ドアホン-S
- ・ E-ドアホン-D
- ・ E-ドアホン-PL

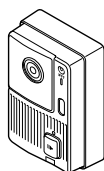


●カメラドアホン

UD-標準電話機のディスプレイで映像を見ながら、カメラドアホンとお話できます。

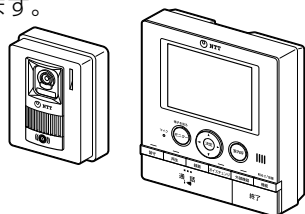
接続できるカメラドアホン

- ・ カラーカメラドアホン
- ・ カラーカメラドアホン2



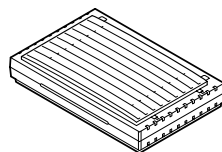
●カラーカメラドアホン-PⅢ

UD-映像アダプタまたはUD-FAXドアホンユニットに接続して、室内モニターで映像を確認することができます。



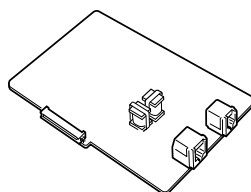
●UD-映像アダプタ

カメラドアホンを使用する場合、UD-主装置に接続します。



●UD-FAXドアホンユニット

音声ドアホンを使用する場合、UD-主装置に取り付けます。

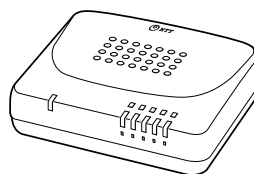


その他

●ハブ

内線電話機やUD-映像アダプタなどを接続するときに使用します。

当社推奨のハブは、Web Caster HUB-5PLです。



お知らせ ㊦

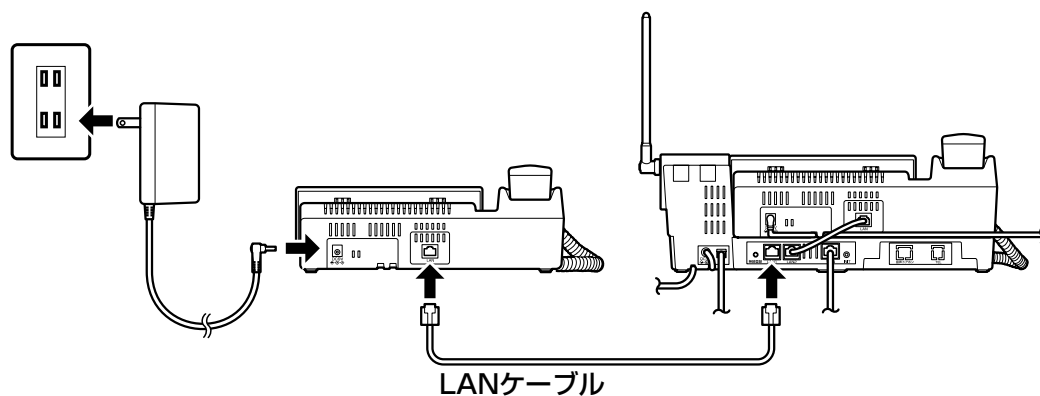
- カラーカメラドアホン-PⅢを接続する場合は、カラーカメラドアホンモニター-PⅢとセットでご利用ください。
- カラーカメラドアホン-PⅢは、UD-映像アダプタとの組み合わせ、またはUD-FAXドアホンユニットとの組み合わせのどちらでもご利用になります。
- カラーカメラドアホン-PⅢをUD-FAXドアホンユニットとの組み合わせでご利用の場合は、カメラドアホンの映像をUD-標準電話機で見ることはできません。
- ドアホンのご利用については、お買い求めになった販売店または当社のサービス取扱所でご相談ください。

電話機を増設するには

UD-主装置にUD-標準電話機を取り付けている状態で、他の内線電話機を最大7台まで増設できます。3台以上の電話機をUD-主装置に接続する場合は、当社推奨のハブを使用してください。（☛P4-3）

UD-標準電話機を増設する

1 UD-標準電話機のLANポートとUD-主装置のLAN1ポートを接続する



2 接続したUD-標準電話機の内線の設定を行う（☛P3-7）

4

機器を増設
する

電話機を増設するには

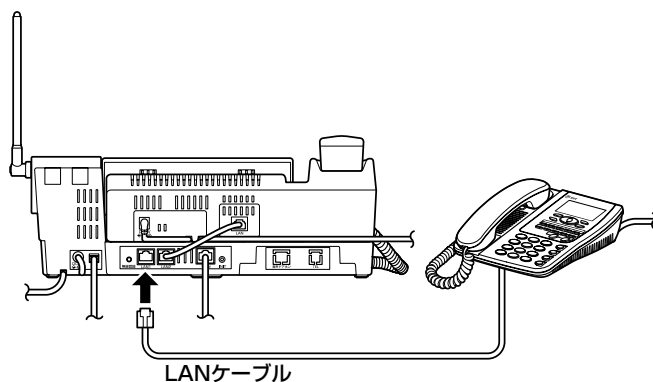
ワンポイント

● UD-標準電話機の内線設定を行うには

UD-標準電話機による設定、またはパソコン（設定用）によるWeb設定で設定します。必要に応じて設定してください。

UD-単体電話機を増設する

1 UD-単体電話機のLANポートとUD-主装置のLAN1ポートを接続する



2 接続したUD-単体電話機の内線の設定を行う (P3-7)

ワンポイント

- UD-単体電話機の内線設定を行うには
パソコン（設定用）によるWeb設定で設定します。必要に応じて設定してください。

UD-コードレス電話機を増設する

1 UD-コードレス電話機をUD-主装置に登録する

詳しくは、『UD-コードレス電話機取扱説明書』を参照してください。

2 接続したUD-コードレス電話機の内線の設定を行う (P3-7)

ワンポイント

- UD-コードレス電話機の内線設定を行うには
パソコン（設定用）によるWeb設定で設定します。必要に応じて設定してください。

お知らせ

- 無線端末（UD-コードレス電話機／ひかりパーソナルフォン）は、お買い求め時の設定では最大2台まで接続できます。3台以上接続する場合は、『⑤詳細設定編』の「2 無線LAN設定」の「無線設定」を参照してください。

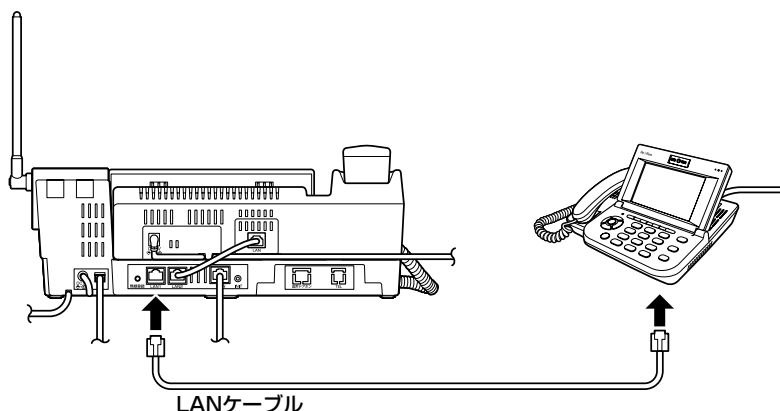
• フレッツフォンを増設するには •

フレッツフォンを利用して、当社の提供するひかり電話の付加サービス「テレビ電話接続」がご利用になれます。

付加サービスの「テレビ電話接続」は別途ご契約が必要です（無料）。

フレッツフォンを接続する

1 フレッツフォンのLANポートとUD-主装置のLAN1ポートを接続する



4

機器を増設
する

フレッツフォンを増設するには

お知らせ ㍿

- 本商品の内線端末の接続仕様は、ひかり電話の設定に準拠しています。
- フレッツフォンの設定方法については、フレッツフォンの取扱説明書など（ひかり電話の設定に関するページ）を参照してください。
- フレッツフォン以外の内線電話機では、「テレビ電話接続」はご利用になれません。

フレッツフォンを使うための設定をする

1 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（●P3-3）

2 メニューの「電話設定」－「ひかり電話共通設定」で「テレビ電話契約」を「契約あり」に設定する（●P3-5）

電話設定 － ひかり電話共通設定

共通設定を行います。

ひかり電話共通設定

複数チャネル契約設定	☐ 契約あり	☐ 契約なし	ダブル
ナンバー・ディスプレイ契約設定	☐ 契約あり	☐ 契約なし	ナンバ
テレビ電話契約設定	☒ 契約あり	☐ 契約なし	テレビ

設定保存

元に戻す

3 接続したフレッツフォンの内線の設定を行う（●P3-7）

4 機器を増設 する

フレッツフォンを増設するには

ワンポイント

- フレッツフォンの内線設定を行うには
パソコン（設定用）によるWeb設定で設定します。必要に応じて設定してください。
- フレッツフォン VP100を無線端末として使用するには
オプションの無線カードを利用することにより、無線端末として使用することができます。詳細については、『フレッツフォン VP100取扱説明書』を参照してください。
フレッツフォン VP100のオプションの無線カードは、IEEE802.11b/g対応です。無線機能の設定（●⑤詳細設定編P2-4）を「802.11b/g有効」にすることをお勧めします。

● ひかりパーソナルフォンを増設するには ●

UD-主装置には、無線LANアクセスポイントが内蔵されています。

ひかりパーソナルフォンは、必ずUD-主装置に登録してください。

ひかり電話対応機器にひかりパーソナルフォンに登録している場合は、ひかり電話対応機器の登録をいったん削除してから、UD-主装置に登録し直してください。

無線端末（UD-コードレス電話機／ひかりパーソナルフォン）はお買い求め時の設定では最大2台まで接続できます。3台以上接続する場合は、『⑤詳細設定編』の「2 無線LAN設定」の無線設定を参照してください。



無線情報取得ツールについて

ひかりパーソナルフォンを使うには、専用CD-ROMの無線情報取得ツールを使って、無線LANアクセスポイントの無線情報をパソコン（設定用）に保存する必要があります。

無線情報取得ツールは、ひかりパーソナルフォン等の設定用ツールです。UD-コードレス電話機の設定には使用しません。

4

機器を増設
する

ひかりパーソナルフォンを増設するには

●用意するもの

本ツールをご使用になる前に、以下のものをご用意ください。

- ・ IPテレホンUD UD-主装置専用CD-ROM
- ・ パソコン（設定用）
- ・ LANケーブル（UD-主装置とパソコン（設定用）とを接続するため）

●注意事項

- ・ 本ツールを起動するには、管理者権限でWindowsにログインする必要があります。
- ・ 本ツールの対応OSは、Web設定を行う場合の対応OSと同じです。ただし、Windows Vistaの64ビット版には対応していません。（●P2-2）
- ・ パソコンのネットワーク機能が正しく設定されていない場合は、エラーメッセージが表示されます。画面の指示に従って正しく設定してください。

ワンポイント

●設定を中止するには

設定中の画面で「やめる」をクリックすると、確認画面が表示されますので、「終了」をクリックして中止してください。

●1つ前の画面に戻るには

「戻る」をクリックします。

お知らせ ㍿

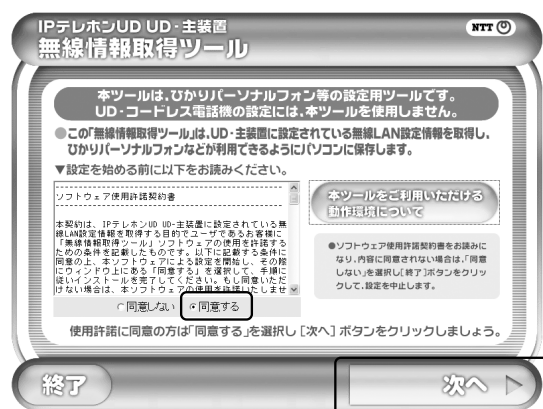
- ひかりパーソナルフォンは、ひかり電話対応機器には接続しないでください。
- ひかり電話対応機器で使用していたひかりパーソナルフォンを本商品に接続する場合は「こんなときには」の「フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンについて」（●P7-18）を参照してください。
- Windows Vistaをご利用の場合、ツールのインストール時や起動時にユーザアカウント制御の画面が表示されたときは、操作を許可して続行してください。

無線情報を取得する

- 1 UD-主装置とパソコンを接続する
- 2 パソコンの電源を入れ、専用CD-ROMをセットする
自動的にIPテレホンUD UD-主装置の案内ページが表示されます。
- 3 「無線情報取得ツール」をクリックする



- 4 ソフトウェア使用許諾契約書を読み、「同意する」を選択する
- 5 「次へ」をクリックする



4 機器を増設する

ひかりパーソナルフォンを増設するには

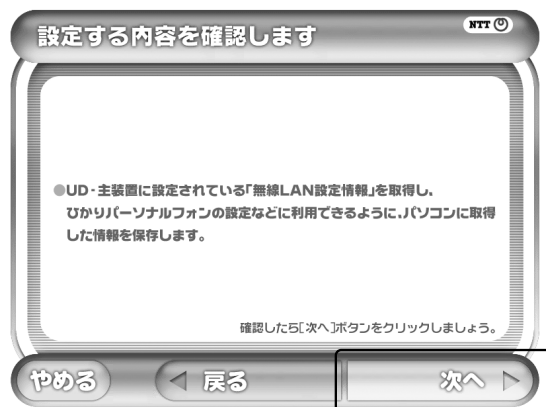
ワンポイント

- 手順2で自動的に案内ページが表示されない場合は次の手順で操作します。
 - ① [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックする
 - ② CD-ROMをセットしたドライブのアイコンをダブルクリックする
 - ③ 操作②を行っても案内ページが表示されない場合は、[IP_telephone_UD.exe] をダブルクリックする以降は、手順3へ進みます。

次ページにつづく▶

・ ひかりパーソナルフォンを増設するには ・

6 設定する内容を確認し、「次へ」をクリックする

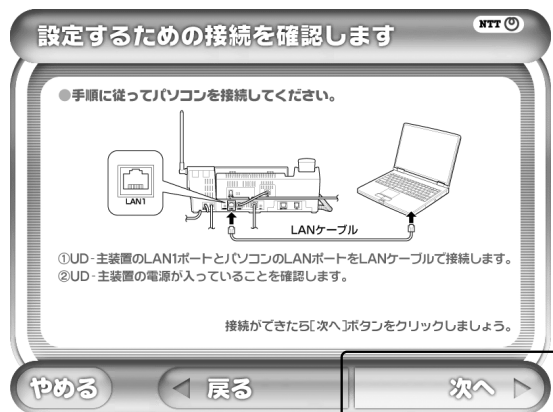


7 UD-主装置のLAN1ポートとパソコン（設定用）のLANポートをLANケーブルで接続する

8 UD-主装置の電源が入っていることを確認する

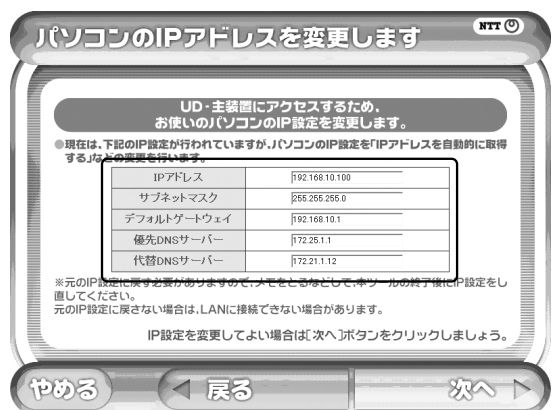
9 「次へ」をクリックする

パソコン（設定用）のIP設定の状況や本商品の無線LAN設定の状況によっては、手順12または手順13へ自動で進みますが問題ありません。



10 パソコン（設定用）のIP設定のメモをとる

本設定の終了後に、IP設定を元に戻す必要があります。必ずメモをとってください。



4

機器を増設する

ひかりパーソナルフォンを増設するには

12 管理者用ユーザ名とパスワードを入力し、「次へ」をクリックする

無線LAN設定の管理者用ユーザ名とパスワード（➡⑤詳細設定編P2-2）を変更している場合この画面が表示されます。

管理者用ユーザ名とパスワードを入力しましょう NTT

●管理者用ユーザ名とパスワードを入力します。

ユーザー名:

パスワード:

※管理者用ユーザ名とパスワードは、お買い求め時の初期設定から変更されています。
変更された管理者用ユーザ名とパスワードを入力してください。

入力が終わったら「次へ」ボタンをクリックしましょう。

やめる ◀ 戻る 次へ ▶

ただいま無線LAN設定情報を取得中です NTT

無線LAN設定情報を取得中です。
しばらくお待ちください・・・

13 無線LAN情報の取得完了画面を確認する

無線LAN設定情報の取得が完了しました NTT

●無線LAN設定情報の取得が完了しました。
UD・主装置に設定されている無線LAN情報は下記のとおりです。

無線機能	IEEE802.11b/g
SSID	UD-ME
暗号タイプ	WEP 128 bit (WEP0 キー番号 × 1)
暗号キー	88365d9377739775944337a

※取得した無線LAN設定情報をお客様のパソコンのデスクトップに「伊デレホンUD UD・主装置設定情報.txt」というファイル名で保存しました。また、ひかりパーソナルフォンなどが利用する情報もお客様のパソコンに保存しました。

「終了」ボタンをクリックしてツールを終了しましょう。

終了

4 機器を増設する

ひかりパーソナルフォンを増設するには

14 「終了」をクリックする

• ひかりパーソナルフォンを増設するには •

ひかりパーソナルフォンを使うための設定をする

ひかりパーソナルフォンを使用するためには、以下の設定が必要です。

- ・ ひかりパーソナルフォン初期設定ツールのインストール
- ・ ひかりパーソナルフォンの初期設定

パソコンに保存した無線情報をひかりパーソナルフォンに設定します。

設定の方法については、ひかりパーソナルフォンの取扱説明書などを参照してください。

4

機器を増設
する

ひかりパーソナルフォンを増設するには

ファクスを増設するには

UD-主装置にUD-FAXドアホンユニットを追加すると、ファクス1台を接続できます。今までお使いのファクスをTEL端子に接続してご利用になれます。ファクスは「内線8」になります。

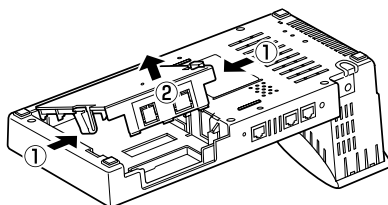
ファクスを接続する場合は、ファクス専用の電話番号（マイナンバー／追加番号）をご契約いただくと、便利にお使いいただけます。

※マイナンバー（NTT東日本：有料）、追加番号（NTT西日本：有料）は、ひかり電話の付加サービスです。

UD-FAXドアホンユニットを取り付ける

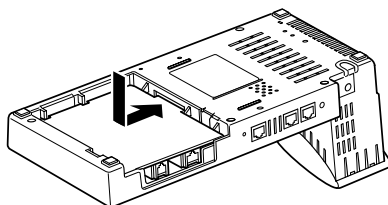
1 UD-主装置の背面カバーを取り外す

両サイドのノブを内側におさえて ①、背面カバーを持ち上げます ②。



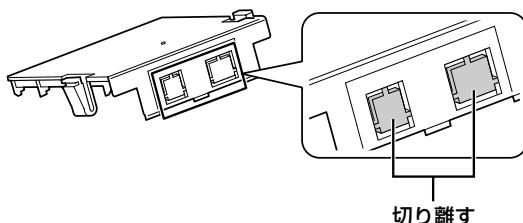
2 UD-FAXドアホンユニットをUD-主装置に取り付ける

取り付けガイドに沿って取り付けてください。無理に押し込まないでください。



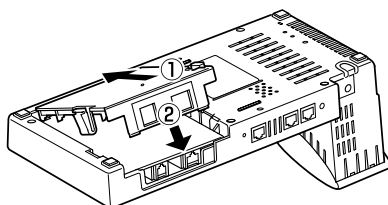
3 背面カバーにある2つのコネクタ穴をふさぐ部分を、ニッパーなどで切り離す（6か所）

ニッパーなどの工具は、お客様にてご用意ください。



4 UD-主装置の背面カバーを取り付ける

背面カバーを溝に合わせて ①、押し下げます ②。



4
機器を増設
する

ファクスを増設するには

お知らせ ㊦

- UD-FAXドアホンユニットの取り付けは、あらかじめ静電気を除去してから行ってください。
- 本商品に接続したファクスでは、以下の機能はご利用になれません。
 - ・ナンバー・ディスプレイ
 - ・キャッチホン・ディスプレイ
 - ・ネーム・ディスプレイ
 - ・モデムダイヤルイン
- 工事等でご不明な点がございましたら、当社のサービス取扱所でご相談ください。



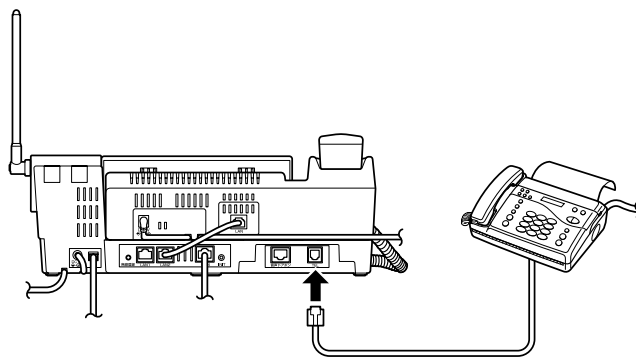
注意

UD-FAXドアホンユニットの取り付け、取り外しは、UD-主装置の電源アダプタを電源コンセントから抜いた状態で行ってください。感電やけがの原因になることがあります。

ファクスを増設するには

ファクスを接続する

- 1 UD-FAXドアホンユニットのTEL端子に、ファクスの電話機コードを接続する



- 2 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（●P3-3）
- 3 メニューの「電話設定」－「内線設定」をクリックする（●P3-7）

- 4 内線8の「端末属性」に「ファクス」が表示されていることを確認し、「表示」をクリックする

TEL端子にファクスを接続した場合は、内線8になります。他の電話機で内線8はご利用になれません。

電話設定 - 内線設定

内線の設定を行います。

- ・内線詳細設定
- ・外線着信設定

内線番号一覧

No.	内線番号	ログイン名称	端末属性	登録状態	設定画面
1	1	内線1	-	☐ 未登録	表示
2	2	内線2	-	☐ 未登録	表示
3	3	内線3	-	☐ 未登録	表示
4	4	内線4	-	☐ 未登録	表示
5	5	内線5	-	☐ 未登録	表示
6	6	内線6	-	☐ 未登録	表示
7	7	内線7	-	☐ 未登録	表示
8	8	内線8	-	☐ 未登録	表示
9	8	内線8	ファクス	☐ 未登録	表示

ファクスを接続した
IP端末は7台まで
ファクスを接続した
IP端末は8台まで
IP端末のみ接続す
設定で接続を解除

[設定保存](#) [元に戻す](#)

- 5 「ファクス接続」の「接続する」を選択する

《お買い求め時の設定》「接続しない」

- 6 ログインユーザ名称、ログインユーザカナ名称を入力する（●P3-8）

7 詳細設定を行う

①種別指定

「PB」または「DP」を選択します。
《お買い求め時の設定》「PB」

②桁間タイマ

「3秒」、「4秒」、「5秒」、「6秒」、「7秒」
から選択します。
《お買い求め時の設定》「4秒」

③エコーキャンセラ

「使用する」または「使用しない」を選択
します。
《お買い求め時の設定》「使用する」

④フッキング検出タイマ

「短い」、「普通」、「長い」から選択します。
《お買い求め時の設定》「普通」

電話設定 - 内線設定

内線の設定を行います。
・内線詳細設定
・外線着信設定

接続設定

ファクス接続	☐ 接続する ☐ 接続しない	内線8に接続する端末種別を設定しま 「接続する」を選択した場合、ファクスか す。 「接続しない」を選択した場合、IP端末 ます。
--------	--	--

登録設定

ログインユーザ名称	内線8	設定範囲:全角文字 文字数:8文字
ログインユーザカナ名 称	ナイセン8	設定範囲:全角 カタカナ、記号、英数 文字数:20文字

内線設定

内線番号	8
------	---

詳細設定

種別指定	☐ PB ☐ DP ①	内線の種別を設定します。
桁間タイマ	4秒 ②	桁間タイマを設定します。
エコーキャンセラ	☐ 使用する ☐ 使用しない	エコーキャンセラを使用するか設定します。
フッキング検出タイマ	普通 ④ ③	フッキングの検出タイマを設定します。

電話番号設定

NO	外線番号	着信	発信者番号通知
1	0312345678	☐ する ☐ しない	
2	0312341111	☐ する ☐ しない	
3	0312342222	☐ する ☐ しない	非通知
4		☐ する ☐ しない	
5		☐ する ☐ しない	

8 「設定保存」をクリックする

4
する
機器を増設

ファクスを増設するには

お知らせ ㊦

- TEL端子に接続したファクスでは、以下の機能は利用できません。
 - ・ナンバー・ディスプレイ
 - ・キャッチホン・ディスプレイ
 - ・ネーム・ディスプレイ
 - ・モデムダイヤルイン

音声ドアホンを増設するには

UD-主装置にUD-FAXドアホンユニットを追加すると、音声ドアホン最大2台を接続できます。
音声ドアホンの接続については、お問い合わせになった販売店へお申し付けください。

音声ドアホンを設定する

- 1 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（●P3-3）
- 2 メニューの「ドアホン設定」－「ドアホン設定」をクリックする
- 3 接続するドアホンの「表示」をクリックする

ドアホン設定 - ドアホン設定

ドアホンの設定を行います。
・ドアホンの接続設定
・内線毎の着信設定

カメラドアホン設定

No	名称	接続状況	設定画面
1	カメラドアホン1	接続する	表示
2	カメラドアホン2	接続しない	表示

音声ドアホン設定

No	名称	接続状況	設定画面
1	音声ドアホン1	接続しない	表示
2	音声ドアホン2	接続しない	表示

4 「接続する」を選択する

5 ドアホンを選択する

音声ドアホンの種別を「ドアホン（E）」、「ドアホン（P）」から選択します。

音声ドアホン1のドアホン種別を「ドアホン（P）」に設定した場合は、音声ドアホン2のドアホン種別も自動的に「ドアホン（P）」に設定されます。

6 ドアホンの名称、カナ名称を入力する

ドアホン名称

全角10文字以内で入力します。

ドアホンカナ名称

全角カタカナ、英字、数字、記号を20文字以内で入力します。

7 チャイム音を選択する

ドアホン着信時の内線電話機の着信音を「チャイム音1」または「チャイム音2」から選択します。

ドアホン設定 - ドアホン設定

ドアホンの設定を行います。
・ドアホンの接続設定
・内線毎の着信設定

接続設定

ドアホン接続 ☒ 接続する ☐ 接続しない [ドアホン接続を設定](#)

ドアホン設定

ドアホン種別 ☒ ドアホン(E) ☐ ドアホン(P) [ドアホン種別を設定](#)

ドアホン名称 [設定範囲: 全角文字 文字数: 10文字](#)

ドアホンカナ名称 [設定範囲: 全角 カタ 文字数: 20文字](#)

ドアホンチャイム音 ☒ チャイム音1 ☐ チャイム音2 [内線端末のドアホン](#)

ドアホン着信

No	ログインユーザ名称	着信
1	内線1	☒ 着信する ☐ 着信しない
2	内線2	☒ 着信する ☐ 着信しない
3	内線3	☒ 着信する ☐ 着信しない
4	内線4	☒ 着信する ☐ 着信しない
5	内線5	☒ 着信する ☐ 着信しない
6	内線6	☒ 着信する ☐ 着信しない
7	内線7	☒ 着信する ☐ 着信しない
8	内線8	☒ 着信する ☐ 着信しない

[設定保存](#) [元に戻す](#)

8 ドアホンからの呼び出しを受ける内線番号の「着信する」を選択する

9 「設定保存」をクリックする

接続設定		
ドアホン接続	☐ 接続する ☐ 接続しない	ドアホン接続を設定しま
ドアホン設定		
ドアホン種別	☐ ドアホン(E) ☐ ドアホン(P)	ドアホン種別を設定しま
ドアホン名称	音声ドアホン1	設定範囲: 全角文字 文字数: 10文字
ドアホンカナ名称	オンセイドアホン1	設定範囲: 全角 カタカナ 文字数: 20文字
ドアホンチャイム音	☐ チャイム音1 ☐ チャイム音2	内線端末のドアホン着信
ドアホン着信		
No.	ログインユーザ名称	着信
1	内線1	☐ 着信する ☐ 着信しない
2	内線2	☐ 着信する ☐ 着信しない
3	内線3	☐ 着信する ☐ 着信しない
4	内線4	☐ 着信する ☐ 着信しない
5	内線5	☐ 着信する ☐ 着信しない
6	内線6	☐ 着信する ☐ 着信しない
7	内線7	☐ 着信する ☐ 着信しない
8	内線8	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線番号毎に着信の有
設定保存		元に戻す

4
機器を増設
する

音声ドアホンを増設するには

お知らせ ㊦

- 音声ドアホン着信時、フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンでは、チャイム音は鳴らずに電話機固有の鳴動音が鳴ります。
- ドアホンと通話中（例：音声ドアホン）に別のドアホン（例：カメラドアホン）からの呼び出しがあっても、ドアホンと通話中の内線電話機は呼び出されません。

● カメラドアホンを増設するには ●

UD-映像アダプタを追加すると、カメラドアホン最大2台を接続できます。
カメラドアホンの接続、設定方法については、『UD-映像アダプタ取扱説明書』を参照してください。

カメラドアホンを設定する

- 1 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（●P3-3）
- 2 メニューの「ドアホン設定」－「ドアホン設定」をクリックする
- 3 接続するドアホンの「表示」をクリックする

ドアホン設定 － ドアホン設定

ドアホンの設定を行います。
・ドアホンの接続設定
・内線毎の着信設定

カメラドアホン設定

No	名称	接続状況	設定画面
1	カメラドアホン1	接続しない	表示
2	カメラドアホン2	接続しない	表示

音声ドアホン表示

No	名称	接続状況	設定画面
1	音声ドアホン1	接続しない	表示
2	音声ドアホン2	接続しない	表示

- 4 「接続する」を選択する
- 5 ドアホンの名称、カナ名称を入力する

ドアホン名称

全角10文字以内で入力します。

ドアホンカナ名称

全角カタカナ、英字、数字、記号を20文字以内で入力します。

- 6 チャイム音を選択する

ドアホン着信時の内線電話機の着信音を「チャイム音1」または「チャイム音2」から選択します。

- 7 映像を表示するUD-標準電話機の内線番号を選択する

内線番号を2つまで選択できます。

ドアホン設定 － ドアホン設定

ドアホンの設定を行います。
・ドアホンの接続設定
・内線毎の着信設定

接続設定

ドアホン接続 ☒ 接続する ☐ 接続しない ドアホン接続を設定します。

ドアホン設定

ドアホン名称 設定範囲: 全角文字 文字数: 10文字
 ドアホン/カナ名称 設定範囲: 全角 カタカナ、英字、数字、記号 文字数: 20文字
 ドアホンチャイム音 ☒ チャイム音1 ☐ チャイム音2 内線端末のドアホン着信音
 映像表示端末 映像を表示する端末の内線

ドアホン着信

No	ログインユーザ名称	着信
1	内線1	☒ 着信する ☐ 着信しない
2	内線2	☒ 着信する ☐ 着信しない
3	内線3	☒ 着信する ☐ 着信しない
4	内線4	☒ 着信する ☐ 着信しない
5	内線5	☒ 着信する ☐ 着信しない
6	内線6	☒ 着信する ☐ 着信しない
7	内線7	☒ 着信する ☐ 着信しない
8	内線8	☒ 着信する ☐ 着信しない

4
する
機器を増設

カメラドアホンを増設するには

8 ドアホンからの呼び出しを受ける内線番号の「着信する」を選択する

9 「設定保存」をクリックする

接続設定

ドアホン接続 ☐ 接続する ☐ 接続しない ドアホン接続を設定しま

ドアホン設定

ドアホン名称 カメラドアホン1 設定範囲:全角文字 文字数:10文字

ドアホンカナ名称 カメラドアホン1 設定範囲:全角 カタカナ 文字数:20文字

ドアホンチャイム音 ☐ チャイム音1 ☐ チャイム音2 内線端末のドアホン着信

映像表示端末 設定なし 設定なし 映像を表示する端末の

ドアホン着信

No	ログインユーザ名称	着信
1	内線1	☒ 着信する ☐ 着信しない
2	内線2	☐ 着信する ☐ 着信しない
3	内線3	☐ 着信する ☐ 着信しない
4	内線4	☐ 着信する ☐ 着信しない
5	内線5	☐ 着信する ☐ 着信しない
6	内線6	☐ 着信する ☐ 着信しない
7	内線7	☐ 着信する ☐ 着信しない
8	内線8	☐ 着信する ☐ 着信しない

設定保存 元に戻す

4 機器を増設する

カメラドアホンを増設するには

ワンポイント

- フレッツフォンでドアホンとお話しするには (P5-6)
- フレッツフォン以外の内線電話機でドアホンとお話しするには
操作方法については、各内線電話機の取扱説明書を参照してください。

お知らせ

- UD-標準電話機で、カメラドアホンからの呼び出し時にドアホンの映像を表示させるには、手順7の映像表示端末の設定と手順8のドアホン着信の設定の両方を設定する必要があります。
- カメラドアホン着信時、フレッツフォンでは、チャイム音は鳴らずに電話機固有の鳴動音が鳴ります。
- ドアホンと通話中 (例: 音声ドアホン) に別のドアホン (例: カメラドアホン) からの呼び出しがあっても、ドアホンと通話中の内線電話機は呼び出されません。

● カメラドアホンを増設するには ●

FOMAでカメラドアホンに应答する

この機能を利用するには、ひかり電話の付加サービス「テレビ電話接続」の契約が必要です。カメラドアホンごとに転送先の電話番号を設定できます。

ドアホン転送を「する」に設定すると、ドアホンからの呼び出しにFOMAを使って外出先から应答することができます。

詳細については、『UD-映像アダプタ取扱説明書』を参照してください。

- 1 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（●P3-3）
- 2 メニューの「ドアホン設定」－「ドアホン転送設定」をクリックする
- 3 ドアホン転送の「する」を選択する
- 4 転送する電話番号を入力する
0～9、*、#を3～32桁以内で入力します。
110や119などの1から始まる3桁の番号は、登録しないでください。
- 5 「設定保存」をクリックする

ドアホン設定 - ドアホン転送設定

カメラドアホン毎に転送設定を行います。
ドアホン転送設定を行うには、テレビ電話の契約が必要です。

No	名称	ドアホン転送	電話番号
1	カメラドアホン1	☒ する ☐ しない	
2	カメラドアホン2	☒ する ☐ しない	

3 4 5

4 機器を増設する

カメラドアホンを増設するには

お知らせ ㊞

- FOMAでカメラドアホンに应答するには、FOMAからプッシュ信号を送出する必要があります。（●③基本イメージ／携帯イメージ編、④シンプルイメージ編）
一部のテレビ電話未対応機器、およびプッシュ信号送未対応の機器はご利用になれません。

FOMAからカメラドアホンの映像を見る

外線からの着信をUD-映像アダプタが応答するように設定しておく、FOMAからテレビ電話をかけて、カメラドアホンの映像を見ることができます。UD-映像アダプタリモート設定は、外線番号1つのみ設定できます。

この機能を利用するには、ひかり電話の付加サービス「テレビ電話接続」と「ナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。

詳細については、『UD-映像アダプタ取扱説明書』を参照してください。

- 1 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（●P3-3）
- 2 メニューの「その他設定」－「UD-映像アダプタリモート設定」をクリックする
- 3 リモート設定をするかどうかを選択する
《お買い求め時の設定》「しない」
- 4 「設定保存」をクリックする

その他設定 - UD-映像アダプタリモート設定

UD-映像アダプタリモート設定を行います。

UD-映像アダプタリモート設定

No.	外線番号	リモート設定
1	0312345678	☐ する ☒ しない
2	0312341111	☐ する ☒ しない
3	0312342222	☐ する ☒ しない
4		☐ する ☒ しない
5		☐ する ☒ しない

リモート設定は外線5番号のうち1番号のみ可
UD-映像アダプタリモート設定を行った外線は、内線電話機の着信設定が自動で解除されます

4
機器を増設
する

カメラドアホンを増設するには

お知らせ ㊦

- この機能を利用するには、UD-映像アダプタの外線設定を行う必要があります。詳細は、『UD-映像アダプタ取扱説明書』を参照してください。
- この機能をご利用になるときは、ひかり電話対応機器のアナログ端末の設定を「使用しない」に設定してください。設定方法については、ひかり電話対応機器の取扱説明書を参照してください。
- FOMAからカメラドアホンの映像を見るには、FOMAからプッシュ信号を送出する必要があります。一部のテレビ電話未対応機器、およびプッシュ信号送未対応の機器はご利用になれません。
- 番号が未登録の外線は設定できません。
- 電話設定で外線番号の着信を「する」に設定していても、UD-映像アダプタリモート設定を「する」に設定すると、電話設定の外線番号の着信は自動で「しない」に設定されます。この場合、UD-映像アダプタリモート設定に設定した外線番号は、UD-映像アダプタ専用の番号となり、内線電話機への着信は行われません。



第5章

増設した機器を使う

フレッツフォンを使うには.....	5-2
ひかりパーソナルフォンを使うには	5-8
ファクスを使うには	5-14

• フレッツフォンを使うには •

本書では、例としてフレッツフォン VP100の操作方法を説明しています。
詳細については、お使いのフレッツフォンの取扱説明書を参照してください。

電話をかける

電話のかけかたには、受話器を取りあげてからかける方法と置いたままかける方法があります。

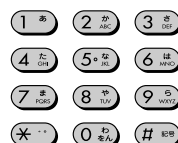
1 電話機の受話器を取りあげる

「ツー」という発信音が聞こえます。



2 相手の電話番号を押す

最後のダイヤルを押してから少したつと発信します。



3 相手が出たらお話しする



4 お話しが終わったら、受話器を戻す



5

増設した
機器を使う

フレッツフォンを使うには

ワンポイント

- すぐに発信するには
電話番号のあとに (# 発信) を押すと、すぐに発信することができます。
- 受話器を置いたまま電話をかけるには
受話器を置いたまま、相手の電話番号を押します。相手が出たら、受話器を取りあげてお話しします。

電話を受ける

受話器を取り上げるか、発信／応答ボタンを押して電話を受けます。

- 1 着信音が鳴ったら、受話器を取り上げる



- 2 相手とお話する



- 3 お話が終わったら、受話器を戻す



5 増設した
機器を使う

フレッツフォンを使うには

• フレッツフォンを使うには •

他の電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。
本書では、フレッツフォン VP100を例にしています。

他の電話機とお話する（内線通話）

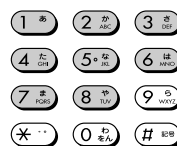
電話をかける方

1 受話器を取りあげる

「ツー」という音を確認してください。



2 内線番号（1～8）を押す



3 呼び出された方が応答したら、 お話しする



4 お話しが終わったら、受話器を 戻す



5 増設した
機器を使う

フレッツフォンを使うには

電話を受ける方

- ➡ **1** 着信音が鳴ったら、受話器を取りあげて、相手とお話する



- ➡ **2** お話が終わったら、受話器を戻す



ワンポイント

- すぐに発信するには
電話番号のあとに **(# 09)** を押すと、すぐに発信することができます。
- 内線の一斉呼び出しをするには
(7 全) **(0 全)** をダイヤルします。

お知らせ

- 内線電話機として、ひかりパーソナルフォン、フレッツフォン (VP100/VP1500/VP1000) を収容している場合、以下の動作となることがあります。
 - ・ ひかりパーソナルフォンとフレッツフォンで内線通話中にひかりパーソナルフォンから保留を行うと、その後の保留応答ができなくなることがあります。
 - ・ VP1500、VP1000では外線転送や内線転送ができません。
 - ・ VP100では外線転送ができません。
- フレッツフォンでの保留/転送操作については、お使いのフレッツフォンの取扱説明書を参照してください。
- 内線電話機として2台以上のフレッツフォンを接続している場合に、フレッツフォンから一斉呼び出しを行うと、フレッツフォン以外の内線電話機は呼び出されません。

5
増設した
機器を使う

フレッツフォンを使うには

• フレッツフォンを使うには •

ドアホンの呼び出しに应答する

UD-FAXドアホンユニットに接続した音声ドアホンまたは、UD-映像アダプタに接続したカメラドアホンからの呼び出しに应答することができます。

UD-映像アダプタに接続したカメラドアホンからの呼び出しに应答した場合は、映像が表示されます。カメラドアホンの呼び出しに应答する操作について、詳しくは『UD-映像アダプタ取扱説明書』を参照してください。

1 着信音が鳴ったら、受話器を取りあげる

※カメラドアホンからの呼び出しに应答した場合は、カメラドアホンの映像が表示されます。このとき、音声はつながっていません。



2 ドアホン側の方とお話する

※カメラドアホンからの呼び出しに应答した場合は、音声ガイダンスに従ってダイヤル操作を行うと、カメラドアホンとお話できます。



3 お話しが終わったら、受話器を戻す



お知らせ ㊦

- フレッツフォンでは、ドアホンからの呼び出し時にチャイム音は鳴りません。通常の着信音が鳴ります。
- フレッツフォンでは、外線、内線通信中に、カメラドアホン着信やFOMAなどからのテレビ電話着信はできません。
- ドアホンからの呼び出しに应答しないと、約30秒で呼び出しは終了します。
- 映像アダプタに接続したカメラドアホンとの通話は、約8分で切れます。
- カラーカメラドアホン-PⅢをご使用の場合、カラーカメラドアホンモニター-PⅢの映像は一定時間で消えることがあります。

ドアホンを呼び出す

UD-FAXドアホンユニットに接続した音声ドアホンまたは、UD-映像アダプタに接続したカメラドアホンの周囲の音を聞いたり、ドアホン側の方とお話することができます。

カメラドアホン呼び出す操作について、詳しくは『UD-映像アダプタ取扱説明書』を参照してください。

1 受話器を取りあげる



2 ドアホン番号を押す

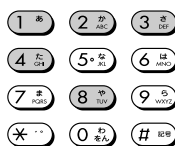
ドアホン番号は次のとおりです。

UD-FAXドアホンユニットに接続した音声ドアホン：

(8) (1) または (8) (2)

UD-映像アダプタに接続したカメラドアホン：

(8) (3) または (8) (4)



3 ドアホンの周囲の音を聞く

ドアホン側の方とお話することもできます。



4 お話が終わったら、受話器を戻す



5 増設した機器を使う

フレックスフォンを使うには

お知らせ ㊦

- 映像アダプタに接続したカメラドアホンとの通話は、約8分で切れます。
- カラーカメラドアホン-PⅢをご使用の場合、カラーカメラドアホンモニター-PⅢの映像は一定時間で消えることがあります。

・ ひかりパーソナルフォンを使うには ・

ひかりパーソナルフォンの操作、ディスプレイ表示について、詳しくはひかりパーソナルフォンの取扱説明書を参照してください。

電話をかける

電話番号を確認してから電話をかけます。

1 電話番号をダイヤルボタンで押す

電話番号が表示されます。



2 を押す

3 相手が出たら、お話しする

通話時間が表示されます。



4 お話しが終わったら、 を押す

5

増設した
機器を使う

ひかりパーソナルフォンを使うには

電話を受ける

ボタン操作により電話を受けることができます。

電話がかかってきたら…

着信音が鳴り、ランプが点滅します。

1 充電器から取りあげ、相手とお話する

通話時間が表示されます。



2 お話が終わったら、を押す

5

増設した
機器を使う

ひかりパーソナルフォンを使うには

● ひかりパーソナルフォンを使うには ●

他の電話機とお話する（内線通話）

他の電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。

電話をかける方

1 内線番号（1～8）を押す



2 を押す

呼出音を確認してください。

3 呼び出された方が応答したら、 お話しする



4 お話しが終わったら、 を押す

5
増設した
機器を使う

ひかりパーソナルフォンを使うには

ワンポイント

- 内線の一斉呼出をするには

  をダイヤルします。

電話を受ける方

➡ **1** 着信音が鳴ったら、 を押して、相手とお話する



➡ **2** お話が終わったら、 を押す

5

増設した
機器を使う

ひかりパーソナルフォンを使うには

お知らせ ㊦

- 内線電話機として、ひかりパーソナルフォン、フレッツフォン（VP100／VP1500／VP1000）を収容している場合、以下の動作となることがあります。
 - ・ ひかりパーソナルフォンとフレッツフォンで内線通話中にひかりパーソナルフォンから保留を行うと、その後の保留応答ができなくなることがあります。
 - ・ VP1500、VP1000では外線転送や内線転送ができません。

・ ひかりパーソナルフォンを使うには ・

ドアホンの呼び出しに应答する

UD-FAXドアホンユニットに接続したドアホンからの呼び出しに应答することができます。

1 着信音が鳴ったら、を押す

2 ドアホン側の方とお話する



3 お話しが終わったら、を押す

5

増設した
機器を使う

ひかりパーソナルフォンを使うには

お知らせ ㍿

- ひかりパーソナルフォンでは、ドアホンからの呼び出し時にチャイム音は鳴りません。通常の着信音が鳴ります。
- ドアホンからの呼び出しに应答しないと、約30秒で呼び出しは終了します。
- カメラドアホンからひかりパーソナルフォンを呼び出すことはできません。

ドアホンを呼び出す

UD-FAXドアホンユニットに接続したドアホン、またはUD-映像アダプタに接続したカメラドアホンを呼び出し、ドアホンの周囲の音を聞くことができます。

1 ドアホン番号を押す

ドアホン番号は次のとおりです。

UD-FAXドアホンユニットに接続した音声ドアホン：

8やTUV **1**あ、@ または **8**やTUV **2**かABC

UD-映像アダプタに接続したカメラドアホン：

8やTUV **3**きDEF または **8**やTUV **4**たGHI



2 ドアホンの周囲の音を聞く

ドアホン側の方とお話することもできます。

3 お話しが終わったら、【終了】を押す

5

増設した
機器を使う

ひかりパーソナルフォンを使うには

お知らせ ㊦

- カメラドアホンとお話する場合、ひかりパーソナルフォンにカメラドアホンの映像は表示されません。

ファクスを使うには

UD-主装置（UD-FAXドアホンユニット取り付け時）のTEL端子に接続したファクスから文書を送信したり、受信したりすることができます。

ファクスを送信／受信する操作について、詳しくはご使用のファクスの取扱説明書を参照してください。

ファクスを接続する場合は、ファクス専用の電話番号（マイナンバー／追加番号）をご契約いただくと、便利にお使いいただけます。

※マイナンバー（NTT東日本：有料）、追加番号（NTT西日本：有料）は、ひかり電話の付加サービスです。

5

増設した
機器を使う

ファクスを使うには

お知らせ ㊦

- ファクスを送信するときは、ファクスの受話口から「ツー」という音が聞こえてからダイヤルしてください。
- ファクス着信にファクス以外の電話機で応答した場合は、ファクスの受信に失敗することがあります。詳しくは「こんなときには」の「その他」（➡P7-14）を参照してください。



第6章

バージョンアップする

本商品のファームウェアを更新するには.....	6-2
バージョンアップお知らせ機能.....	6-3
自動アップデートの設定をするには	6-4
Webブラウザから手動で更新するには	6-5
ローカルでファームウェアを更新するには.....	6-6

● 本商品のファームウェアを更新するには ●

本商品のファームウェアのバージョンアップを行うことができます。本機能をご利用いただくことで、機能を最新の状態で保つことができます。

バージョンアップ機能について

バージョンアップ機能は、以下の3つに分類されます。

分 類	説 明
自動アップデート	本商品が自動でサーバ上の最新ファームウェアの確認を行い、ダウンロードおよび更新をすることができます。(●P6-3)
手動アップデート	Webブラウザの設定画面からの手動操作で、サーバ上の最新ファームウェアの確認を行い、手動でダウンロードおよび更新をすることができます。(●P6-5)
当社ホームページからプログラムをダウンロード	お客様が当社のホームページからパソコンへ本商品のプログラム（ファームウェア）をダウンロードしたあとで、パソコン（設定用）から本商品に反映します。 バージョンアップの時期・方法などにつきましては、以下のホームページをご確認ください。(●P6-6) 当社ホームページ 【NTT東日本】 http://web116.jp/ced/ 【NTT西日本】 http://www.ntt-west.co.jp/kiki

6

バージョンアップする

本商品のファームウェアを更新するには

ワンポイント

- 無線LAN部のバージョンアップを行うには
無線LAN部のバージョンアップ機能に関する設定については、『⑤詳細設定編』の「2 無線LAN設定」の「ローカルファームウェア更新」を参照してください。

● バージョンアップお知らせ機能 ●

「バージョンアップお知らせ機能」とは、本商品が、定期的にインターネット上の当社サーバと通信を行い、最新のファームウェア情報を確認した場合に、お客様へ通知する機能です。

1 Webブラウザでお知らせする

Webブラウザのトップ画面およびファームウェア更新画面でお知らせまたは、確認ができます。

Webブラウザのトップ画面に「最新のファームウェアに更新できます。」と表示されます。



2 本商品の更新ランプでお知らせする (☛P1-11)

速い点滅 (赤) : UD-主装置ファームウェアをダウンロード中

遅い点滅 (赤) : サーバに新しいUD-主装置ファームウェアがあるとき

6 バージョンアップする

バージョンアップお知らせ機能

お知らせ ㊦

- ファームウェア更新中および再起動が完了するまでの間は、本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。
- UD-主装置ファームウェアの更新表示とUD-標準電話機の操作画面の更新表示が重なったときは、UD-主装置ファームウェアの更新情報表示が優先されます。

お願い ㊦

- 更新ランプが早い点滅(緑)の場合は、UD-標準電話機の操作画面のダウンロード中ですので、本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。(☛P1-11)

● 自動アップデートの設定をするには ●

Web設定画面で自動アップデートを実施するかどうかを設定します。お買い求め時の設定では、アップデートの更新チェックは自動で行われますが、ファームウェアのダウンロードおよび更新は、自動で行われません。

- 1 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（●P3-3）
- 2 メニューの「メンテナンス設定」－「ファームウェア更新」をクリックする
- 3 「自動アップデート」のファームウェア更新種別を選択する

ファームウェアの更新方法を選択します。

即時更新

新しいプログラムがあった場合、即時にダウンロードおよび更新を行い、自動的に再起動します。

定時更新

新しいプログラムがあった場合、定時更新時刻に設定された時刻（設定されていない場合は、AM3:00から1時間以内）にダウンロードおよび更新を行い、自動的に再起動します。

手動更新

本画面のファームウェア更新情報に更新プログラムがあることを確認して、手動でダウンロードおよび更新を行います。再起動も手動で行います。《お買い求め時の設定》

メンテナンスーファームウェア更新

本装置のファイルの更新を行います。
・ファイルを指定し、ローカルバージョンアップを行います。
・自動アップデートの設定を行います。

ファイル指定

ファームウェアファイルを指定して、バージョンアップを行います。
ファイル名はパス名+ファイル名で254文字以内で指定してください。

更新

ファームウェア更新情報

現在のバージョン 01.00.00

ファームウェア更新情報 新しい更新はありません。

最新状態に更新

手動アップデート

【更新確認】をクリックすると、最新のファームウェアの更新情報を手動で確認します。
【ダウンロード実行】をクリックすると最新のファームウェアにバージョンアップします。

更新確認 ダウンロード実行

自動アップデート

ファームウェア更新種別 手動更新

定時更新時刻 時間単位で設定

設定保存 元に戻す

- 4 ファームウェア更新種別で「定時更新」を選択した場合は、定時更新を実施する時刻を入力する

新しいファームウェアがある場合、設定した時刻から1時間以内に新しいファームウェアをダウンロードします。

- 5 「設定保存」をクリックする

お知らせ ㊦

- 通話中の場合は、本商品の再起動は行われません。通話の終了後、自動的に再起動します。
- 「ファームウェア更新種別」を「定時更新」または「即時更新」に設定した場合は、最新のファームウェアを自動的にダウンロードしてファームウェアの更新を行い、再起動します。
- UD-主装置の自動再起動のあと1時間程度、電話やドアホンが使えなくなることがあります。電話やドアホンが使えない場合は、内線電話機、UD-映像アダプタの電源を電源コンセントから抜いて、もう一度差し込んでください。

お願い ㊦

- ファームウェア更新中および再起動が完了するまでの間は、本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。

● Webブラウザから手動で更新するには ●

Web設定画面から手動でファームウェアを更新することができます。

- 1 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（●P3-3）
- 2 メニューの「メンテナンス設定」－「ファームウェア更新」をクリックする
- 3 「手動アップデート」の「更新確認」をクリックする
- 4 「ファームウェア更新情報」の「最新状態に更新」をクリックする
新しいファームウェアがあるかどうかを確認します。
- 5 「手動アップデート」の「ダウンロード実行」をクリックする
ダウンロードおよび更新が行われます。
「ファームウェア更新情報」の「最新状態に更新」をクリックするごとに、「ファームウェア更新情報」の手動ダウンロードの状態が更新表示されます。
- 6 「ファームウェア更新情報」に「ファームウェアのダウンロードが完了しました。新しいファームウェアを有効にするには、再起動を行ってください」と表示されたら、「再起動」をクリックする
最新のファームウェアがない場合は「新しい更新はありません。」と表示されます。再起動の必要はありません。
- 7 「再起動を行います。よろしいですか？」と表示されたら、「OK」をクリックする

メンテナンス－ファームウェア更新

本装置のファイルの更新を行います。
・ファイルを指定し、ローカルバージョンアップを行います。
・自動アップデートの設定を行います。

ファイル指定

ファームウェアファイルを指定して、バージョンアップを行います。
ファイル名(は)バス名+ファイル名で254文字以内で指定してください。

更新

ファームウェア更新情報

現在のバージョン	01.00.00
ファームウェア更新情報	新しい更新はありません。

最新状態に更新

手動アップデート

[更新確認]をクリックすると、最新のファームウェアの更新情報を手動で確認します。
[ダウンロード実行]をクリックすると最新のファームウェアにバージョンアップします。

更新確認 ダウンロード実行

自動アップデート

ファームウェア更新種別	手動更新
定時更新時刻	1時間単位で設定

設定保存 元に戻す

お知らせ ㊦

- 通話中の場合は、本商品の再起動は行われません。通話の終了後、自動的に再起動します。
- UD-主装置の再起動を行ったあとに、一時的に電話やドアホンが使えなくなることがあります。このようなときは、内線電話機やUD-映像アダプタの再起動を行ってください。

お願い ㊦

- ファームウェア更新中および再起動が完了するまでの間は、本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。

6
バージョン
アップ
する

Webブラウザから手動で更新するには

● ローカルでファームウェアを更新するには ●

パソコン上のファームウェアを使用して、Webブラウザの設定画面からファームウェアを更新することができます。

- 1 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（➡P3-3）
- 2 メニューの「メンテナンス設定」－「ファームウェア更新」をクリックする
- 3 「ファイル指定」の「参照」をクリックし、パソコンに保存したファームウェアを選択する
- 4 「更新」をクリックする

メンテナンス－ファームウェア更新

本装置のファイルの更新を行います。
・ファイルを指定し、ローカルバージョンアップを行います。
・自動アップデートの設定を行います。

ファイル指定

ファームウェアファイルを指定して、バージョンアップを行います。
ファイル名はパス名+ファイル名で254文字以内で指定してください。

更新

ファームウェア更新情報

現在のバージョン	01.00.00
ファームウェア更新情報	新しい更新はありません。

最新状態に更新

手動アップデート

[更新確認]をクリックすると、最新のファームウェアの更新情報を手動で[ダウンロード実行]をクリックすると最新のファームウェアにバージョンアップします。

更新確認 ダウンロード実行

- 5 「ファームウェアの更新が終了しました。更新を有効にするには再起動を行ってください。」と表示されたら、「再起動」をクリックする
- 6 「再起動を行います。よろしいですか？」と表示されたら「OK」をクリックする

6 バージョンアップする

ローカルでファームウェアを更新するには

お知らせ ㊼

- 通話中の場合は、本商品の再起動は行われません。通話の終了後、自動的に再起動します。
- UD-主装置の再起動を行ったあとに、一時的に電話やドアホンが使えなくなることがあります。このようなときは、内線電話機やUD-映像アダプタの再起動を行ってください。

お願い ㊼

- ファームウェア更新中および再起動が完了するまでの間は、本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。



第7章

ご参考に

UD-主装置を再起動するには	7-2
UD-主装置をお買い求めのときの状態に戻すには (初期化)	7-3
現在の状態を確認するには	7-4
操作画面を更新するには	7-5
ログをクリアするには	7-7
内線電話機の登録をクリアするには	7-8
停電のときは	7-9
こんなときには	7-10
設定記入シート	7-21
索引	7-36
仕 様	7-40
保守サービスのご案内	7-42



● UD-主装置を再起動するには ●

Web設定で設定を変更した場合は、再起動が必要になることがあります。再起動は、Web設定画面から行います。

- 1 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（➡P3-3）
- 2 メニューの「再起動」をクリックする
- 3 「OK」をクリックする

再起動

再起動を行います。

再起動を行います。
よろしいですか？

OK

キャンセル

お知らせ ㍻

- UD-主装置の再起動を行ったあとに、一時的に電話やドアホンが使えなくなることがあります。このようなときは、内線電話機やUD-映像アダプタの再起動を行ってください。

7

ご参考に

UD-主装置を再起動するには

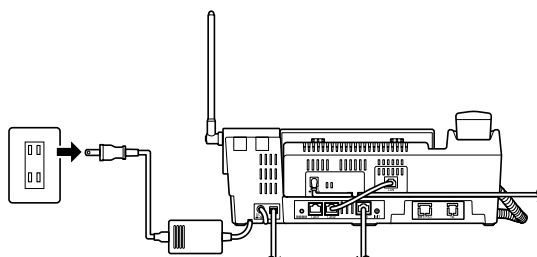
UD-主装置をお買い求めのときの状態に戻すには（初期化）

UD-主装置に保存されている全情報を消去して、お買い求めのときの状態に戻すことができます。必要な情報は、初期化を行う前にメモしておくか、パソコン（設定用）に保存しておいてください。パソコン（設定用）への保存は以下のページを参照してください。

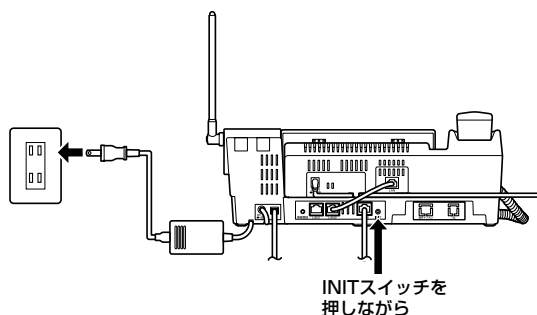
- ・ UD-主装置の設定を保存する／復元する（☛P3-22）
- ・ UD-標準電話機の設定を保存する／復元する（☛P3-24）
- ・ UD-標準電話機の情報を保存する／復元する（☛P3-26）

INITスイッチを使って初期化する

1 UD-主装置の電源プラグを電源コンセントから抜く



2 UD-主装置の背面にあるINITスイッチを先のとがったもので押しながら、UD-主装置の電源プラグを電源コンセントに差し込む



3 INITスイッチを押し続ける

初期状態ランプが赤く点灯するまで押し続けてください。
初期状態ランプが消えると、初期化は完了です。

お知らせ ㊦

- 初期化を行ったあとは、本商品に接続しているすべての内線電話機、UD-映像アダプタの再起動を行ってください。
- 本商品の利用をやめる際は、必ず初期化を行い、設定した情報を消去してください。
- 初期化を行うと、本商品に保存しているUD-標準電話機の以下のデータが初期化されます。
 - ・ 設定データ
 - ・ 電話帳データ
 - ・ 発信履歴データ
 - ・ 着信履歴データ
 - ・ 操作画面

現在の状態を確認するには

UD-主装置のファームウェアバージョン、MACアドレスを確認します。

7
ご参考に

現在の状態を確認するには

1 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（➡P3-3）

2 メニューの「情報」－「現在の状態」をクリックする

3 現在の情報を確認する

ファームウェアバージョン

現在のファームウェアバージョンを表示します。

MACアドレス（WAN）

本商品のWAN側のMACアドレスを表示します。

MACアドレス（LAN）

本商品のLAN側のMACアドレスを表示します。

操作画面バージョン

UD-主装置に保持しているUD-標準電話機の操作画面のバージョンを表示します。

※空白の場合は、UD-主装置内に保持していないことを表します。

情報 － 現在の状態

現在の状態を表示します。

商品情報

ファームウェアバージョン	V01.00.00
MACアドレス(WAN)	XXXXXXXXXX
MACアドレス(LAN)	XXXXXXXXXX
操作画面バージョン	V
	V
	V
	V

操作画面を更新するには

UD-主装置に内蔵されている操作画面を、手動または自動で最新の状態に更新することができます。

7
ご参考に

操作画面を更新するには

手動で操作画面を更新する

- 1 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（●P3-3）
- 2 メニューの「メンテナンス設定」－「操作画面更新」をクリックする
- 3 「確認」をクリックする
現在のバージョンより新しい操作画面があるかどうかを確認します。最新のバージョンなどの表示情報（ブラウザ表示）が更新されます。
- 4 「最新情報に更新」をクリックする
数秒～十数秒程度かかります。
- 5 新しいバージョンがある場合は、「手動アップデート」の「実行」をクリックする
ダウンロードが行われます。
- 6 「実行」をクリックする



お知らせ ㊦

- 手順3の操作で、新しい操作画面があるかどうかの確認にかかる時間は、ネットワークの状況によって異なります。

操作画面を更新するには

7

ご参考に

操作画面を更新するには

自動アップデートの設定をする

- 1 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（●P3-3）
- 2 メニューの「メンテナンス設定」－「操作画面更新」をクリックする
- 3 「自動アップデート」のファームウェア更新種別を選択する

操作画面の更新方法を選択します。

即時更新

新しい操作画面があった場合、即時にダウンロードを行います。

定時更新

新しい操作画面があった場合、定時更新時刻に設定された時刻（設定されていない場合は、AM2:00から1時間以内）にダウンロードを行います。

手動更新

本画面の操作画面更新情報に最新の操作画面があることを確認し、手動でダウンロードを行います。《お買い求め時の設定》

メンテナンス - 操作画面アップデート

操作画面ファイルの更新を行います。
*自動アップデートの設定を行います。

NO	操作画面名	現在のバージョン	更新状態	最新のバージョン	手動アップデート	
1	基本イメージ	0.0.0.2	更新なし		実行	[確認] [実行] [キャンセル]
2	シンプルイメージ	0.0.0.2	更新なし		実行	
3	携帯イメージ	0.0.0.2	更新なし		実行	
4			更新なし		実行	
5			更新なし		実行	

最新情報に更新

自動アップデート

ファームウェア更新種別 手動更新

定時更新時刻 1時間単位で設定

設定保存 元に戻す

- 4 ファームウェア更新種別で「定時更新」を選択した場合は、定時更新を実施する時刻を入力する

新しい操作画面がある場合、設定した時刻から1時間以内に新しい操作画面をダウンロードします。

- 5 「設定保存」をクリックする

ログをクリアするには

本商品に保存されているログを消去します。

- 1 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（➡P3-3）
- 2 メニューの「情報」－「ログクリア」をクリックする
- 3 「クリア」をクリックする

情報 － ログクリア

ログのクリアを行います。

クリア

7
ご参考
に

ログを
クリア
する
には

● 内線電話機の登録をクリアするには ●

内線端末を交換する場合や、内線電話機が不要になった場合は、内線電話機の登録情報をクリアします。また、UD-標準電話機でのユーザ登録操作の中断により、「登録状態」が「☒未登録」になってしまった内線番号を使えるようにするときにも、この操作が必要です。

1 パソコン（設定用）でWeb設定画面を表示する（☛P3-3）

2 メニューの「電話設定」―「内線設定」をクリックする

3 クリアしたい内線電話機の内線番号の「登録状態」が「☒登録」、または「☒未登録」であること確認する

4 クリアしたい内線電話機の内線番号の「登録状態」のチェックを外す

5 「設定保存」をクリックする

6 登録をクリアした内線電話機の内線番号の「登録状態」が、「☐未登録」と表示されていることを確認する

電話設定 - 内線設定

内線の設定を行います。
・内線詳細設定
・外線着信設定

内線番号一覧

No	内線番号	ログイン名称	端末再生	登録状態	設定画面
1	1	内線1	UD-標準電話機	☒ 未登録	表示
2	2	映像端末		☒ 登録	表示
3	3	内線3	-	☐ 未登録	表示
4	4	-		☐ 未登録	表示
5	5	内線5	-	☐ 未登録	表示
6	6	内線6	映像端末	☒ 登録	表示
7	7	内線7	映像端末	☒ 登録	表示
8	8	-		☐ 未登録	表示
9	9	内線9	ファクス	☐ 未登録	表示

設定保存 元に戻す

3, 4, 6

5

ワンポイント

- UD-標準電話機でログアウトしている場合は
ログアウトしている状態でも、登録をクリアすることができます。ログアウト状態の表示については、「内線設定」(☛P3-7)を参照してください。

お知らせ

- 登録のクリアを行っても、ログインユーザ名称、ログインユーザカナ名称は消去されません。
- 登録のクリアを行った内線番号に別の内線電話機がログインしても、ログインユーザ名称、ログインユーザカナ名称は消去されません。ログインユーザ名称、ログインユーザカナ名称を変更するには、「内線設定」(☛P3-7)を参照してください。
- 内線電話機が通話中の場合は、登録のクリアを行うことはできません。
- フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンを接続する場合は、フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンの取扱説明書などを参照してください。

停電のときは

停電になると

本商品は、停電時に使用することはできません。

本商品に収容している内線電話機およびファクス、音声ドアホン、カメラドアホンでの発着信など、すべての機能がご利用になれません。

また、外の相手や、内線、ドアホンとの通話中、保留中に停電が発生した場合は、電話が切れます。

停電が3日以上続くと、内部の時計データが2007年1月1日0時0分0秒（お買い求め時）になることがあります。

こんなときには

本商品が思うように動かないときでも、故障ではないことがあります。修理に出す前に次の点を確認してください。

●接続について

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
電源ランプが緑点灯しない	電源が正しく接続されていない	- 電源アダプタが電源コンセントに差し込まれていることを確認してください。 - 電源アダプタのケーブルが本商品に接続されていることを確認してください。	『①セットアップガイド』
WAN回線ランプが消えている	ひかり電話対応機器の電源が入っていない	- ひかり電話対応機器の電源が入っていることを確認してください。 - 本商品のWANポートとひかり電話対応機器のLANポートが付属のLANケーブルで接続されていることを確認してください。	『①セットアップガイド』
パソコン（設定用）を接続したLANポートのLINKランプが消えている	ケーブルが正しく接続されていない	本商品とパソコン（設定用）との接続を確認してください。	『①セットアップガイド』
ひかり電話対応機器に接続した電話機と通話ができない	ひかり電話対応機器に、本商品以外の電話機を接続している	ひかり電話対応機器には、本商品以外の電話機は接続しないでください。フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンなどの電話機、ファクスは、本商品に接続してご利用ください。	1-3
	ひかり電話対応機器に本商品を2台以上接続している	ひかり電話対応機器に本商品を2台以上接続することはできません。	1-3
内線番号を設定できない	内線番号は自動で設定される	本商品ではUD-標準電話機以外の電話機の場合、内線番号は自動で設定されますので、Webブラウザなどで設定することはできません。また、ファクスを接続する場合、ファクスの内線番号は8になります。	3-7 4-14
新たに内線電話機を増設したのに使用できない	LANケーブルが正しく接続されていない	本商品と内線電話機との接続を確認してください。	4-4 4-5 4-6
	内線電話機の登録がすべて使用されていて空きがない	不要になった内線電話機の登録情報をクリアしてください。	7-8

7

参考

こんなときには

●設定について

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
初期状態ランプが赤点灯している または無線登録ランプが赤点灯している	初期設定状態	点灯後、数十秒～数分以内でランプが消えます。ランプが消えるまでお待ちください。	1-10 1-11
ひかり電話ランプが消えている	ひかり電話対応機器との接続が誤っている	・ ひかり電話対応機器の電源が入っていることを確認してください。 ・ 本商品のWANポートとひかり電話対応機器のLANポートが付属のLANケーブルで接続されていることを確認してください。	1-11
更新ランプが速く赤点滅している	本商品のファームウェアをダウンロード中、またはダウンロードしたファイルを展開中	ランプが消えるまで、電源を切らずにしばらくお待ちください。	1-11
更新ランプがゆっくり赤点滅している	本商品の新しいファームウェアが更新された	更新ランプの点滅で、新しいファームウェアが更新されたことをお知らせしています。	1-11 6-5
更新ランプが速く緑点滅している	UD-標準電話機用の操作画面をダウンロード中	ランプが消えるまで、電源を切らずにしばらくお待ちください。	1-11
更新ランプがゆっくり緑点滅している	UD-標準電話機用の操作画面が更新された	UD-標準電話機用の操作画面が更新されたことをお知らせしています。	1-11 7-5

●バージョンアップについて

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
[ファームウェア更新]画面のファームウェア更新情報に「ファームウェアのダウンロードに失敗しました」と表示される（自動バージョンアップ）	ファームウェアのダウンロードに失敗した	・ 本商品とひかり電話対応機器との接続を確認してください。 ・ ひかり電話ランプが点灯していることを確認してください。 ・ 「更新確認」をクリックして、再度ファームウェアの更新確認を行ってください。 ・ 「ダウンロード実行」をクリックしてください。	—
	UD-主装置の自動更新時刻と内線電話機の自動更新時刻が重複している	UD-主装置と内線電話機のファームウェア自動バージョンアップ機能の定時更新時刻が重複している場合、ファームウェアのダウンロードおよび更新に失敗することがあります。 UD-主装置と内線電話機の定時更新時刻の設定を重複しないようにしてください。 内線電話機の設定については、各内線電話機の取扱説明書をご参照ください。	6-4

こんなときには

7

7 参考

こんなときは

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
[ファームウェア更新] 画面のファームウェア 更新情報に「更新の確 認に失敗しました」と 表示される (自動バージョンアッ プ)	ファームウェア更新の 確認に失敗した	・ 本商品とひかり電話対応機器との接 続を確認してください。 ・ ひかり電話ランプが点灯しているこ とを確認してください。 ・ 「更新確認」をクリックして、再度 ファームウェアの更新確認を行って ください。	—
	ひかり電話対応機器の ファームウェア更新時 刻と本商品のファーム ウェア更新時刻が重 なっている	ひかり電話対応機器のファームウェア 更新種別を「定時更新」に設定してく ださい。なお、更新時刻が他の機器と 重複しないようにご注意ください。	—
ファイル指定による ファームウェア更新を 行った場合に「ファーム ウェア更新に失敗し ました」と表示される (ローカルファーム ウェア更新)	ファームウェア更新に 失敗した	本商品の電源を切らずに、「ローカル ファームウェア更新」の手順2から行 ってください。 再度、「失敗しました」と表示された場 合は、当社のサービス取扱所へお問い 合わせください。	6-6

●Webブラウザ設定について

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
Webブラウザで本商 品にログインできない	パソコンの設定が誤っ ている	・ パソコンにIPアドレスが設定されて いることを確認してください。 (ipconfigコマンドなど) IPアドレ スが正しく設定されていないとき は、パソコンのIPアドレスの取得方 法がDHCP (自動取得) となっている かを確認してください。 ・ ブラウザのキャッシュ情報をクリア するためにパソコンを再起動してく ださい。 ・ 本商品とパソコンの電源を入れ直し てください。	2-3、2-5、 2-7
	ユーザ名/パスワード が誤っている	正しいユーザ名 (admin) とパスワー ド (お買い求め時: admin) を入力し てください。 ※パスワードは忘れないようにメモし て安全な場所に保管してください。 お忘れになった場合は、本商品を初 期化してください。	3-3
	パスワードを変更した あとに設定保存してい ない	パスワードを変更したときは「設定保 存」を必ずクリックしてください。忘 れると、再起動したあとや、本商品の 電源を入れ直したあとに元のパスワー ドへ戻ってしまいます。	3-20

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
Webブラウザで変更したとおりに動作しない	本商品の設定反映後、設定保存していない	設定を変更したときは、「設定保存」を必ずクリックしてください。	3-4
	Webブラウザの適切なバージョンをインストールしていない	Webブラウザのバージョンを確認してください。古いバージョンをお使いの場合は新しいバージョンをインストールしてください。	2-9

●その他

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
アラームランプが赤点灯している	本商品に異常が発生した	本商品の電源を入れ直してください。それでも改善しない場合は、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。	—
アラームランプがゆっくり点滅している	ひかり電話対応機器の設定が誤っている	ひかり電話対応機器のLAN側のIPアドレスの設定と、本商品のWAN側のIPアドレスが同じネットワークアドレスになっています。ひかり電話対応機器の設定をご確認ください。	—
アラームランプが速く点滅をしている	本商品に異常が発生した	本商品の電源を入れ直してください。それでも改善しない場合は、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。	—
UD-主装置や電源アダプタがあたたかい	内部に発熱するところがあるため、多少温度が上がる	故障ではありません。	—
時刻がずれる	自動時刻設定機能を使用していない	本商品は、自動時刻設定機能を使用しない場合、精度が日差10秒以内となります。自動時刻設定機能を「使用する」（お買い求め時の設定）に設定してください。	3-21
	内線電話機の時刻データを更新するタイミングが異なるため	内線電話機（フレッツフォンの一部を除く）は、本商品から時刻データを取得しますが、時刻データが更新されるまでに最大4時間程度かかることがあります。その場合は、内線電話機の再起動を行うことで時刻データが更新されます。フレッツフォンの時刻データの設定方法については、フレッツフォンの取扱説明書をご参照ください。	—
留守番設定ができない 着信設定ができない	ひかり電話対応機器から設定情報の取得が正常にできていない	ひかり電話対応機器から外線番号などの設定情報が正しく取得できていないことが考えられます。 ・ ひかり電話ランプが点灯しているかを確認してください。 ・ 本商品とひかり電話対応機器の接続を確認してください。	—

こんなときには

7

7 参考

こんなときには

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
ファクス以外の電話機でファクス着信に応答したときにはどうすればよい？	UD-標準電話機以外の電話機で応答した	ファクス着信にUD-標準電話機以外の電話機で応答した場合は、ファクスへの転送はできません。 ファクスを接続する場合は、ひかり電話のマイナンバー（NTT東日本）または追加番号（NTT西日本）をご契約いただき、電話とファクスで電話番号を使い分けていただくことをお勧めします。	5-14
	UD-標準電話機で応答した	ファクス着信にUD-標準電話機で応答した場合は、内線転送の操作でファクスに転送してください。（➡③基本イメージ／携帯イメージ編、④シンプルイメージ編） ただし、相手側ファクスの設定によっては、転送に失敗することがあります。（内線転送の操作に時間がかかった場合。） ファクスを接続する場合は、ひかり電話のマイナンバー（NTT東日本）または追加番号（NTT西日本）をご契約いただき、電話とファクスで電話番号を使い分けていただくことをお勧めします。	5-14
外線、内線、ドアホンからの呼出時に、内線電話機の着信音がずれることがある	本商品の仕様	内線電話機を複数台接続している場合、着信音がずれることがあります。故障ではありません。	—
発信側（電話をかけた人）に、呼出音のあとに話中音が聞こえることがある	内線電話機が接続されていない、または内線電話機が起動中である	外線からの着信時、着信する電話機の状態（未接続、起動中など）によっては、電話をかけてきた相手に数秒間呼出音が聞こえたあとに話中音が聞こえることがあります。	—
転送でんわができないときでも、発信側（電話をかけた人）に話中音（プープー）ではなく、呼出音（ブルルル）が聞こえる	ひかり電話対応機器の設定で、アナログ端末を使用する設定になっている	ひかり電話対応機器の設定で、アナログ端末を「使用する」に設定していたり、実際にひかり電話対応機器にアナログ端末が接続されていると、本商品が正常に動作しないことがあります。 ひかり電話対応機器にアナログ端末を接続しないでください。また、ひかり電話対応機器のアナログ端末の設定を「使用しない」に設定してください。	3-10
録音した応答メッセージが途切れる	録音時間が短いか、「ピー」という音の前に録音した	応答メッセージの録音は、「ピー」という音のあとに3秒以上録音してください。	『③基本イメージ／携帯イメージ編』 『④シンプルイメージ編』

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
留守機能が動作しない	留守番電話の操作中にUD-標準電話機の電源を切った	留守番電話の操作中(用件の再生中など)に、UD-標準電話機の電源を切ったり、接続しているケーブルを抜いた場合、最大5分程度の間、使用できなくなります。時間をおいてからご確認ください。	—
留守番電話を設定していないのに録音時間が減っている、または録音が満杯になっている	ファクス専用の外線番号や、留守再生できない電話機(UD-標準電話機・UD-コードレス電話機以外)に着信する外線番号が、留守番電話を使用する設定になっている	ファクス専用の外線番号と、用件メッセージを再生できない電話機(UD-標準電話機・UD-コードレス電話機以外)に着信する外線番号は、留守番設定の留守番電話設定を「しない」に設定してください。 その後、次のいずれかの方法で用件メッセージを削除してください。 ・Webブラウザで用件メッセージを削除してください。 ・UD-標準電話機の内線設定で、すべての外線番号を「着信する」に変更すると留守番電話の操作が可能となりますので、用件メッセージを確認して削除してください。確認後は設定を元に戻してください。	3-9 3-14 3-17 『③基本イメージ／携帯イメージ編』 『④シンプルイメージ編』
通話中にケーブルを抜いても通話が切れない	本商品の仕様	通話中(外線／内線／ドアホン)の電話機の電源を切った、またはLANケーブルを抜いた場合でも、最大約5分間は通話が切れません。	—
ダブルチャンネル、複数チャンネルを契約しているのに、2つめの外線の発信、着信ができない	テレビ電話接続時の仕様	テレビ電話の通信中は、2つめの外線の発信、着信はできません。 また、このときUD-標準電話機にお知らせ表示はされません。	—

こんなときには

7

7 参考

こんなときには

●ドアホン、UD-映像アダプタについて

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
ドアホンの通話ができない	他のドアホンを使用しているため	ドアホンを2台設置している場合、1台のドアホンでお話し中のときは、もう1台のドアホンから呼び出すことはできません。また、1台のドアホンでお話し中のときは、別のドアホンを呼び出すことはできません。(音声ドアホン、カメラドアホンともに同じ動作となります。)	—
ドアホンと通話中の電話機を別のドアホンから呼び出すことができない	他のドアホンを使用しているため	ドアホンと通話中 (例: 音声ドアホン) に別のドアホン (例: カメラドアホン) からの呼び出しがあっても、ドアホンと通話中の内線電話機は呼び出されません。	—
ドアホンとの通話が途切れる または、ほとんど聞こえない	周囲の音が大きい	自分の周囲または通話相手の周囲で、ペットの鳴き声、テレビの音、子供の泣き声など、大きい音がしていると、通話が途切れることがあります。	—
	ハンドフリー通話をしている	ドアホンとのハンドフリー通話でお話しがしづらいときは、ハンドセット通話でお話してください。	—
FOMAでカメラドアホンに応答することができない	ブッシュ信号を送出できるFOMAを利用していない	FOMAでカメラドアホンに応答するには、テレビ電話未対応およびブッシュ信号送出未対応のFOMAはご利用になれません。	4-20
	ドアホン転送設定が間違っているか、または設定されていない	正しく設定を行ってください。	3-30、4-20
FOMAからカメラドアホンの映像を見ることができない	ブッシュ信号を送出できるFOMAを利用していない	FOMAでカメラドアホンの映像を見るには、テレビ電話未対応およびブッシュ信号送出未対応のFOMAはご利用になれません。	4-21
	UD-映像アダプタリモート設定が間違っている	正しく設定を行ってください。	4-21
	ひかり電話の「テレビ電話接続」の契約をしていない	ひかり電話の付加サービス「テレビ電話接続 (無料)」の契約が必要です。	4-21
音声ドアホンの呼び出し時や、音声ドアホンからの呼び出し時に、UD-主装置近辺から「カチッ」と音がする	UD-FAXドアホンユニットを取り付けている場合、ドアホンの切替音が聞こえることがある	故障ではありません。	—

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
音声ドアホンやカラーカメラドアホンからはチャイムが聞こえるのに、電話機から呼出音が出ない	ドアホンの設定が「接続しない」になっている	ドアホン設定のドアホン接続の設定を「接続する」にしてください。	4-16 4-18
カラーカメラドアホン-PⅢを接続しても、ドアホンを呼び出したリドアホンの周囲の音を聞くことができないことがある	カラーカメラドアホンモニター-PⅢを使用中のため	ドアホンとカラーカメラドアホンモニター-PⅢが通話を行っている場合は、内線電話機からドアホンを呼び出すことはできません。	5-7 5-13
		ドアホンからの呼び出し時にUD-標準電話機で「応答しない」の操作を行った場合、一定の間、ドアホンの呼び出しやドアホンの周囲の音を聞くことができないことがあります。	5-7 5-13
カラーカメラドアホン-PⅢの映像をUD-標準電話機で見ることができない	UD-FAXドアホンユニットに接続している	カラーカメラドアホン-PⅢを、UD-FAXドアホンユニットとの組み合わせでご利用の場合は、カメラドアホンの映像をUD-標準電話機で見ることができません。(カラーカメラドアホンモニター-PⅢでカメラドアホンの映像を見ることができます) UD-映像アダプタとの組み合わせでカラーカメラドアホン-PⅢをご利用の場合は、UD-標準電話機でカメラドアホンの映像を見ることができます。	4-3
カラーカメラドアホン-PⅢが動作しない	正しく接続していない	カラーカメラドアホン-PⅢを接続する場合は、カラーカメラドアホンモニター-PⅢも接続する必要があります。 詳しくは、当社のサービス取扱所でご相談ください。	4-3
UD-映像アダプタのリモート操作ができないときでも、発信側（電話をかけた人）に話中音（プープー）ではなく、呼出音（プルルル）が聞こえる	ひかり電話対応機器の設定で、アナログ端末を使用する設定になっている	ひかり電話対応機器の設定で、アナログ端末を「使用する」に設定していたり、実際にひかり電話対応機器にアナログ端末が接続されていると、本商品が正常に動作しないことがあります。 ひかり電話対応機器にアナログ端末を接続しないでください。また、ひかり電話対応機器のアナログ端末の設定を「使用しない」に設定してください。	—
UD-映像アダプタのリモート操作が途途中でできなくなった	UD-映像アダプタのリモート操作中にカメラドアホンからの着信があった	UD-映像アダプタのリモート操作中にカメラドアホンからの呼び出しがあると、リモート操作は中止されます。 また、このときドアホン転送の設定がされていてもドアホン転送はされません。	—

こんなときには

7

7 参考

こんなときには

●フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンについて

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
UD-主装置への内線登録の方法がわからない	—	本商品の内線端末の接続仕様は、ひかり電話の設定仕様に準拠しています。お使いのフレッツフォン、ひかりパーソナルフォンの各取扱説明書の初期設定、接続に関する章のひかり電話（ホームタイプ）に関連する記載を参照してください。	—
UD-主装置に内線登録ができない	お使いのフレッツフォン、ひかりパーソナルフォンのファームウェアが古い可能性がある	最新のファームウェアに更新してください。 フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンのファームウェアの更新方法については、当社のホームページをご覧ください。サービス取扱所へお問い合わせください。	—
ひかり電話対応機器に接続していたフレッツフォン、ひかりパーソナルフォンを本商品に接続したい	—	ひかり電話対応機器に接続していたフレッツフォン、ひかりパーソナルフォンを本商品に接続する場合は、以下の手順が必要です。 ① ひかり電話対応機器側で、端末の登録クリア（削除）操作を行う ※ 手順については、ひかり電話対応機器の取扱説明書などを参照してください。 ② ひかり電話対応機器から取り外したフレッツフォン、ひかりパーソナルフォンを本商品に接続する ③ フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンの初期化、または設定ガイドを起動して本商品への接続設定（初期設定）を行う ※ 初期化、設定ガイドの手順については、フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンの取扱説明書などを参照してください。	—
フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンが使用できない	内線登録に失敗している	本商品への内線登録に失敗している可能性があります。フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンの再起動をしてください。	—
ひかりパーソナルフォンとフレッツフォン（VP1500／VP1000）で内線通話中に、ひかりパーソナルフォンから保留を行うとその後の保留応答ができなくなる可能性がある	VP1500、VP1000の仕様による	フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンともに通話を終了させてください。通話が終了できない、または通話を終了させたあとに電話機の表示がおかしいなどの問題がある場合は、ひかりパーソナルフォン、フレッツフォンの再起動をしてください。	—

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
フレッツフォンで内線転送／外線転送ができない	フレッツフォンの仕様による	VP1500、VP1000では、内線転送／外線転送ができません。また、VP100では外線転送ができません。各フレッツフォンが搭載しているサービス（機能）の詳細については、各フレッツフォンの取扱説明書を参照してください。	—
内線着信中／一斉着信中にドアホン着信しない	フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンの仕様による	フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンでは、先に着信した方が優先となります。UD-標準電話機、UD-単体電話機、UD-コードレス電話機では、ドアホン着信が優先となります。	—
フレッツフォンで通話中にドアホンやテレビ電話に着信しない	フレッツフォンの仕様による	フレッツフォンでは、外線、内線、音声ドアホンなどとの音声通話中には、以下の着信は受け付けられません。 ・FOMAなどからのテレビ電話着信 ・カメラドアホンからのドアホン着信	5-6
留守応答時間の設定を3秒に設定している場合、VP1000で着信応答ができない	VP1000の仕様による	内線電話機としてVP1000を接続する場合は、留守応答時間を6秒以上に設定してください。	3-15
フレッツフォンを接続しているときに留守応答しない	本商品の仕様による	UD-標準電話機などで留守番設定をしても、内線電話機としてフレッツフォンを接続している場合は、テレビ電話着信（FOMAなど）には留守応答しません。内線電話機としてフレッツフォンが接続されていない場合は、テレビ電話着信は音声着信として留守応答します。	—
VP1500で外線、内線、ドアホン通話中に着信（外線、内線、ドアホン）が入った場合、「キャッチ」ボタンで応答すると通話ができなくなることがある	VP1500の仕様による	VP1500で通話中の着信を「キャッチ」ボタンで応答しないでください。「キャッチ」ボタンで応答した場合は、VP1500の再起動を行ってください。	—
フレッツフォン、ひかりパーソナルフォンで用件メッセージの再生ができない	本商品の仕様による	録音された用件メッセージや通話録音データを再生できる電話機は、UD-標準電話機、UD-コードレス電話機のみとなります。	—

こんなときには

7

7
い参考

こんなときには

●無線LAN、無線端末について

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
3台以上の無線端末（UD-コードレス電話機／ひかりパーソナルフォン）を接続しても動作しない	無線端末の接続数の設定が必要	電波状況が良い環境では、無線端末を3台以上（最大8台）利用できます。ただし、無線の状態（使用環境）によっては、通話に支障を及ぼしたり、無線端末が正常に動作しない場合があります。『⑤詳細設定編』の「2 無線LAN設定」の「無線設定」を参照してください。	『⑤詳細設定編』の2-4、2-5
接続数以上の無線端末が動作する	無線端末の接続数の設定を変更するときに、無線端末の電源を切っていない	最大接続数の設定を変更する場合は、無線端末の電源を切ってから設定を行ってください。	『⑤詳細設定編』の2-4、2-5
無線端末（UD-コードレス電話機／ひかりパーソナルフォン）の通話ができない または通話が途中で切れてしまう	使用環境の影響	無線端末を3台以上接続した場合、無線の状態（使用環境）によっては、通話に支障を及ぼしたり、無線端末が正常に動作しない場合があります。その場合は、無線端末の接続数を減らす必要があります。 また、無線端末の利用が2台以下の場合でも、UD-主装置からの距離が離れたり、障害物や他の無線機器との電波干渉等の影響により、通話品質が悪くなる場合があります。無線端末の接続台数の設定については、『⑤詳細設定編』の「2 無線LAN設定」の「無線設定」を参照してください。	『⑤詳細設定編』の2-4、2-5
	使用環境の影響	ひかり電話対応機器やカラーカメラドアホンモニタ-PⅢが、UD-主装置、UD-コードレス電話機、ひかりパーソナルフォンの近くにある場合、無線端末の動作や通話に支障を及ぼすことがあります。UD-主装置、UD-コードレス電話機、ひかりパーソナルフォンの各装置間は3m以上離してご使用ください。 また、ひかり電話対応機器やカラーカメラドアホンモニタ-PⅢとUD-主装置間は3 m以上離してご使用ください。	—
	通話中に無線LAN部のファームウェア更新を行った	無線端末の通話中や使用中に無線LAN部のファームウェア更新を行うと、通話が切れたり動作や表示がおかしくなることがあります。無線LAN部のファームウェア更新は、無線端末を使用していないことを確認のうえで行ってください。	『⑤詳細設定編』の2-7、2-8
	通話中や使用中に無線LAN部の再起動を行った	無線端末の通話中や使用中に無線LAN部の再起動を行うと、通話が切れたり動作や表示がおかしくなることがあります。無線LAN部の再起動は、無線端末を使用していないことを確認のうえで行ってください。	『⑤詳細設定編』の2-6、2-7

設定記入シート

お買い求め時の設定を変更してご利用になるときは、設定内容をあらかじめメモしておくことをお勧めします。

7
ご参考に

設定記入シート

■電話設定

サブメニュー	設定項目		設定値	
ひかり電話共通設定	複数チャネル契約設定		☐ 契約あり	☐ 契約なし
	ナンバー・ディスプレイ契約設定		☐ 契約あり	☐ 契約なし
	テレビ電話契約設定		☐ 契約あり	☐ 契約なし
外線番号	No 1 (契約者番号)		()	
	No 2 (追加番号)		()	
	No 3 (追加番号)		()	
	No 4 (追加番号)		()	
	No 5 (追加番号)		()	
内線設定 (電話機)	内線番号1	□ログインユーザ名称		()
		□ログインユーザカナ名称		()
		□ログインユーザパスワード		()
		外線番号 No 1	着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 2	着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 3	着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 4	着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 5	着信	☐ する ☐ しない
		発信者番号通知		☐ 非通知 ☐ 外線番号1 ☐ 外線番号2 ☐ 外線番号3 ☐ 外線番号4 ☐ 外線番号5
	内線番号2	□ログインユーザ名称		()
		□ログインユーザカナ名称		()
		□ログインユーザパスワード		()
		外線番号 No 1	着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 2	着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 3	着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 4	着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 5	着信	☐ する ☐ しない
		発信者番号通知		☐ 非通知 ☐ 外線番号1 ☐ 外線番号2 ☐ 外線番号3 ☐ 外線番号4 ☐ 外線番号5
	内線番号3	□ログインユーザ名称		()
		□ログインユーザカナ名称		()
		□ログインユーザパスワード		()
		外線番号 No 1	着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 2	着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 3	着信	☐ する ☐ しない

設定記入シート

7

ご参考に

設定記入シート

サブメニュー	設定項目		設定値
内線設定 (電話機)	内線番号3	外線番号 No 4 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 5 着信	☐ する ☐ しない
		発信者番号通知	
		☐ 非通知 ☐ 外線番号1 ☐ 外線番号2 ☐ 外線番号3 ☐ 外線番号4 ☐ 外線番号5	
	内線番号4	□グインユーザ名称	
		()	
		□グインユーザカナ名称	
		()	
		□グインユーザパスワード	
		()	
		外線番号 No 1 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 2 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 3 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 4 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 5 着信	☐ する ☐ しない
		発信者番号通知	
		☐ 非通知 ☐ 外線番号1 ☐ 外線番号2 ☐ 外線番号3 ☐ 外線番号4 ☐ 外線番号5	
	内線番号5	□グインユーザ名称	
		()	
		□グインユーザカナ名称	
		()	
		□グインユーザパスワード	
		()	
		外線番号 No 1 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 2 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 3 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 4 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 5 着信	☐ する ☐ しない
		発信者番号通知	
		☐ 非通知 ☐ 外線番号1 ☐ 外線番号2 ☐ 外線番号3 ☐ 外線番号4 ☐ 外線番号5	
	内線番号6	□グインユーザ名称	
		()	
		□グインユーザカナ名称	
		()	
		□グインユーザパスワード	
		()	
		外線番号 No 1 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 2 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 3 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 4 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 5 着信	☐ する ☐ しない
		発信者番号通知	
		☐ 非通知 ☐ 外線番号1 ☐ 外線番号2 ☐ 外線番号3 ☐ 外線番号4 ☐ 外線番号5	

サブメニュー	設定項目		設定値
内線設定 (電話機)	内線番号7	□グインユーザ名称	()
		□グインユーザカナ名称	()
		□グインユーザパスワード	()
		外線番号 No 1 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 2 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 3 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 4 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 5 着信	☐ する ☐ しない
		発信者番号通知	☐ 非通知 ☐ 外線番号1 ☐ 外線番号2 ☐ 外線番号3 ☐ 外線番号4 ☐ 外線番号5
	内線番号8	□グインユーザ名称	()
		□グインユーザカナ名称	()
		□グインユーザパスワード	()
		外線番号 No 1 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 2 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 3 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 4 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 5 着信	☐ する ☐ しない
		発信者番号通知	☐ 非通知 ☐ 外線番号1 ☐ 外線番号2 ☐ 外線番号3 ☐ 外線番号4 ☐ 外線番号5
内線設定 (ファクス)	内線番号8	ファクス	☐ 接続する ☐ 接続しない
		□グインユーザ名称	()
		□グインユーザカナ名称	()
		種別設定	☐ PB ☐ DP
		桁間タイム	☐ 3秒 ☐ 4秒 ☐ 5秒 ☐ 6秒 ☐ 7秒
		エコークャンセラ	☐ 使用する ☐ 使用しない
		フッキング検出タイム	☐ 短い ☐ 普通 ☐ 長い
		外線番号 No 1 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 2 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 3 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 4 着信	☐ する ☐ しない
		外線番号 No 5 着信	☐ する ☐ しない
		発信者番号通知	☐ 非通知 ☐ 外線番号1 ☐ 外線番号2 ☐ 外線番号3 ☐ 外線番号4 ☐ 外線番号5

設定記入シート

7

ご参考に

設定記入シート

サブメニュー	設定項目		設定値
転送でんわ設定	外線番号 No 1	転送開始時間	☐ 無条件転送 ☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒 ☐ 転送しない
		電話番号	()
	外線番号 No 2	転送開始時間	☐ 無条件転送 ☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒 ☐ 転送しない
		電話番号	()
	外線番号 No 3	転送開始時間	☐ 無条件転送 ☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒 ☐ 転送しない
		電話番号	()
	外線番号 No 4	転送開始時間	☐ 無条件転送 ☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒 ☐ 転送しない
		電話番号	()
	外線番号 No 5	転送開始時間	☐ 無条件転送 ☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒 ☐ 転送しない
		電話番号	()
着信拒否設定	外線番号 No 1	1 ()	2 ()
		3 ()	4 ()
		5 ()	6 ()
		7 ()	8 ()
		9 ()	10 ()
		11 ()	12 ()
		13 ()	14 ()
		15 ()	16 ()
		17 ()	18 ()
		19 ()	20 ()
		21 ()	22 ()
		23 ()	24 ()
		25 ()	26 ()
		27 ()	28 ()
		29 ()	30 ()
		非通知着信	☐ 拒否する ☐ 拒否しない
		公衆電話着信	☐ 拒否する ☐ 拒否しない

サブメニュー	設定項目		設定値
着信拒否設定	外線番号 No 2	1 ()	2 ()
		3 ()	4 ()
		5 ()	6 ()
		7 ()	8 ()
		9 ()	10 ()
		11 ()	12 ()
		13 ()	14 ()
		15 ()	16 ()
		17 ()	18 ()
		19 ()	20 ()
		21 ()	22 ()
		23 ()	24 ()
		25 ()	26 ()
		27 ()	28 ()
		29 ()	30 ()
	非通知着信		☐ 拒否する ☐ 拒否しない
	公衆電話着信		☐ 拒否する ☐ 拒否しない
	外線番号 No 3	1 ()	2 ()
		3 ()	4 ()
		5 ()	6 ()
		7 ()	8 ()
		9 ()	10 ()
		11 ()	12 ()
		13 ()	14 ()
		15 ()	16 ()
		17 ()	18 ()
		19 ()	20 ()
		21 ()	22 ()
		23 ()	24 ()
		25 ()	26 ()
		27 ()	28 ()
		29 ()	30 ()
	非通知着信		☐ 拒否する ☐ 拒否しない
	公衆電話着信		☐ 拒否する ☐ 拒否しない
	外線番号 No 4	1 ()	2 ()
		3 ()	4 ()
		5 ()	6 ()
		7 ()	8 ()
		9 ()	10 ()
		11 ()	12 ()
		13 ()	14 ()
		15 ()	16 ()
		17 ()	18 ()
		19 ()	20 ()
		21 ()	22 ()
		23 ()	24 ()
		25 ()	26 ()
		27 ()	28 ()
		29 ()	30 ()

設定記入シート

7

ご参考に

設定記入シート

サブメニュー	設定項目	設定値
着信拒否設定	外線番号 No 4	非通知着信 ☐ 拒否する ☐ 拒否しない
		公衆電話着信 ☐ 拒否する ☐ 拒否しない
	外線番号 No 5	1 () 2 ()
		3 () 4 ()
		5 () 6 ()
		7 () 8 ()
		9 () 10 ()
		11 () 12 ()
		13 () 14 ()
		15 () 16 ()
		17 () 18 ()
		19 () 20 ()
		21 () 22 ()
		23 () 24 ()
		25 () 26 ()
		27 () 28 ()
		29 () 30 ()
	非通知着信	☐ 拒否する ☐ 拒否しない
	公衆電話着信	☐ 拒否する ☐ 拒否しない
外線着信音設定	外線番号 No 1	☐ ベル音1 ☐ ベル音2
		☐ ベル音3 ☐ ベル音4
		☐ メロディ1 ☐ メロディ2
		☐ メロディ3 ☐ メロディ4
	外線番号 No 2	☐ ベル音1 ☐ ベル音2
		☐ ベル音3 ☐ ベル音4
		☐ メロディ1 ☐ メロディ2
		☐ メロディ3 ☐ メロディ4
	外線番号 No 3	☐ ベル音1 ☐ ベル音2
		☐ ベル音3 ☐ ベル音4
		☐ メロディ1 ☐ メロディ2
		☐ メロディ3 ☐ メロディ4
	外線番号 No 4	☐ ベル音1 ☐ ベル音2
		☐ ベル音3 ☐ ベル音4
		☐ メロディ1 ☐ メロディ2
		☐ メロディ3 ☐ メロディ4
	外線番号 No 5	☐ ベル音1 ☐ ベル音2
		☐ ベル音3 ☐ ベル音4
		☐ メロディ1 ☐ メロディ2
		☐ メロディ3 ☐ メロディ4

■その他設定

サブメニュー	設定項目			設定値		
保留音設定	保留メロディ			☐ 保留音1	☐ 保留音2	
スライド着信 設定	外線番号 No 1	内線1 ()	着信	☐ する	☐ しない	
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 30秒	☐ 9秒 ☐ 60秒	☐ 15秒
		内線2 ()	着信	☐ する	☐ しない	
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 30秒	☐ 9秒 ☐ 60秒	☐ 15秒
		内線3 ()	着信	☐ する	☐ しない	
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 30秒	☐ 9秒 ☐ 60秒	☐ 15秒
		内線4 ()	着信	☐ する	☐ しない	
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 30秒	☐ 9秒 ☐ 60秒	☐ 15秒
		内線5 ()	着信	☐ する	☐ しない	
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 30秒	☐ 9秒 ☐ 60秒	☐ 15秒
		内線6 ()	着信	☐ する	☐ しない	
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 30秒	☐ 9秒 ☐ 60秒	☐ 15秒
		内線7 ()	着信	☐ する	☐ しない	
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 30秒	☐ 9秒 ☐ 60秒	☐ 15秒
		内線8 ()	着信	☐ する	☐ しない	
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 30秒	☐ 9秒 ☐ 60秒	☐ 15秒
	外線番号 No 2	内線1 ()	着信	☐ する	☐ しない	
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 30秒	☐ 9秒 ☐ 60秒	☐ 15秒
		内線2 ()	着信	☐ する	☐ しない	
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 30秒	☐ 9秒 ☐ 60秒	☐ 15秒
		内線3 ()	着信	☐ する	☐ しない	
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 30秒	☐ 9秒 ☐ 60秒	☐ 15秒
		内線4 ()	着信	☐ する	☐ しない	
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 30秒	☐ 9秒 ☐ 60秒	☐ 15秒

設定記入シート

7

ご参考に

設定記入シート

サブメニュー	設定項目		設定値	
スライド着信 設定	外線番号 No 2	内線5 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線6 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線7 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線8 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
	外線番号 No 3	内線1 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線2 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線3 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線4 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線5 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線6 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線7 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線8 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒

サブメニュー	設定項目		設定値	
スライド着信 設定	外線番号 No 4	内線1 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線2 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線3 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線4 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線5 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線6 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線7 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線8 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
	外線番号 No 5	内線1 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線2 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線3 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線4 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線5 ()	着信	☐ する ☐ しない
			ベル時間	☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒

設定記入シート

7

ご参考に

設定記入シート

サブメニュー	設定項目		設定値
スライド着信 設定	外線番号 No 5	内線6 ()	着信 ☐ する ☐ しない
			ベル時間 ☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線7 ()	着信 ☐ する ☐ しない
			ベル時間 ☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
		内線8 ()	着信 ☐ する ☐ しない
			ベル時間 ☐ 3秒 ☐ 9秒 ☐ 15秒 ☐ 30秒 ☐ 60秒
UD-映像アダプ タリモート設定	外線番号 No 1	リモート設定	☐ する ☐ しない
	外線番号 No 2	リモート設定	☐ する ☐ しない
	外線番号 No 3	リモート設定	☐ する ☐ しない
	外線番号 No 4	リモート設定	☐ する ☐ しない
	外線番号 No 5	リモート設定	☐ する ☐ しない

■留守番設定

サブメニュー	設定項目		設定値
留守番設定	外線番号 No 1	留守番設定	留守番電話 ☐ する ☐ しない
			居留守モニタ端末 ()
			在宅留守応答 ☐ する ☐ しない
		留守転送設定	留守転送 ☐ 転送する ☐ 転送しない
			電話番号 ()
		外線リモート設定	留守暗証番号 ()
		留守録音確認 設定 (トールセイバ)	未再生の用件 メッセージあり 応答時間 ☐ すぐに応答 ☐ 3秒 ☐ 6秒 ☐ 9秒 ☐ 12秒 ☐ 15秒 ☐ 18秒 ☐ 21秒 ☐ 24秒 ☐ 27秒 ☐ 30秒
			未再生の用件 メッセージなし 応答時間 ☐ すぐに応答 ☐ 3秒 ☐ 6秒 ☐ 9秒 ☐ 12秒 ☐ 15秒 ☐ 18秒 ☐ 21秒 ☐ 24秒 ☐ 27秒 ☐ 30秒
		詳細設定	アキュムレート ☐ する ☐ しない
			応答メッセージ設定 ☐ 固定 ☐ 録音 ☐ 応答専用
	外線番号 No 2	留守番設定	留守番電話 ☐ する ☐ しない
			居留守モニタ端末 ()
			在宅留守応答 ☐ する ☐ しない
		留守転送設定	留守転送 ☐ 転送する ☐ 転送しない
			電話番号 ()
		外線リモート設定	留守暗証番号 ()
		留守録音確認 設定 (トールセイバ)	未再生の用件 メッセージあり 応答時間 ☐ すぐに応答 ☐ 3秒 ☐ 6秒 ☐ 9秒 ☐ 12秒 ☐ 15秒 ☐ 18秒 ☐ 21秒 ☐ 24秒 ☐ 27秒 ☐ 30秒
			未再生の用件 メッセージなし 応答時間 ☐ すぐに応答 ☐ 3秒 ☐ 6秒 ☐ 9秒 ☐ 12秒 ☐ 15秒 ☐ 18秒 ☐ 21秒 ☐ 24秒 ☐ 27秒 ☐ 30秒
		詳細設定	アキュムレート ☐ する ☐ しない
			応答メッセージ設定 ☐ 固定 ☐ 録音 ☐ 応答専用

設定記入シート

7

ご参考に

設定記入シート

サブメニュー	設定項目		設定値
留守番設定	外線番号 No 3	留守番設定	留守番電話 ☐ する ☐ しない
			居留守モニタ端末 ()
			在宅留守応答 ☐ する ☐ しない
		留守転送設定	留守転送 ☐ 転送する ☐ 転送しない
			電話番号 ()
		外線リモート設定	留守暗証番号 ()
		留守録音確認 設定 (トールセイバ)	未再生の用件 メッセージあり 応答時間 ☐ すぐに応答 ☐ 3秒 ☐ 6秒 ☐ 9秒 ☐ 12秒 ☐ 15秒 ☐ 18秒 ☐ 21秒 ☐ 24秒 ☐ 27秒 ☐ 30秒
			未再生の用件 メッセージなし 応答時間 ☐ すぐに応答 ☐ 3秒 ☐ 6秒 ☐ 9秒 ☐ 12秒 ☐ 15秒 ☐ 18秒 ☐ 21秒 ☐ 24秒 ☐ 27秒 ☐ 30秒
		詳細設定	アキュムレート ☐ する ☐ しない
			応答メッセージ設定 ☐ 固定 ☐ 録音 ☐ 応答専用
	外線番号 No 4	留守番設定	留守番電話 ☐ する ☐ しない
			居留守モニタ端末 ()
			在宅留守応答 ☐ する ☐ しない
		留守転送設定	留守転送 ☐ 転送する ☐ 転送しない
			電話番号 ()
		外線リモート設定	留守暗証番号 ()
		留守録音確認 設定 (トールセイバ)	未再生の用件 メッセージあり 応答時間 ☐ すぐに応答 ☐ 3秒 ☐ 6秒 ☐ 9秒 ☐ 12秒 ☐ 15秒 ☐ 18秒 ☐ 21秒 ☐ 24秒 ☐ 27秒 ☐ 30秒
			未再生の用件 メッセージなし 応答時間 ☐ すぐに応答 ☐ 3秒 ☐ 6秒 ☐ 9秒 ☐ 12秒 ☐ 15秒 ☐ 18秒 ☐ 21秒 ☐ 24秒 ☐ 27秒 ☐ 30秒
		詳細設定	アキュムレート ☐ する ☐ しない
			応答メッセージ設定 ☐ 固定 ☐ 録音 ☐ 応答専用

サブメニュー	設定項目		設定値
留守番設定	外線番号 No 5	留守番設定	留守番電話 ☐ する ☐ しない
			居留守モニタ端末 ()
			在宅留守応答 ☐ する ☐ しない
		留守転送設定	留守転送 ☐ 転送する ☐ 転送しない
			電話番号 ()
		外線リモート設定	留守暗証番号 ()
		留守録音確認 設定 (トールセイバ)	未再生の用件 メッセージあり 応答時間 ☐ すぐに応答 ☐ 3秒 ☐ 6秒 ☐ 9秒 ☐ 12秒 ☐ 15秒 ☐ 18秒 ☐ 21秒 ☐ 24秒 ☐ 27秒 ☐ 30秒
			未再生の用件 メッセージなし 応答時間 ☐ すぐに応答 ☐ 3秒 ☐ 6秒 ☐ 9秒 ☐ 12秒 ☐ 15秒 ☐ 18秒 ☐ 21秒 ☐ 24秒 ☐ 27秒 ☐ 30秒
		詳細設定	アキュムレート ☐ する ☐ しない
			応答メッセージ設定 ☐ 固定 ☐ 録音 ☐ 応答専用
用件メッセージ 録音時間設定	用件メッセージ録音時間	録音時間	☐ 30秒 ☐ 05分

設定記入シート

7

ご参考に

設定記入シート

■ドアホン設定

サブメニュー	設定項目		設定値
カメラドアホン 設定	カメラ1	ドアホン接続	☐ 接続する ☐ 接続しない
		ドアホン名称	()
		ドアホンカナ名称	()
		ドアホンチャイム音	☐ チャイム音1 ☐ チャイム音2
		映像表示端末	内線 () 内線 ()
		内線1 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線2 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線3 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線4 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線5 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線6 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線7 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線8 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
	カメラ2	ドアホン接続	☐ 接続する ☐ 接続しない
		ドアホン名称	()
		ドアホンカナ名称	()
		ドアホンチャイム音	☐ チャイム音1 ☐ チャイム音2
		映像表示端末	内線 () 内線 ()
		内線1 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線2 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線3 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線4 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線5 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線6 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線7 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線8 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
音声ドアホン 設定	音声1	ドアホン接続	☐ 接続する ☐ 接続しない
		ドアホン種別	☐ ドアホン(E) ☐ ドアホン(P)
		ドアホン名称	()
		ドアホンカナ名称	()
		ドアホンチャイム音	☐ チャイム音1 ☐ チャイム音2
		内線1 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線2 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線3 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線4 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線5 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない

サブメニュー	設定項目		設定値
音声ドアホン 設定	音声1	内線6 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線7 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線8 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
	音声2	ドアホン接続	☐ 接続する ☐ 接続しない
		ドアホン種別	☐ ドアホン(E) ☐ ドアホン(P)
		ドアホン名称	()
		ドアホンカナ名称	()
		ドアホンチャイム音	☐ チャイム音1 ☐ チャイム音2
		内線1 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線2 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線3 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線4 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線5 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線6 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線7 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
		内線8 ()	☐ 着信する ☐ 着信しない
ドアホン転送 設定	カメラ1	ドアホン転送	☐ する ☐ しない
		電話番号	()
	カメラ2	ドアホン転送	☐ する ☐ しない
		電話番号	()

■メンテナンス設定

サブメニュー	設定項目	設定値
管理者パスワード変更	新しいパスワード	()
時刻設定	自動時刻設定機能	☐ 使用する ☐ 使用しない
ファームウェア更新	自動アップデート	☐ 即時更新 ☐ 定時更新 ☐ 手動更新
		定時更新時刻()
操作画面更新	自動アップデート	☐ 即時更新 ☐ 定時更新 ☐ 手動更新
		定時更新時刻()

索引

7

ご参考

索引

アルファベット

10/100BASE-Tランプ	1-10
2.4 GHz帯	11、12
DP	4-15
FG端子	1-12
FOMA	
カメラドアホンに応答する	4-20
カメラドアホンの映像を見る	4-21
INITスイッチ	1-12、7-3
LAN1/LAN2ポート	1-12
LANケーブル	1-9
LANポート	1-12
LINKランプ	1-10
MACアドレス	7-4
NTT通信機器取扱相談センタシール	1-9
PB	4-15
UD-FAXドアホンユニット	1-2、4-2、4-3
取り付ける	4-13
UD-映像アダプタ	1-2、1-7、4-3
UD-映像アダプタリモート設定	3-29、4-21
UD-コードレス電話機	1-2、4-2
増設する	4-5
UD-主装置	1-2、1-9
設定を保存する／復元する	3-22
UD-単体電話機	1-2、4-2
増設する	4-5
UD-標準電話機	1-2、1-4、4-2
工場出荷時に戻す	3-31
情報を保存する／復元する	3-26
設定	3-31
設定を保存する／復元する	3-24
増設する	4-4
取扱説明書	15
VP100	1-2
VP1000	1-2
VP1500	1-2
WAN回線ランプ	1-11
WANポート	1-12
Web設定	
Web設定画面を表示する	3-3
パソコンを接続する	3-2
各部の名前	3-4

Webブラウザの設定	2-9
Windows 2000	2-2、2-7
Windows Vista	2-2、2-3
Windows XP	2-2、2-5

五十音

ア行

アキュレート録音	3-15、3-29
アラームランプ	1-10
アンテナ	1-10
一斉呼出	5-5、5-10
映像表示端末	3-30
エコーキャンセラ	4-15
応答メッセージ	3-15、3-29
応答メッセージを削除する	3-18
おしらせランプ	1-11
オプション	4-3
音声ドアホン	1-2、4-3
設定する	4-16
音声ドアホン設定	3-30

カ行

外線着信音設定	3-12、3-29
外線番号	3-6、3-28
外線リモート設定	3-29
各部の名前	1-10
カメラドアホン	1-2、1-7、4-3
FOMAでカメラドアホンに응答する	4-20
FOMAでカメラドアホンの映像を見る	4-21
設定する	4-18
カメラドアホン設定	3-30
管理者パスワード	3-20、3-31
キータッチ音	3-31
基本イメージ	15、1-5
携帯イメージ	15、1-5
桁間タイマ	4-15
現在の状態	3-31、7-4
公衆電話着信	3-11、3-29
更新ランプ	1-11、6-3
こんなときには	7-10

サ行

再起動	3-4、3-31、7-2
在宅留守応答	3-14、3-29
時刻設定	3-21、3-31
システム構成	1-2
利用できる機器	4-2
自動アップデート	6-2、6-4
操作画面	7-6
ファームウェア	6-4
自動時刻設定機能	3-21、3-31
手動アップデート	6-2、6-5
手動更新	
操作画面	7-6
ファームウェア	6-4
種別指定	4-15
受話器	1-11
受話器コード	1-11
受話口	1-11
仕様	
UD-主装置	7-40
UD-標準電話機	7-41
情報	3-31
初期化	7-3
初期状態ランプ	1-10
シンプルイメージ	15、1-5
スピーカ	1-11
スライド着信設定	3-13、3-29
設定一覧	3-28
設定記入シート	7-21
設定画面	3-4
設定値の保存&復元	3-22、3-31
「設定保存」ボタン	3-4
セットアップガイド	15、1-9
専用CD-ROM	1-9
無線情報を取得する	4-9
操作画面	1-5
自動アップデートの設定をする	7-6
手動で更新する	7-5
バージョン	7-4
増設	
UD-コードレス電話機を増設する	4-5
UD-単体電話機を増設する	4-5
UD-標準電話機を増設する	4-4

送話口	1-11
即時更新	
操作画面	7-6
ファームウェア	6-4

タ行

ダイヤルボタン	1-11
ダウンロード	6-2
タッチパネル	1-11
タッチパネル調整	3-31
タッチペン	1-12
タッチペン収容穴	1-12
ダブルチャンネル	1-4、3-28
端末ストレージ保存&復元	3-26、3-31
チャイム音	4-16、4-18
着信	
ドアホン	3-30
内線設定	3-9、3-28
着信拒否設定	3-11、3-29
追加番号	1-4
通話録音削除	3-19
定時更新	
操作画面	7-6
ファームウェア	6-4
停電	7-9
テレビ電話契約設定	3-5、3-28
電源アダプタ	1-9
電源アダプタコード固定用溝	1-12
電源アダプタコード差込口	1-12
電源アダプタコード接続端子	1-12
電源コード	1-9
電源ランプ	1-10
転送開始時間	3-10、3-28
転送でんわ設定	3-10、3-28
電波干渉	1-1
電話機	
増設する	4-4
内線設定	3-7、3-28
電話を受ける	
ひかりパーソナルフォン	5-8
フレッツフォン	5-3
電話をかける	
ひかりパーソナルフォン	5-8
フレッツフォン	5-2

索引

7

ご参考に

索引

ドアホン

- 音声ドアホン 1-2、4-3
- 音声ドアホンを増設する 4-16
- カメラドアホン 1-2、1-7、4-3
- カメラドアホンを増設する 4-18
- ひかりパーソナルフォンで呼び出しに応答する 5-12
- ひかりパーソナルフォンで呼び出す 5-13
- フレッツフォンで呼び出しに応答する 5-6
- フレッツフォンで呼び出す 5-7
- ドアホンカナ名称 3-30、4-16、4-18
- ドアホンチャイム音 3-30
- ドアホン転送 1-7、3-30
- ドアホン転送設定 3-30、4-20
- ドアホン番号 5-7、5-13
- ドアホン名称 3-30、4-16、4-18
- トールセイバ 3-29
- 特長 1-4
- 取扱説明書 15
 - 基本イメージ/携帯イメージ編 15
 - シンプレイメージ編 15
 - 詳細設定編 15、1-9
 - 総合編 15、1-9

ナ行

内線設定

- 電話機 3-7、3-28
- ファクス 3-28、4-14

内線通話

- ひかりパーソナルフォン 5-10
- フレッツフォン 5-4

内線電話機の登録をクリアする 7-8

内線の一斉呼出 5-10

ナンバー・ディスプレイ 1-4、3-5、3-28

ナンバー・リクエスト 1-4

ハ行

バージョンアップお知らせ機能 6-3

バージョンアップ機能 6-2

パスワード

- 管理者パスワード 3-20、3-31
- ログインユーザパスワード 3-8、3-28

パソコン (設定用) 1-2、1-9

パソコンを設定する

- Windows 2000 2-7
- Windows Vista 2-3
- Windows XP 2-5

バックライト明るさ調整 3-31

発信者番号通知 3-9、3-28

ハブ 4-3

ハンドフリー通話 1-5

ひかり電話 1-4

接続できる番号 1-8

ひかり電話共通設定 3-5、3-28

ひかり電話対応機器 1-2、1-9

ひかり電話ランプ 1-11

ひかりパーソナルフォン 1-2、4-2、4-8

使うための設定をする 4-12

電話を受ける 5-9

電話をかける 5-8

内線通話 5-10

無線情報を取得する 4-9

非通知着信 3-11、3-29

ファームウェア更新 3-31、6-4

ローカルで更新する 6-6

ファームウェアバージョン 7-4

ファクス 1-2、4-2、4-13、5-14

接続する 4-14

内線設定 3-28、4-14

ファクス接続 3-28、4-14

復元

設定値の保存&復元 3-23、3-25、3-31

端末ストレージ保存&復元 3-27、3-31

複数チャネル 1-4、3-5、3-28

フッキング検出タイマ 4-15

フックスイッチ 1-11

フレッツフォン 1-2、4-2、4-6

接続する 4-6

使うための設定をする 4-7

電話を受ける 5-3

電話をかける 5-2

内線通話 5-4

ベル音 3-12、3-29

ボイスワープ 1-4

保証書 1-9、7-42

保存

- 設定値の保存&復元 ……3-22、3-24、3-31
- 端末ストレージ保存&復元 ……3-26、3-31
- 保留音設定 ……3-12、3-29

マ行

- マイク ……1-11
- マイナンバー ……1-4
- 未再生の用件メッセージあり応答時間
……3-15、3-29
- 未再生の用件メッセージなし応答時間
……3-15、3-29
- 無線LAN ……1-6
- 無線LINKランプ ……1-11
- 無線情報取得ツール ……4-8
- 無線注意シール ……1-9
- 無線登録スイッチ ……1-12
- 無線登録ランプ ……1-11
- 迷惑電話おことわりサービス ……1-4
- メニュー ……3-4
- メロディ ……3-12、3-29
- メンテナンス設定 ……3-31
- 「元に戻す」ボタン ……3-4

ヤ行

- 用件メッセージ削除 ……3-17
- 用件メッセージ録音時間設定 ……3-16、3-30

ラ行

- ランプ表示 ……1-10、1-11
- 留守暗証番号 ……3-14、3-29
- 留守転送 ……3-14、3-29
- 留守番設定 ……3-14、3-29
- 留守番電話 ……1-6
- 留守メッセージ再生速度 ……3-30
- 留守録音削除 ……3-17
- ログインユーザ ……3-8
- ログインユーザカナ名称 ……3-8、3-28
- ログインユーザパスワード ……3-8、3-28
- ログインユーザ名称 ……3-8、3-28
- 録音時間 ……3-16、3-30
- ログクリア ……7-7
- ロックストッパー ……1-9

仕 様

7

ご参考

仕
様

●IPテレホンUD UD-主装置

項 目	仕 様	記 事
WANインタフェース	10BASE-T／100BASE-TX (IEEE802.3／IEEE802.3u) ×1ポート (RJ-45) オートネゴシエーション	
LANインタフェース	10BASE-T／100BASE-TX (IEEE802.3／IEEE802.3u) ×2ポート (RJ-45) オートネゴシエーション	
無線LANインタフェース	IEEE802.11b／g	
使用電源	AC100V±10V 50／60 Hz	電源アダプタを使用
消費電力	最大15 W	
外形寸法	・ アンテナを立てた状態 約370 (幅) ×177 (奥行き) ×272 (高さ) mm ・ アンテナを除いた状態 約349 (幅) ×177 (奥行き) ×123 (高さ) mm	
質量	約960 g	電源アダプタを含まない
動作環境	温度：5～35 ℃ 湿度：45～85 %	結露しないこと
情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI)	クラスB情報技術装置	
電話機インタフェース	収容回線数：1回線 (RJ-11) 約－48 V (無負荷時)	UD-FAXドアホンユニット使用時
音声ドアホンインタフェース	収容数：2台 同時通話数：1 ドアホンランプインタフェース付	

●IPテレホンUD UD-標準電話機

項 目	仕 様	記 事
LANインタフェース	10BASE-T／100BASE-TX（IEEE802.3／IEEE802.3u）×1ポート（RJ-45） オートネゴシエーション	
表示	TFTLCD（QVGA6.2インチワイド）※、32,768色	
操作	タッチパネル	
	ダイヤルボタン	
使用電源	AC 100 V±10 V 50／60 Hz	電源アダプタを使用
消費電力	最大18 W	
外形寸法	・ タッチパネル部分を収納したとき 約280（幅）×約196（奥行き）×約111（高さ）mm ・ タッチパネル部分を立てたとき 約280（幅）×約246（奥行き）×約133（高さ）mm	
質量	約1.3 kg	受話器（受話器コード付き）、タッチペンを含む 電源アダプタを含まない
使用環境	温度：5～35℃ 湿度：45～85％	結露しないこと
情報処理装置等電波障害 自主規制協議会（VCCI）	クラスB情報技術装置	

※ 液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術で作られていますが、画面の一部にごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点が見えることがあります。また、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。

これらは液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

保守サービスのご案内

7

ご参考に

保守サービスのご案内

■保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので「保証書」は大切に保管してください。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した実費をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

●故障の場合は

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： ☎0120-242751

受付時間 24時間365日

※ 17：00～翌日9：00までは、録音にて受付しており順次で対応いたします。

※ 故障修理などの対応時間 9：00～17：00

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： ☎0120-248995

受付時間 24時間365日

※ 故障修理などの対応時間 9：00～17：00

MEMO



この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

環境を考えて大豆インクを使用しています

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://web116.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方でご不明の点がございましたら、以下にお問い合わせください。

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

NTT東日本 IP電話対応機器お取扱相談センタ

 **0120-710444**

携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は
03-5667-7200（通話料金がかかります）

受付時間 9：00～21：00

年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

NTT西日本 通信機器取扱相談センタ

 **0120-^{トクニイーナ}109217**

携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は
東海・北陸・近畿・中国・四国地区

06-6341-5411（通話料金がかかります）

九州地区

092-720-4862（通話料金がかかります）

受付時間 9：00～21：00

年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2007 NTEAST・NTTWEST



本2873-1(2007.12)

UD-MEトリセツ

4343060000 H03